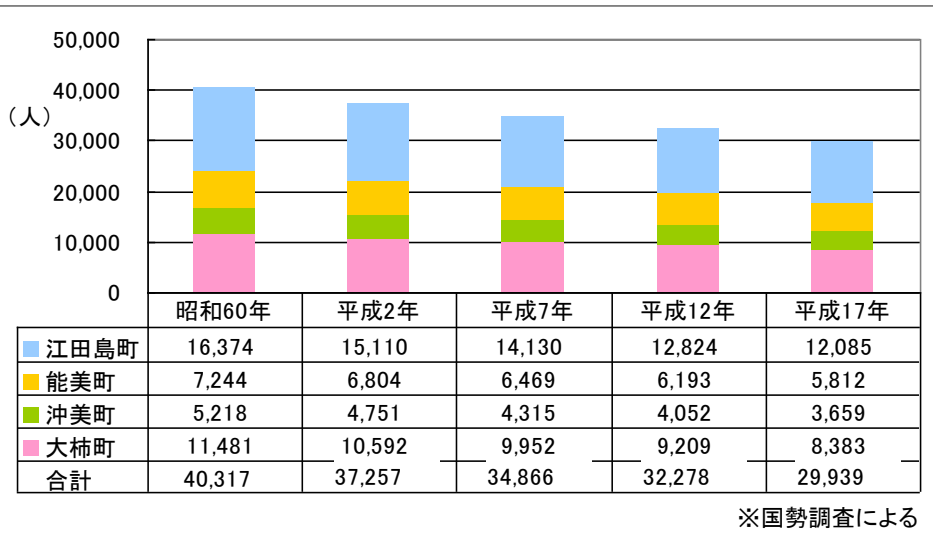


地域公共交通総合連携計画 策定業務の進捗状況について

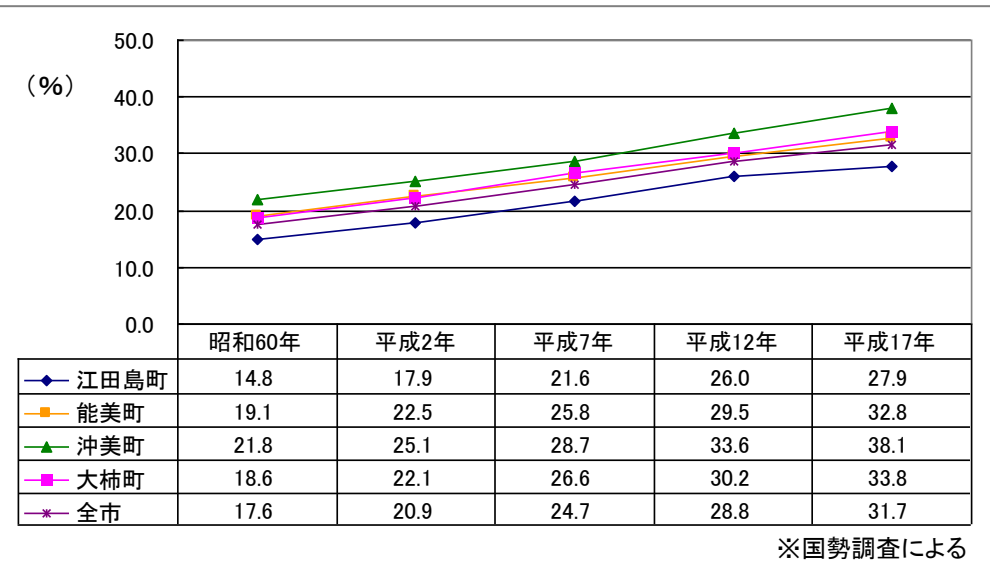
現況調査 -地域の概況-

■地区別人口の推移



- 市全域において、近年人口は減少傾向
- 高齢化率も市全域において上昇傾向
- 沖美地区は、人口減少、高齢化ともに地域で最も進行

■地区別高齢化率の推移

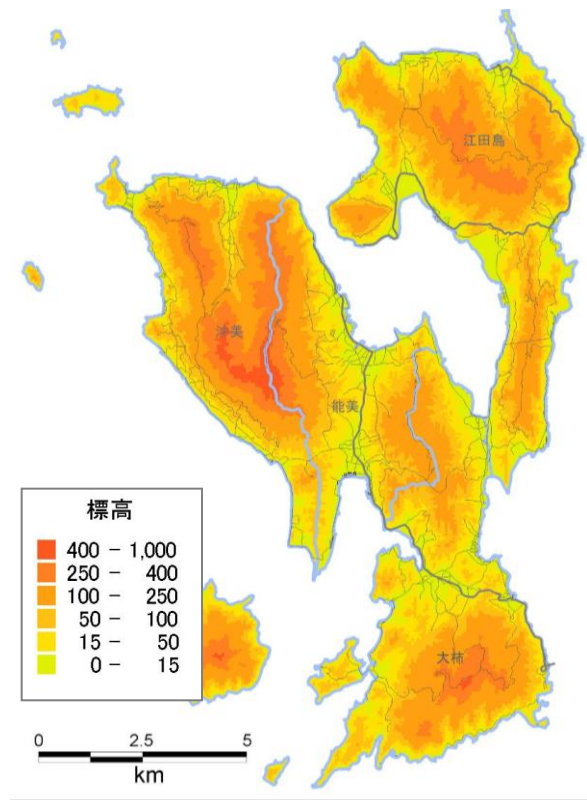
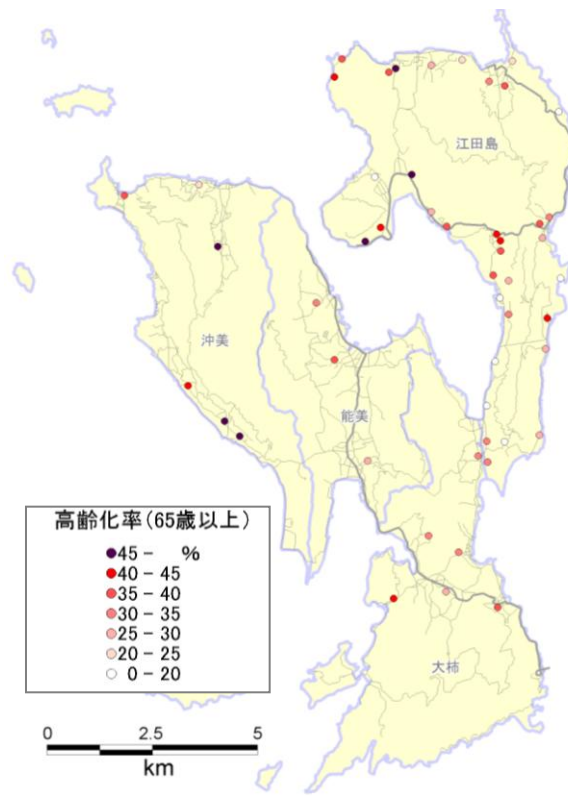
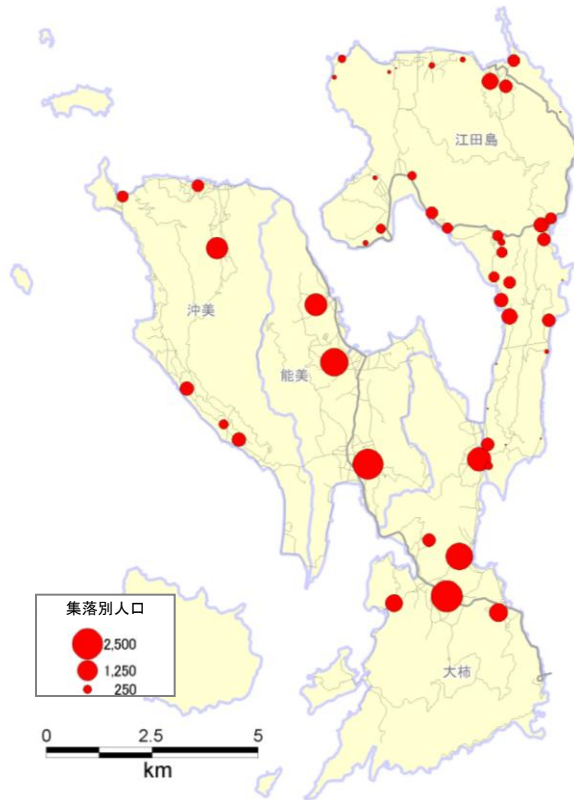


現況調査 -地域の概況-

■ 集落別人口

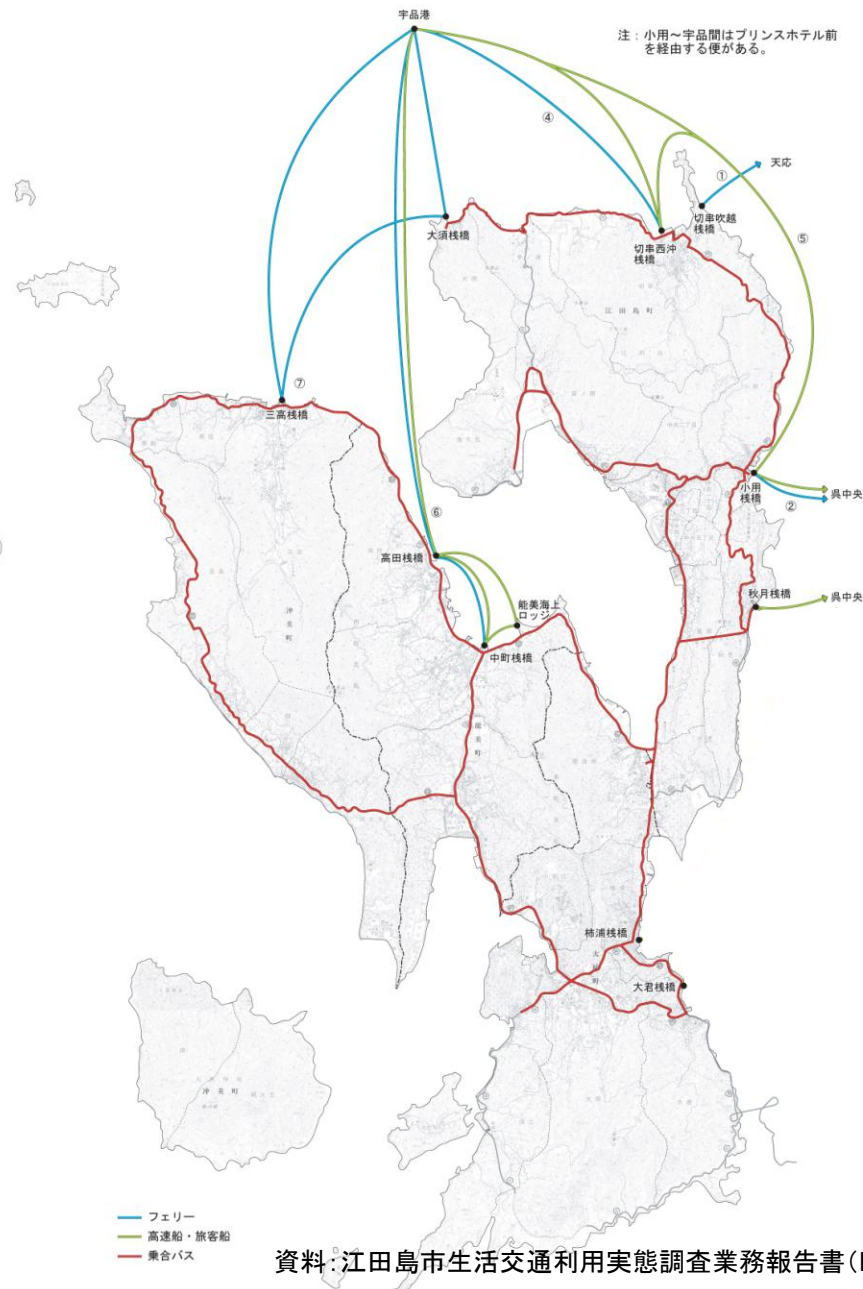
■ 集落別の高齢化率

■ 標高



- 江田島地区や沖美地区の縁辺部に規模の小さな集落が分布
- 縁辺部の集落を中心に、高齢化が進展
- 市中心部は、平地が多いものの、縁辺部の小規模集落は、幹線道路から近くても、高低差があるところも存在

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-



- 広島市、呉市に向け、各棧橋よりフェリー・高速船・旅客船が運航
- バス路線は、市内の主要幹線を中心に、計36系統が運行
- その他、徒歩や路線バスで通うことのできない児童・生徒の通学の為に、市がスクールバスを運行



資料：江田島市生活交通利用実態調査業務報告書(H20)

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■ 航路の状況



①	切串西沖～宇品(フ)
旅客運賃	450円
運航時間	6:20～21:55
便数	31往復
運航主体	上村汽船、ファーストビーチ

②	切串吹越～天応(フ)
旅客運賃	280円
運航時間	6:02～21:19
便数	20往復
運航主体	一真海運

③	小用・切串西沖～宇品(高)
旅客運賃	1030円(切串西沖900円)
運航時間	6:20～22:53
便数	20往復
運航主体	ファーストビーチ

⑨	三高・大須～宇品(フ)
旅客運賃	620円(大須500円)
運航時間	6:13～21:37
便数	16往復
運航主体	芸備商船

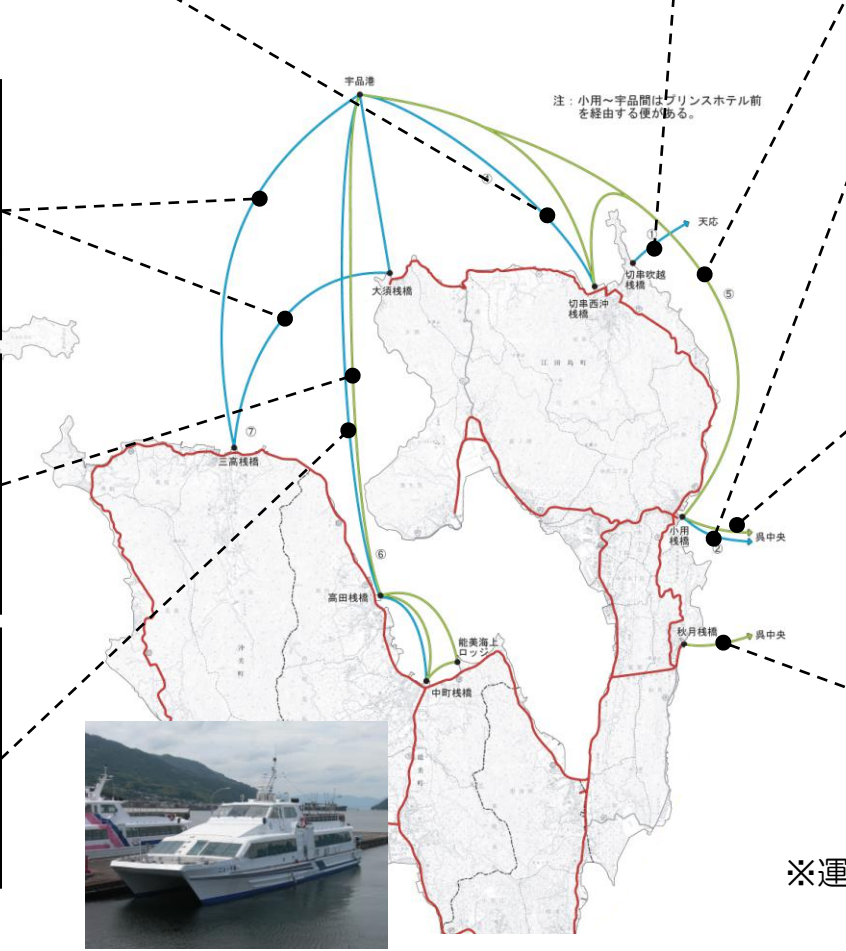
⑧	中町・高田～宇品(高)
旅客運賃	1030円
運航時間	6:27～23:17
便数	20往復
運航主体	江田島市

⑦	中町・高田～宇品(フ)
旅客運賃	620円
運航時間	6:43～20:05
便数	6往復
運航主体	江田島市

④	小用～呉中央(フ)
旅客運賃	380円
運航時間	6:27～19:20
便数	12往復
運航主体	ファーストビーチ

⑤	小用～呉中央(高)
旅客運賃	530円
運航時間	5:56～22:52
便数	14往復
運航主体	ファーストビーチ

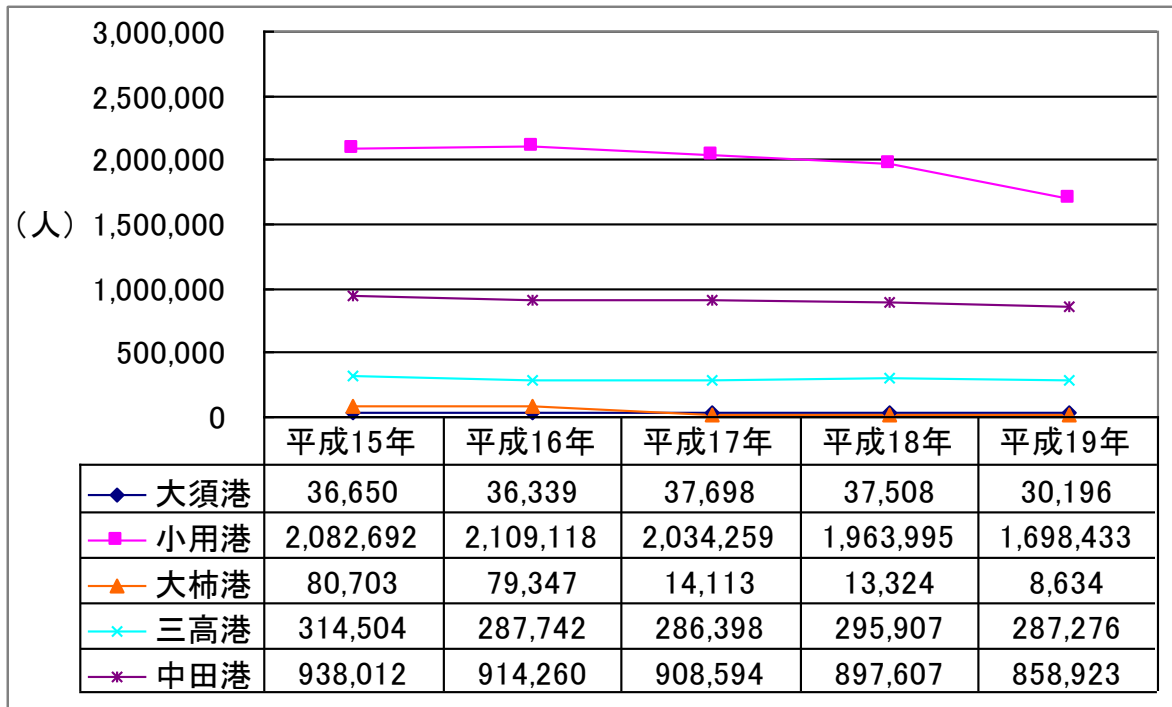
⑥	秋月～呉中央(旅)
旅客運賃	420円
運航時間	6:40～20:53
便数	14往復
運航主体	大昭汽船



※運航時間、便数は平日のものを表示

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■航路の利用者の推移



※小用港は、切串西沖棧橋、切串吹越棧橋、小用棧橋、秋月棧橋を含む
 ※大柿港は、柿浦棧橋、大君棧橋を含む
 ※中田港は、中町棧橋、高田棧橋を含む

資料：港湾統計年報

- 航路事業者からのヒアリングによると、資料のない平成20年以降も、クレアラインのETC割引等で航路利用者は減少傾向にあるとのこと
- 利用者減と燃料費の高騰が相まって、事業者の経営を圧迫（資料3で詳細を説明）

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■バス路線の状況



大柵方面 → 小用												小用 → 大柵方面											
始発	大柵	南大柵	津久茂	高田	中町	小用	小用	山	大柵	南大柵	津久茂	高田	中町	小用	小用	山	大柵	南大柵	津久茂	高田	中町	小用	
6:23	6:24	6:24	6:24	6:24	6:24	6:24	6:23	6:23	6:14	6:22	6:27	6:33	6:38	6:43	6:48	6:53	6:58	6:58	6:58	6:58	6:58	6:58	6:58

江田島バス標準時刻表(平日用) 平成21年4月1日改正

※記載されていないバス停の時刻は、各停留所に貼ってある時刻を確認してご乗車ください。

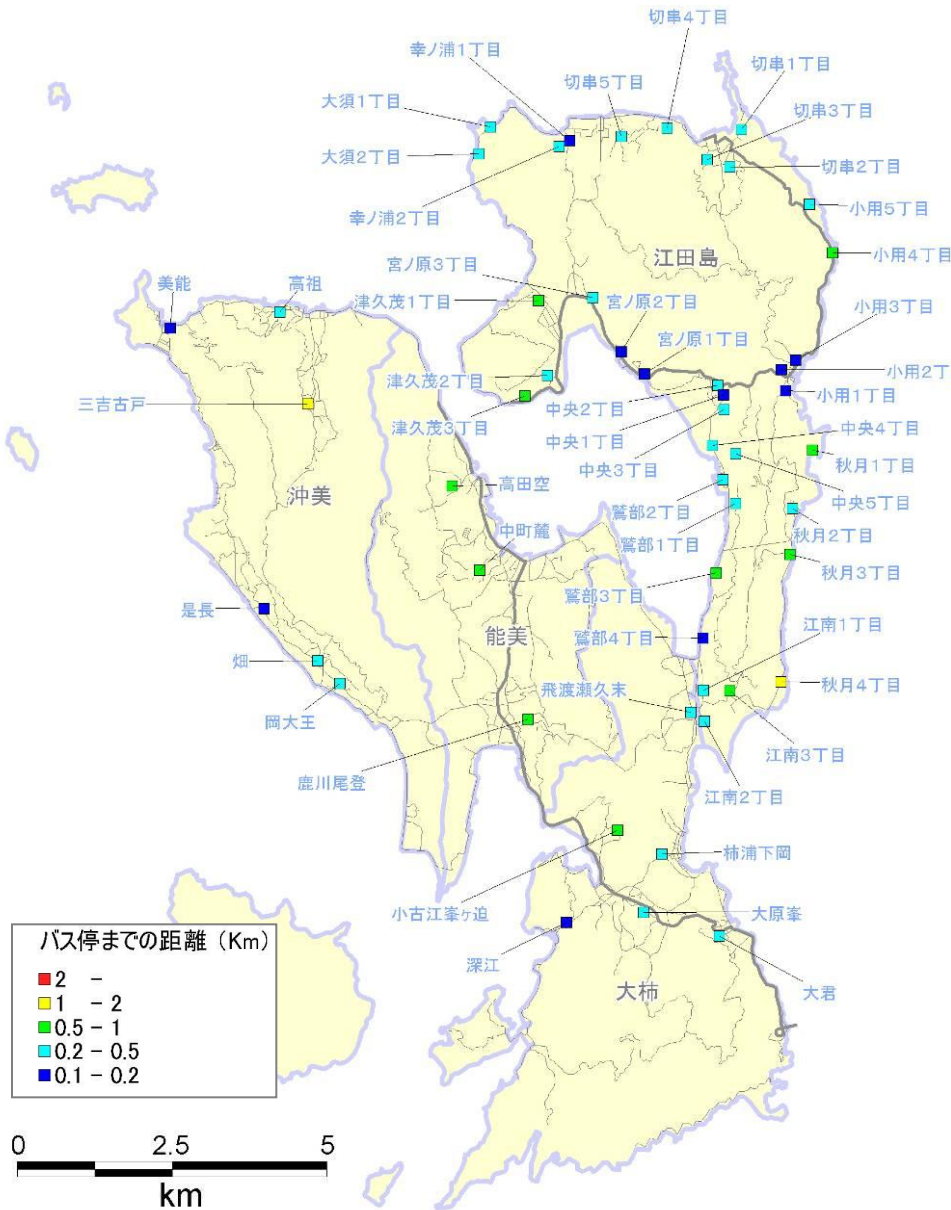
※高速船・フェリーをご利用の方は、江田島バス株式会社 TEL (0823) 45-5363 となっております。

- 小用～大柵方面の幹線を中心に36系統が運行
- 縁辺部は幹線と比べて便数が少ない



現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■各集落のバス停までの距離



- 幹線から離れた場所を中心に、バス停までの距離が離れた集落が点在
- 幹線から離れて無くとも、高低差があり、バス路線を利用しにくい集落も存在

切串5丁目周辺

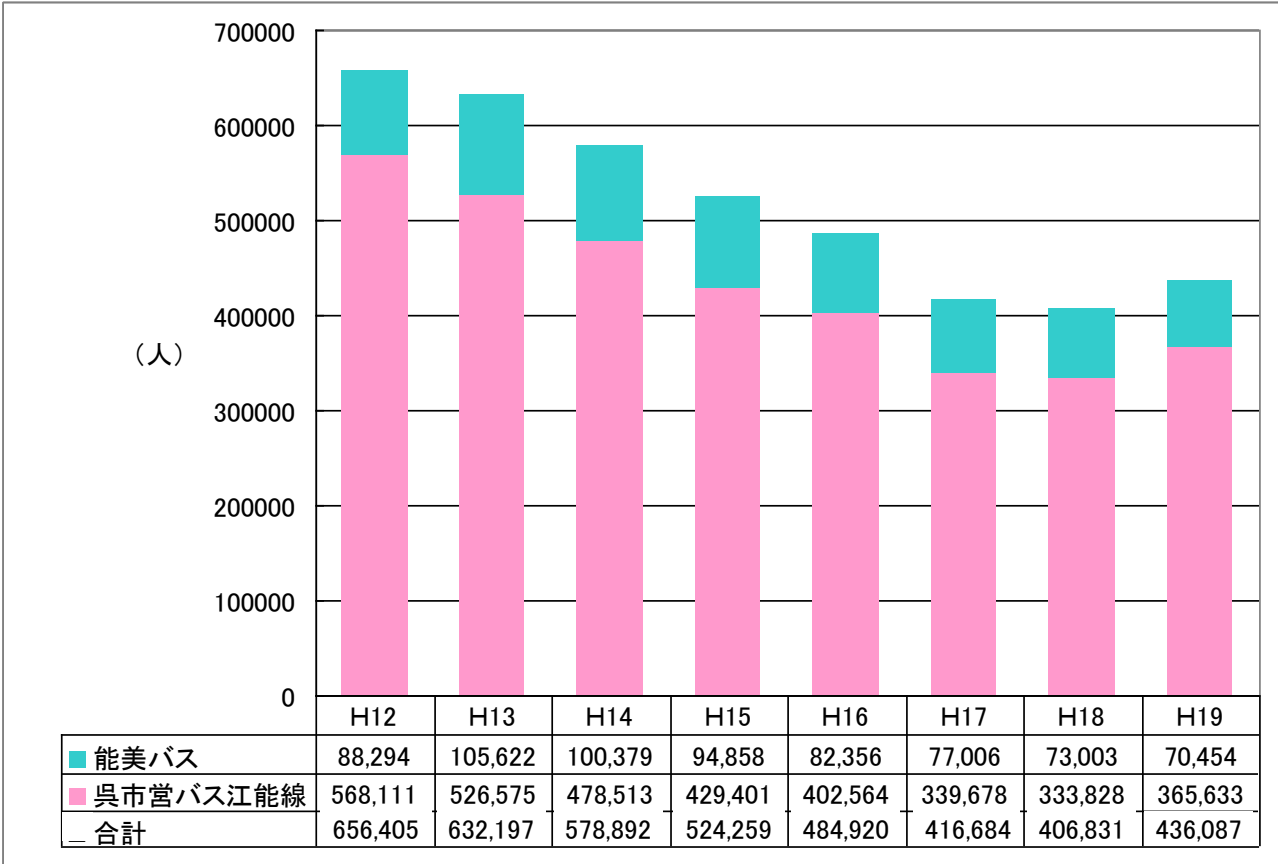


是長周辺



現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■バス路線の利用者の推移



- マイカー利用の増加等により、バス利用者の数は減少傾向
- H19は、児童・生徒の通学利用により微増

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■バス路線の系統別の収支状況（平成20年4月1日～9月30日）

<キロ当たり経常費用 256.94円> (単位：円)

系統番号	起点	経由地	終点	キロ程 (km)	運行回数		年間実車走行キロ (km)	経常費用	経常収益	経常収益率	差引額	補助区分
					平日	土日祝日						
1	小用		術科学校前	1.7	2.0	-	891	228,882	1,256,949	549.2	1,028,067	
2	小用	山田	ゆめタウン前	6.7	1.0 (2.0)	1.5	3,142	807,383	202,054	25.0	-605,329	
3	小用	山田	外海	7.5	0.5	-	915	235,100	35,952	15.3	-199,148	
4	小用	大柿支所前	大柿高校前	11.2	4.5	5.0	19,130	4,571,585	4,571,585	93.0	-343,574	1種
5	小用	大柿支所前	中町棧橋	17.9	3.0	3.5	20,746	5,330,503	3,859,383	72.4	-1,471,120	
6	小用	大柿支所前・高田棧橋	三高棧橋	24.1	0.5	-	2,940	755,455	95,897	12.7	-659,558	
7	小用	大柿支所前・是長	三高棧橋	29.4	1.0	-	7,174	1,843,185	1,001,209	54.3	-841,976	
8	小用	大君	大柿高校前	14.2	2.5	3.5	14,725	3,783,544	4,921,645	130.1	1,138,101	2種
9	小用	大君	中町棧橋	20.9	4.5	5.0	35,697	9,172,039	6,557,652	71.5	-2,614,387	
10	小用	大君	高田棧橋	22.9	1.0	-	5,588	1,435,678	1,384,902	96.5	-50,776	
11	小用	大君・高田棧橋	三高棧橋	27.1	-	0.5	1,653	424,748	168,465	39.7	-256,283	
12	小用	大君・是長	三高棧橋	32.4	0.5	-	3,953	1,015,632	1,056,822	104.1	41,190	
13	小用	大柿支所前	深江	12.4	4.0	4.0	18,154	4,664,386	5,688,737	122.0	1,024,351	1種
14	小用	大君	深江	15.4	3.5	3.5	19,727	5,068,758	5,164,664	101.9	95,906	2種
15	小用		津久茂	6.3	8.5	8.5	19,599	5,035,844	2,668,914	53.0	-2,366,930	
16	小用	大原	津久茂	6.8	1.5	1.5	3,733	959,208	309,982	32.3	-649,226	
17	小用		秋月棧橋	4.3	3.0	4.0	5,246	1,347,907	90,695	6.7	-1,257,212	
18	小用		切串西沖棧橋	6.3	3.0 (2.5)	3.5 (2.5)	7,050	1,811,350	150,630	8.3	-1,660,720	
19	ゆめタウン前	大柿支所前	深江	5.7	0.5	0.5	1,043	268,014	29,457	11.0	-238,557	
20	ゆめタウン前	世上口	津久茂	10.2	1.5	1.5	5,600	1,438,813	117,680	8.2	-1,321,133	
21	切串西沖棧橋	小用	ゆめタウン前	13.0	0.5	-	1,586	407,507	139,463	34.2	-268,044	
22	秋月棧橋	小用	津久茂	10.6	1.5	1.5	5,819	1,495,237	492,658	32.9	-1,002,579	
23	切串西沖棧橋	小用	秋月棧橋	10.6	1.5	1.5	5,819	1,495,237	119,257	8.0	-1,375,980	
25	外海	小用	秋月棧橋	11.8	0.5	-	1,440	369,891	148,259	40.1	-221,632	
37	中町棧橋	ゆめタウン前	秋月棧橋	8.6	1.0	-	2,098	539,163	28,824	5.3	-510,339	
38	小用	山田	秋月棧橋	6.1	2.5	-	3,721	956,074	456,624	47.8	-499,450	
39	小用	ゆめタウン前	中町棧橋	11.5	1.0	-	2,806	720,974	180,753	25.1	-540,221	
40	大須公園前	小用	ゆめタウン前	17.9	1.0	-	4,368	1,122,211	285,109	25.4	-837,102	
41	切串西沖棧橋		大須公園前	4.9	1.0	-	1,196	309,639	93,438	30.2	-216,201	
42	小用	切串西沖棧橋	大須公園前	11.2	1.0	-	2,733	702,166	99,728	14.2	-602,438	
小計							228,292	58,659,687	41,377,387	70.5	-17,282,300	
<キロ当たり経常費用 252.75円>												
24	ゆめタウン前	大君	中町棧橋	14.2	1.0	1.0	5,197	1,312,657	262,612	20.0	-1,050,045	
26	中町棧橋	東浜	大柿高校前	6.7	6.5	4.0	13,896	3,509,662	1,196,911	34.1	-2,312,751	
27	高田棧橋	東浜	大柿高校前	8.7	1.5	-	3,184	804,916	319,394	39.7	-485,522	
28	三高棧橋	高田棧橋	大柿高校前	12.9	2.0	1.0	7,869	1,987,473	487,964	24.6	-1,499,509	
29	三高棧橋	是長	大柿高校前	18.2	0.5	-	2,220	560,806	149,734	26.7	-411,072	
30	中町棧橋	是長	三高棧橋	16.5	9.0	5.5	47,306	11,947,950	4,050,990	33.9	-7,896,960	
31	高田棧橋	是長	三高棧橋	18.5	0.5	-	2,257	570,050	212,670	37.3	-357,380	
32	三高棧橋	高田棧橋	中町棧橋	6.2	1.5	-	2,269	573,132	17,145	3.0	-555,987	
33	中町棧橋	柿浦・大君	大柿高校前	12.1	2.0	0.5	6,643	1,677,797	352,369	21.0	-1,325,428	
34	三高棧橋	高田棧橋・柿浦・大君	大柿高校前	18.3	0.5	-	2,233	563,888	398,548	70.7	-165,340	
35	中町棧橋	江南橋	ゆめタウン前	4.8	6.0	6.0	10,541	2,662,290	995,734	37.4	-1,666,556	
36	三高棧橋	是長・中町棧橋	ゆめタウン前	21.3	1.0	1.0	7,796	1,968,985	588,724	29.9	-1,380,261	
小計							111,410	28,139,606	9,032,795	32.1	-19,106,811	
0.0												
合計							339,702	86,799,293	50,410,182	58.1	-36,389,111	

注：資料は、江田島バス。()内の数値は、平成20年9月1日改正に伴う変更を示す。



現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■バス路線維持に係る行政負担の状況

(単位:円)

種別	H16	H17	H18	H19	H20	備考
第1種(適合化補填)	544,697	4,055,076	8,221,849	5,314,840	1,140,718	呉市営:国県補助制度
第2種(市負担分)	408,000	1,137,000	1,049,000	2,263,000	760,000	呉市営:県市補助制度
第3種(単市補助制度)	42,499,000	44,298,000	54,389,000	56,429,000	70,312,000	能美バス(江田島バス): 単市補助制度(旧21条対象補助)
運行費補助金	40,028,000	49,697,000	51,843,000	40,394,000	-	呉市営:補助制度外の呉市営の赤字分を補てん
合計	83,479,697	99,187,076	115,502,849	104,400,840	72,212,718	
前年比	-	118.8%	116.4%	90.4%	69.2%	



- 平成20年度のバス路線の維持に係る市費負担は、約7000万円
- 主に小用～大柿方面の幹線以外のバス路線の欠損補填

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■通学に関する行政負担の状況

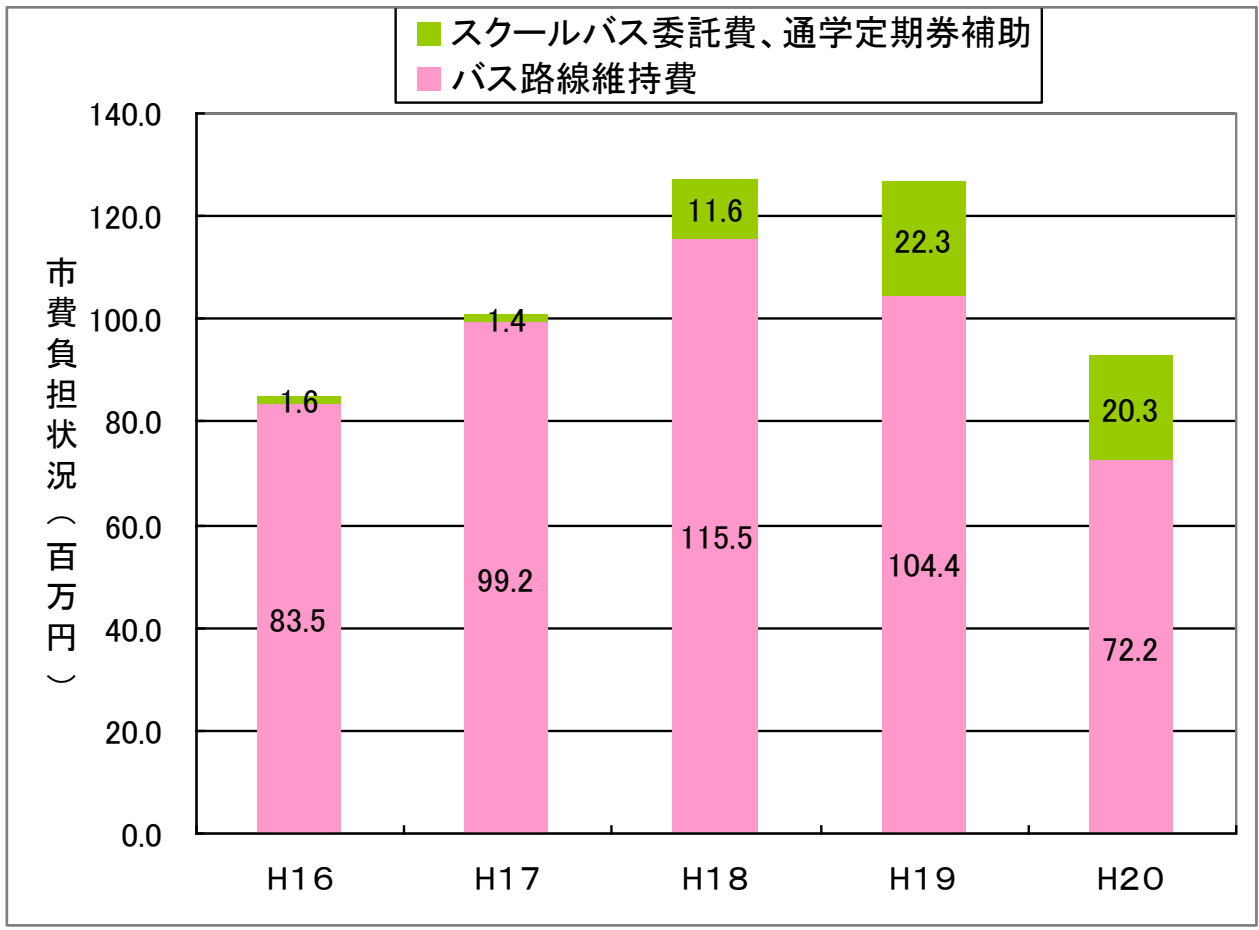
年度	学校統廃合等の動き	定期券補助額	スクールバス委託料	合計	備考
H16	・4町合併	1,580,580	0	1,580,580	・江南地区, 深江地区定期券補助
H17		1,443,840	0	1,443,840	・江南地区, 深江地区定期券補助
H18	・大須小(ス), 秋月小(ス), 沖中(路)統廃合	2,993,810	8,588,000	11,581,810	・スクールバス2系統
H19	・津久茂小(ス), 宮ノ原小(ス), 小用小(路), 沖小(路)統廃合	5,286,370	16,980,000	22,266,370	・スクールバス5系統
H20	・大君小(路), 切串中(路)統廃合 ・大須地区, 秋月地区のスクールバスを路線化(定期券補助に移行)	10,556,240	9,765,000	20,321,240	・スクールバス3系統

※(路)路線バス利用, (ス)スクールバス利用

- バス路線の維持費の他、学校の統廃合に伴い、遠距離通学となった児童・生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や路線バス利用に対する定期券補助を実施
- 平成20年度の通学に係る市費負担は、約2000万円

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■移動に係る行政負担の状況



- 平成20年度の市費負担の合計は、約9000万円
- 平成19～20年度の間、バス路線の江田島バスへの統合・合理化等により、市費負担は約3000万円削減

ヒアリング調査

<調査対象>

- 自治会等
 - 各地区自治会連合会／江田島市社会福祉協議会／江田島市女性会連合会
- 近隣自治体、観光関連主体
 - 広島市／呉市／江田島市観光協会
- 交通事業者
 - 上村汽船／ファーストビーチ／芸備商船／一真海運／大昭汽船／江田島市企業局交通課／広島県旅客船協会／江田島バス／広島県タクシー協会江能支部

ヒアリング調査

<江田島地区（自治会連合会、女性会）>

- 通勤・通学と、高齢者の通院等は利用時間帯が異なるため、**それぞれに合った交通を考える必要がある**（大須・幸ノ浦地区のバスは、通学にダイヤを合わせている）。
- 津久茂～切串方面へのバス路線（新道経由）が欲しい。
- 病院の付近など、多くの利用が見込まれるバス停に、**上屋やベンチ等の施設整備**をして欲しい。
- 市中心部の**商業施設への直行便**があれば便利（毎日運行する必要はない）。
- 大須・幸ノ浦地区は、旧町時代に運行されていた福祉バスが廃止され、高齢者の移動手段がない。**地域で運行経費等を賄い、小型車両で切串までの移動手段を確保したい**と考えている。
- 市に頼れない部分は**自分たちで協力して運営**する必要がある。
- 能美の公営船にのみ、市が税金を投入することに不満がある。
など

ヒアリング調査

<能美地区（自治会連合会、女性会）>

- バスと航路の接続を良くしてほしい（特に鹿川～中町棧橋）。
- 乗り継ぎ時間も少ない（少なくとも5分は欲しい）。
- これまで多くの利用があったフェリー便が減便されたことによる住民の不満は大きい。高速船を利用せざるを得ないが、運賃が高い。
- 航路の合理化という観点からは、西能美のフェリーは三高港に集約すべき。ただし、中町棧橋の整備計画と整合を図る必要がある。
- フェリーを三高港に集約する場合は、高速船を使わざるを得なくなる中町・高田周辺の住民への運賃軽減策を考えないと理解が得られないと思う。
- 航路を民間に移行する場合、運賃の値上げによる住民の反発が予想される。

など

ヒアリング調査

< 沖美地区（女性会） >

- バスの便数が少ない。
- 朝夕以外は利用者が少ないので、予約制のデマンド交通や乗り合いタクシー等が良いのではないか。
- 西能美航路は、フェリーを三高に集約し、中町～三高間のバスサービスを充実させるべき。
- 市の赤字が増えることを考慮し、皆が我慢する必要もあるのではないか。

など

ヒアリング調査

<大柿地区（自治会連合会、女性会）>

- 高年齢者の通院等に対して割引制度を設定してはどうか。
- 高低差のある深江地区に小型車両で乗り合いサービスを実施してはどうか。
- 柿浦～大君～大古間を小型車両で巡回するサービスがあれば良い。
- 大君からの船便が1日1往復でもあれば便利。
- 「必要なものが必要なときに必要な場所にあるべき」と考えがちであるが、それは気ままであり、あるものを有効活用することが大切。
- 船の運賃が高く、バスとの乗り継ぎが良くない。
- 通勤通学者にとって不便になれば、地域から人口が流出する恐れがある。
- 高年齢者にとってはバス停までが遠く、つらい。

など

ヒアリング調査

<江田島市社会福祉協議会>

- バス路線は幹線のみで、**高低差がある地区は不便**である。
- 毎日運行ではなくても良いので、**買物等のツアー的な移動サービス**が必要である。
- 高齢者でも理解できるように、個別対応の時刻表が必要である。
- 障害者へ配慮した料金設定が必要である。**乗ってもらう工夫**が必要である。
- ダイヤ等も**高齢者や障害者に配慮**して決めるべきである。
- 移動が不便な地区として、三吉、沖（沖美地区）、深江（大柿地区）などが挙げられる。

など

ヒアリング調査

<近隣自治体>

- 呉方面の航路は、**第二音戸大橋の影響**を受けるため、予測できる部分は予測し、再編が必要である。
- 江田島市の航路は、**呉市や広島市にも影響がある**ので、必要に応じて呉市や広島市を協議会に加え、検討を行った方が良いのではないか。
など

<観光関連主体>

- 観光客向けの**情報提供が不足**している。役割分担を決めて各
棧橋にマップ等を整備すべきである。
- 近年の登山ブームもあり、船で江田島に渡り、古鷹山、野登
呂山に上る登山客も多い。
- 運賃を安くしてでも、**客を呼び込む**必要がある。
- 年に1度、秋頃に術科学校で行われる観閲行進には観光客が
多い。
など

ヒアリング調査

< 交通事業者（航路） >

- 深夜便の要望はあるが、**船員の労働時間**をこれ以上増やすことはできない。
- 民間でできる部分は民間が担い、民間でできない部分を特化して、市が担うべき。**江田島市企業局の航路のあり方**を考える必要がある。
- 間接的ではあるが、クレアラインのETC割引の影響により**利用者が減少している**と思われる。今後、**第二音戸大橋が開通**すれば、かなりの**影響を受ける**と思われる。
- 相互に補完できる航路は、**利用者の利便性**を考え、共通定期券や共通回数券を設定すべき。
- 江田島市の航路は、将来的には1社が担うのが望ましいのではないか。

など

ヒアリング調査

< 交通事業者（バス、タクシー） >

- 住民からの意見を公平に効率的に集約する仕組みが必要である。
- 住民の要望に対して、資金面をよく考える必要がある。
- 縁辺部を中心に、集落の人口は少ないものの、日常生活の移動に困っている高齢者が多い。
- 市の縁辺部から中心部に向け、高齢者を対象とした買物ツアーの要望がある。

など

利用状況調査 -航路乗降調査-

江田島市の全航路を対象に乗降調査

- 9/26(土)、9/29(火)、10/4(日)

【データ取得状況】

■ 9月26日 (土曜)

方向	回収数(人)	利用者数(人)	回収率
上り(江田島→広島、呉)	2,976	4,301	69.2%
下り(広島、呉→江田島)	2,705	4,148	65.2%
計	5,681	8,449	67.2%

■ 9月29日 (火曜)

方向	回収数(人)	利用者数(人)	回収率
上り(江田島→広島、呉)	3,090	4,481	69.0%
下り(広島、呉→江田島)	2,712	4,457	60.8%
計	5,802	8,938	64.9%

■ 10月4日 (日曜)

方向	回収数(人)	利用者数(人)	回収率
上り(江田島→広島、呉)	2,147	3,526	60.9%
下り(広島、呉→江田島)	2,196	3,714	59.1%
計	4,343	7,240	60.0%



現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■隣接航路の比較 市東部（広島方面（天応方面を含む））

- 高速船は通勤・通学の割合が高く、フェリーは業務の割合が高い
- 高速船は定期券での支払いの割合が高い

①	切串西沖～宇品(フェリー)
旅客運賃	450円
運航時間	6:20～21:55(31往復)

■調査日の利用者数(平日)
 ・江田島→広島方面1025人(車両176台)
 ・広島→江田島方面1062人(車両178台)

■利用目的

■支払種別

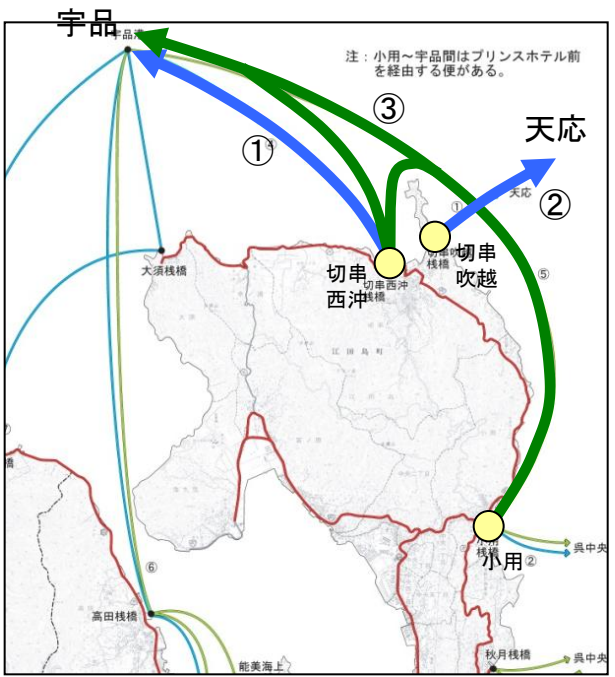
②	切串吹越～天応(フェリー)
旅客運賃	280円
運航時間	6:02～21:19(20往復)

■調査日の利用者数(平日)
 ・江田島→広島方面329人(車両134台)
 ・広島→江田島方面326人(車両124台)

■利用目的

■支払種別

【市東部広島方面の航路の状況】



③	小用・切串西沖～宇品(高速船)
旅客運賃	1030円(切串西沖900円)
運航時間	6:20～22:53(20往復)

■調査日の利用者数(平日)
 ・江田島→広島方面256人
 ・広島→江田島方面215人

■利用目的

■支払種別

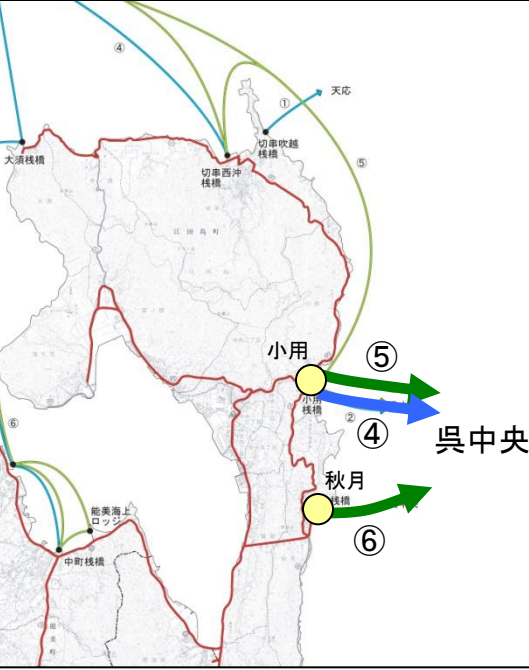
※運航時間は平日のものを表示

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■隣接航路の比較 市東部（呉方面）

- 高速船は通勤・通学の割合が高く、フェリーは業務の割合が高い
- 小用～呉中央のフェリーは平日でも観光目的の利用が多い

【市東部呉方面の航路の状況】



④	小用～呉中央(フェリー)
旅客運賃	380円
運航時間	6:27～19:20(12往復)

■調査日の利用者数(平日)

- ・江田島→呉方面546人(車両53台)
- ・呉→江田島方面503人(車両44台)

■利用目的

通勤	36%
通学	14%
通院	13%
買物・レジャー	11%
その他(空白)	10%
業務	9%
観光	5%

■支払種別

定期券	36%
回数券	28%
現金	32%
その他(空白)	3%
その他	1%

⑤	小用～呉中央(高速船)
旅客運賃	530円
運航時間	5:56～22:52(14往復)

■調査日の利用者数(平日)

- ・江田島→呉方面320人
- ・呉→江田島方面350人

■利用目的

通勤	46%
通学	23%
通院	7%
買物・レジャー	5%
その他(空白)	11%
その他	2%
観光	1%
業務	2%

■支払種別

定期券	55%
回数券	15%
現金	18%
その他(空白)	12%
その他	0%

⑥	秋月～呉中央(旅客船)
旅客運賃	420円
運航時間	6:40～20:53(14往復)

■調査日の利用者数(平日)

- ・江田島→呉方面201人
- ・呉→江田島方面182人

■利用目的

通勤	46%
通学	30%
通院	12%
買物・レジャー	6%
その他(空白)	0%
その他	5%
業務	1%
観光	0%

■支払種別

定期券	40%
回数券	41%
現金	17%
その他(空白)	2%
その他	0%

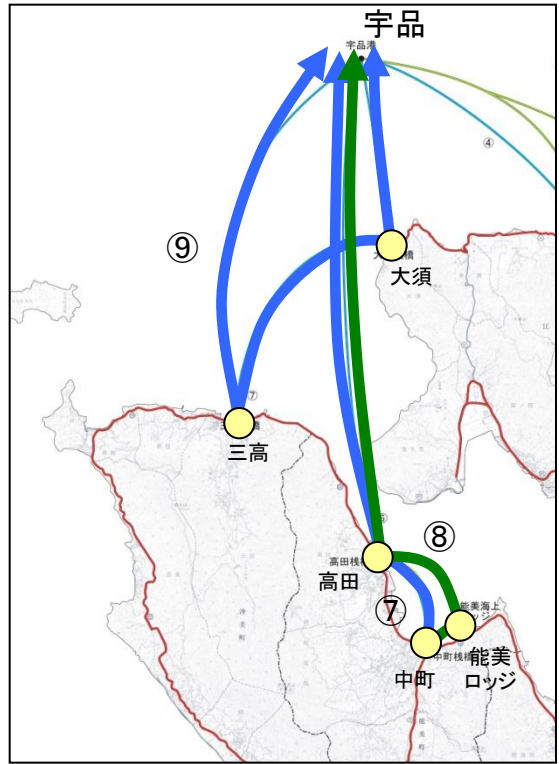
※運航時間は平日のものを表示

現況調査 -公共交通等の移動サービスの現状-

■隣接航路の比較 市西部（広島方面）

- 中町・高田～宇品のフェリーは、通院目的の利用が多く、高速船は通勤・通学の利用が多い
- 高速船は定期券の利用が多い

【市西部広島方面の航路の状況】



⑦	中町・高田～宇品(フェリー)
旅客運賃	620円
運航時間	6:43～20:05(6往復)

■調査日の利用者数(平日)

- 江田島→広島方面294人(車両38台)
- 広島→江田島方面230人(車両31台)

■利用目的

通勤	31%
通学	12%
通院	22%
買物・レジャー	6%
業務	10%
観光	0%
その他	15%
(空白)	4%

■支払種別

定期券	32%
回数券	24%
現金	39%
その他	0%
(空白)	5%

⑧	中町・高田～宇品(高速船)
旅客運賃	1030円
運航時間	6:27～23:17(20往復)

■調査日の利用者数(平日)

- 江田島→広島方面787人
- 広島→江田島方面864人

■利用目的

通勤	44%
通学	27%
通院	7%
買物・レジャー	5%
業務	5%
観光	0%
その他	10%
(空白)	2%

■支払種別

定期券	68%
回数券	11%
現金	19%
その他	0%
(空白)	2%

⑨	三高・大須～宇品(フェリー)
旅客運賃	620円(大須500円)
運航時間	6:13～21:37(16往復)

■調査日の利用者数(平日)

- 江田島→広島方面723人(車両116台)
- 広島→江田島方面725人(車両103台)

■利用目的

通勤	40%
通学	11%
通院	11%
買物・レジャー	5%
業務	12%
観光	2%
その他	17%
(空白)	2%

■支払種別

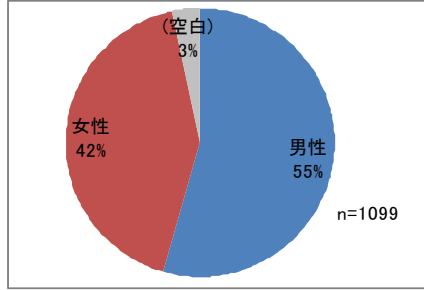
定期券	37%
回数券	23%
現金	37%
その他	1%
(空白)	2%

※運航時間は平日のものを表示

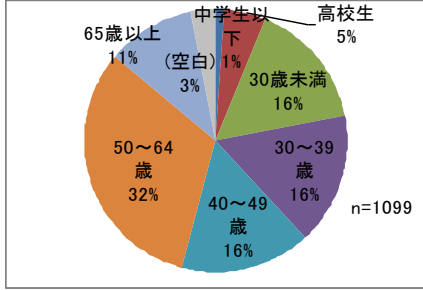
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

①切串西沖～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

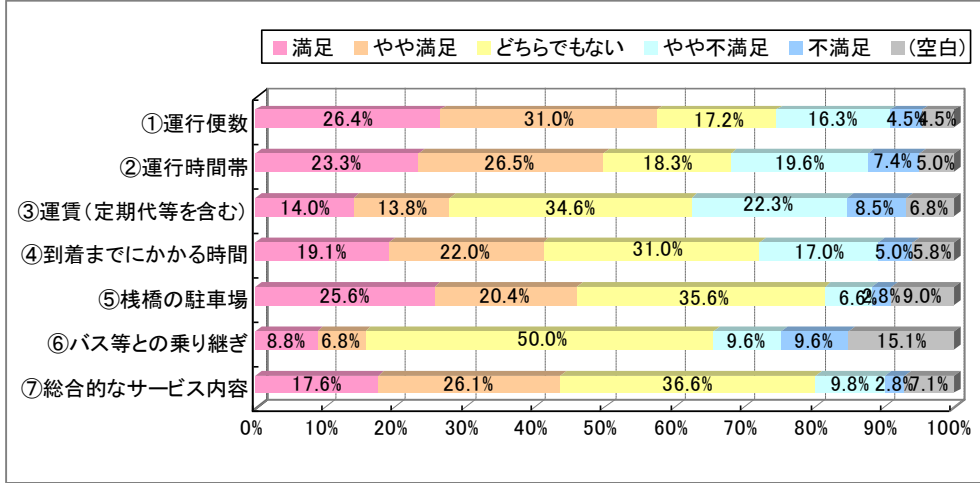
【性別】



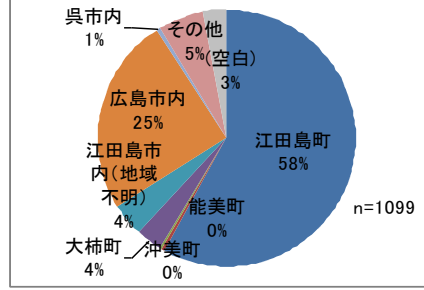
【年齢層】



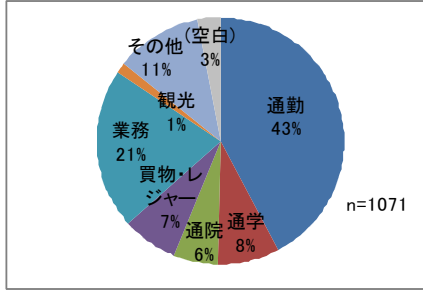
【満足度】



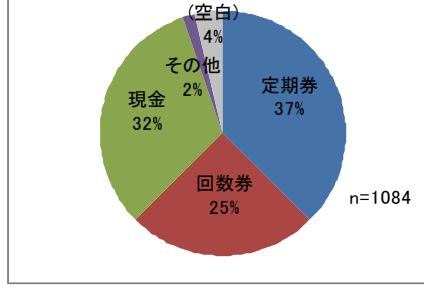
【居住地】



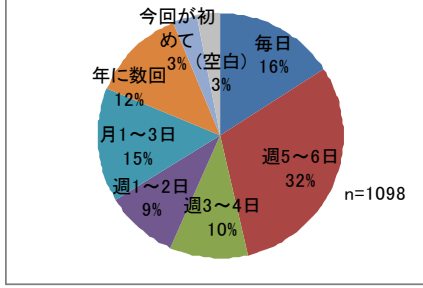
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

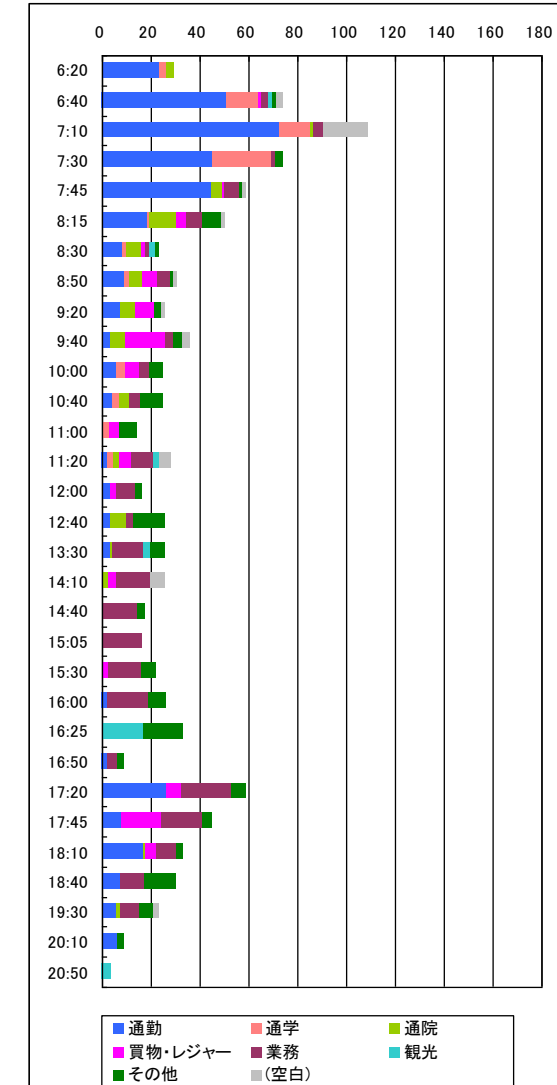


- 大半は江田島地区の住民が利用しているが、広島市側の利用も多い
- 通勤が大半を占める他、業務での利用も多い
- 満足度は比較的高いが、運賃やバス等との乗り継ぎの満足度が他の項目に比べて低い

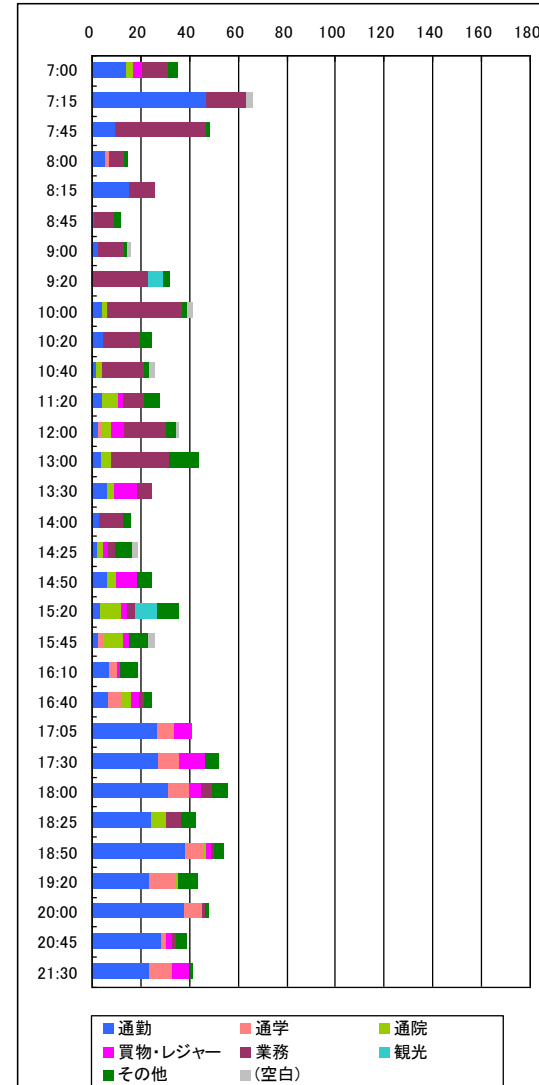
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

①切串西沖～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

【切串西沖→宇品】



【宇品→切串西沖】

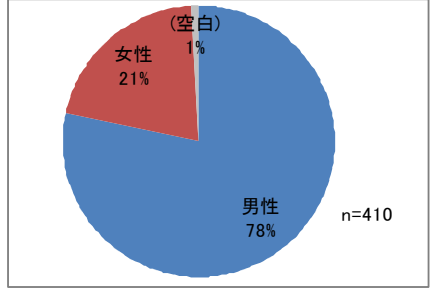


- 住民の利用のピークは6～7時台の通勤・通学
- 8～9時台は、通院・買物にシフト
- 通院・買物利用の帰宅便は11～18時台まで幅が広い
- 10～16時台は、比較的利用が少ない
- 17時台以降、通勤・通学者の帰宅で再度利用者が増加するが、分散的
- 午前中を中心に広島市側からの業務利用が多いのが特徴

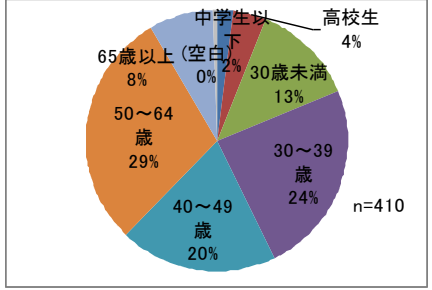
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

②切串吹越～天応（フェリー）；調査結果（平日）

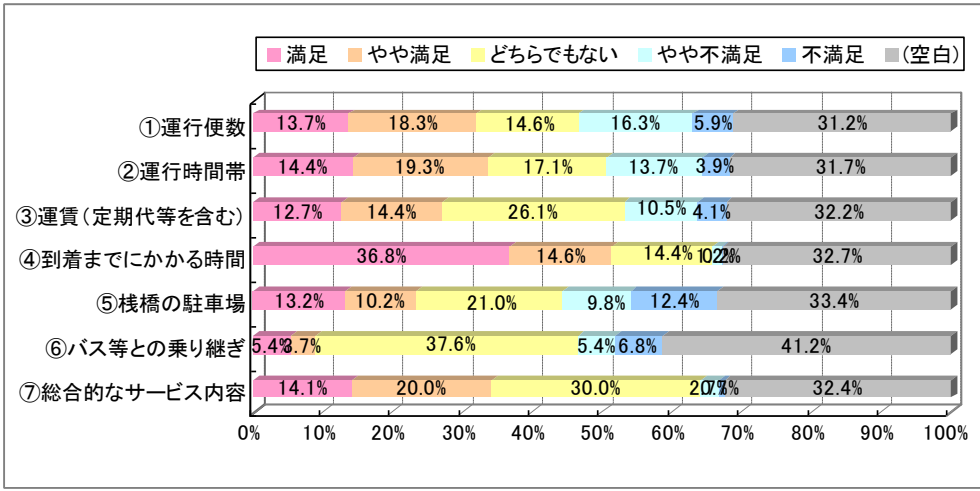
【性別】



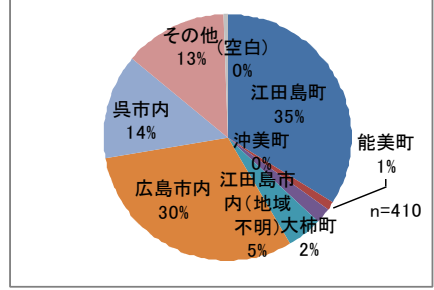
【年齢層】



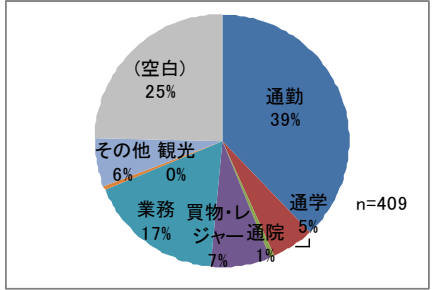
【満足度】



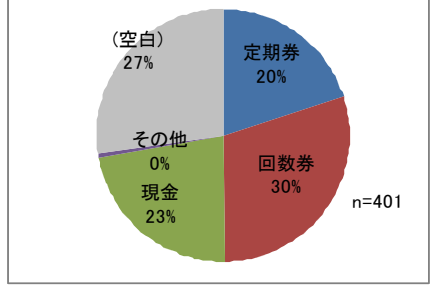
【居住地】



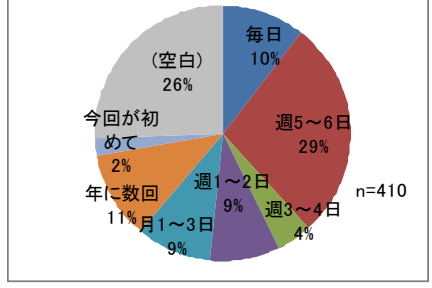
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

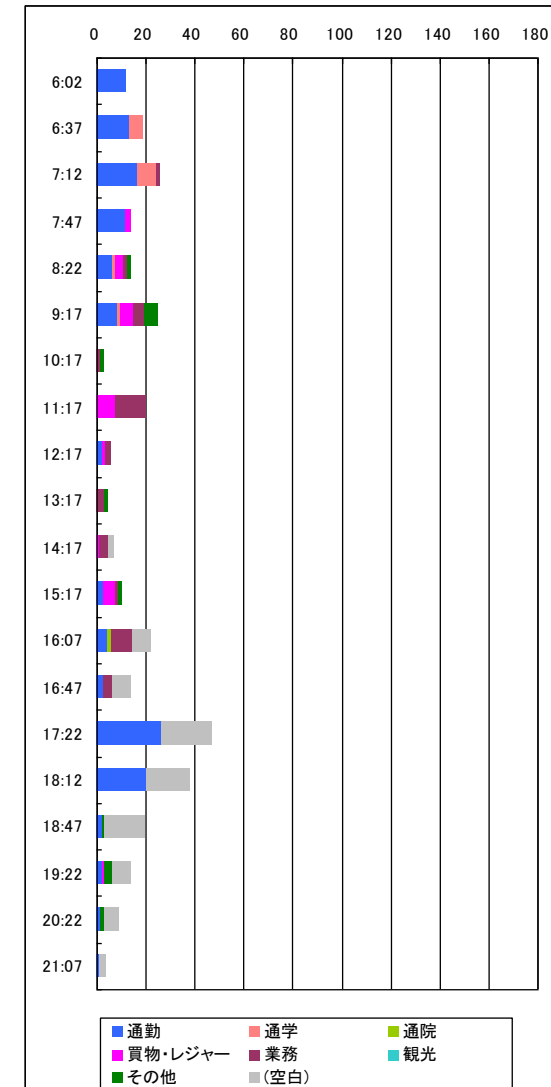


- 江田島地区の住民の他、広島市や呉市側の利用も多い
- 通勤の他、業務での利用も多い
- 棧橋の駐車場に関する満足度が比較的低い

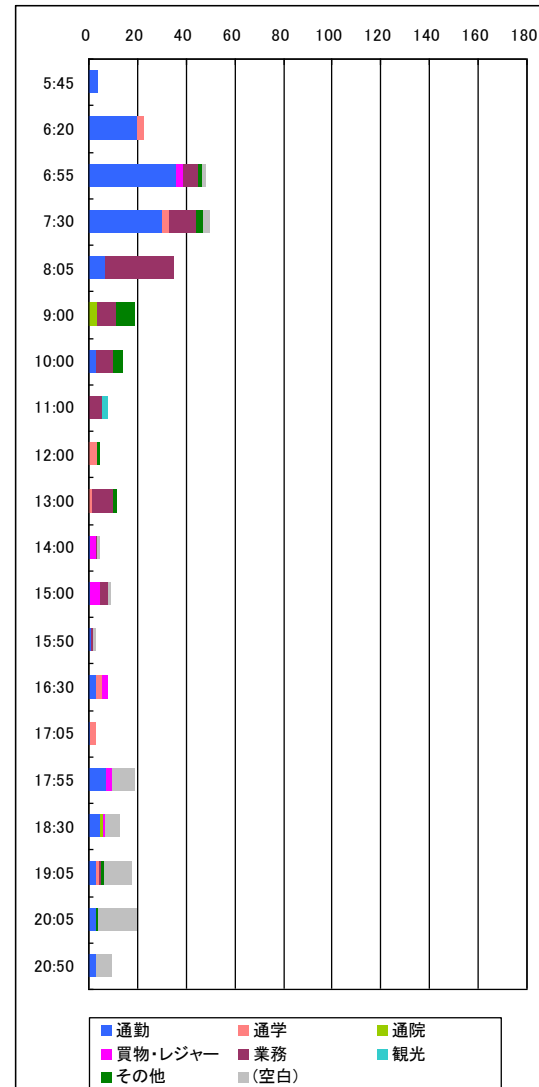
利用状況調査 -航路乗降調査-

②切串吹越～天応（フェリー）；調査結果（平日）

【切串吹越→天応】



【天応→切串吹越】

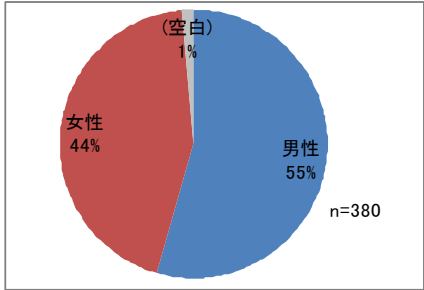


- 住民の利用のピークは6～7時台の通勤・通学
- 朝は、呉市側から江田島市側への通勤や業務利用が多い
- 通院や買物での利用は、他の航路に比べ少ない
- 10～16時台は、比較的利用が少ない

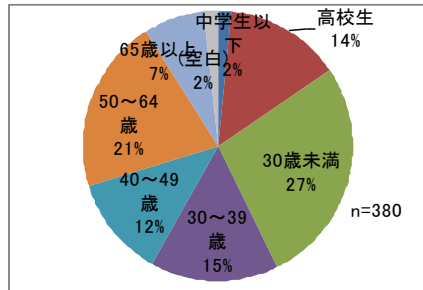
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

③小用・切串西沖～宇品（高速船）；調査結果（平日）

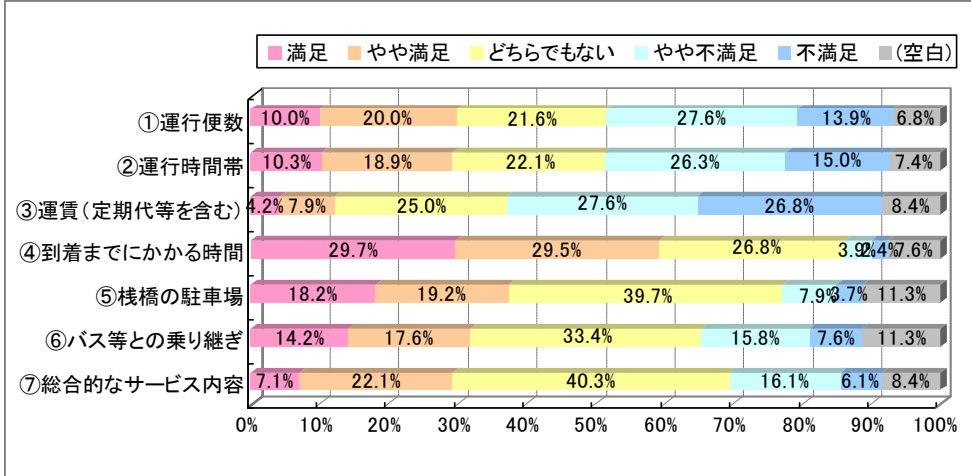
【性別】



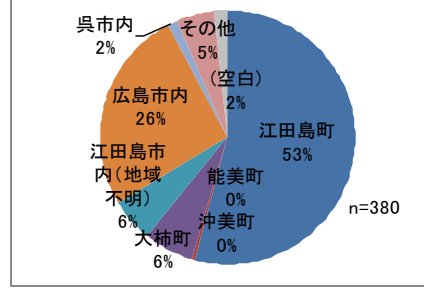
【年齢層】



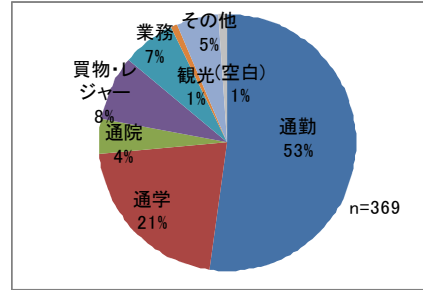
【満足度】



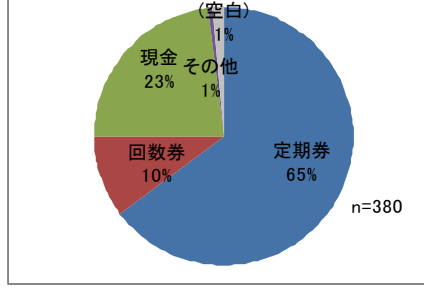
【居住地】



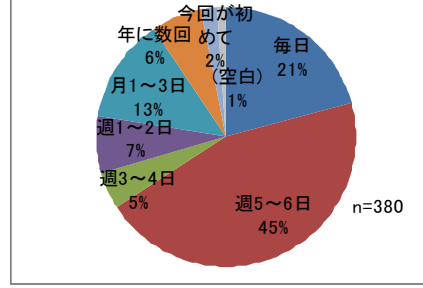
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

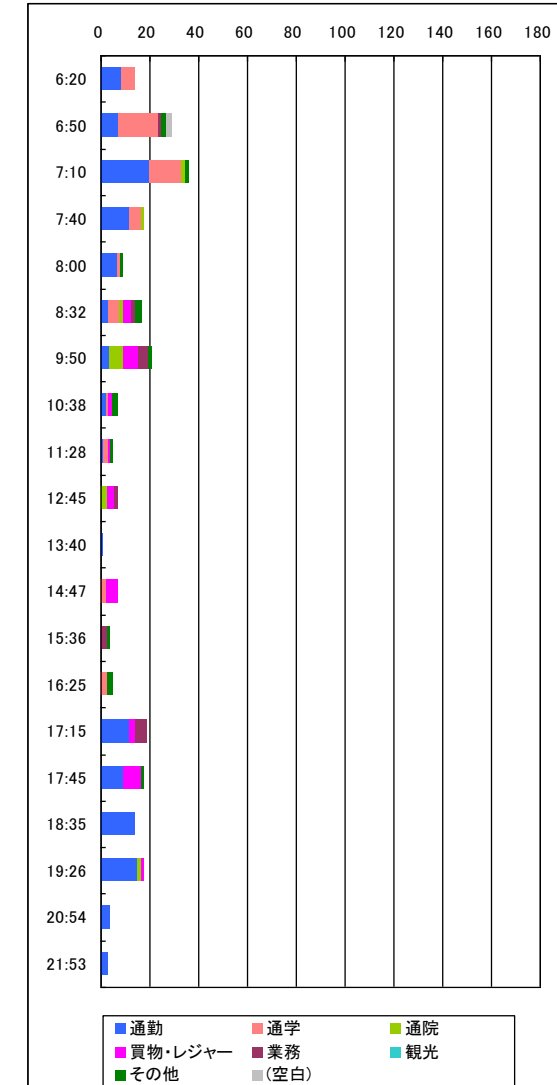


- 江田島地区の住民の他、広島市側の利用も多い
- 通勤・通学の利用が多い
- 所要時間に関する満足度が比較的高く、運賃に関する満足度が比較的低い

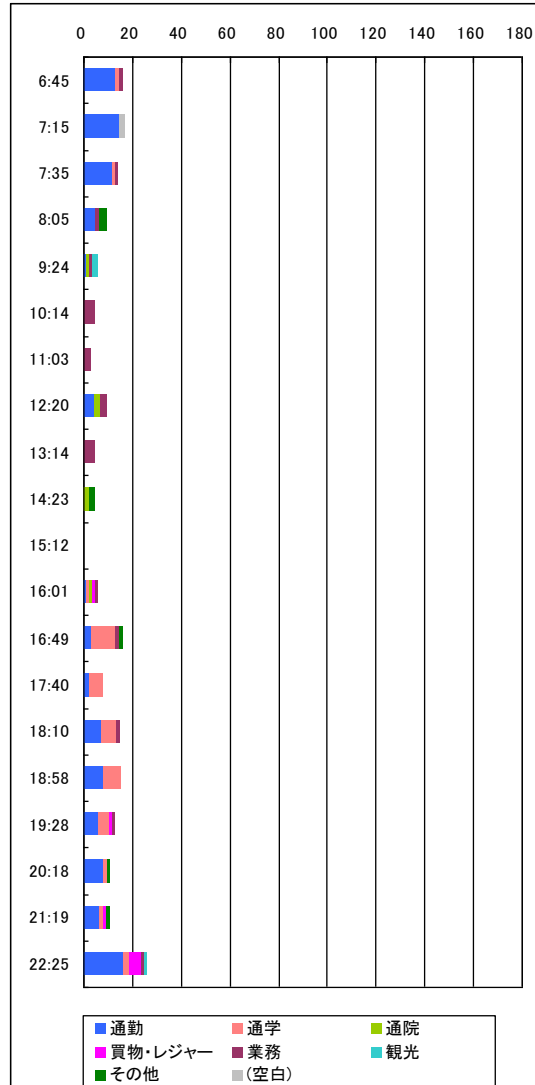
利用状況調査 -航路乗降調査-

③小用・切串西沖～宇品（高速船）；調査結果（平日）

【小用・切串西沖→宇品】



【宇品→小用・切串西沖】

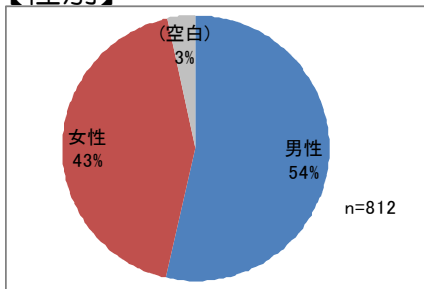


- 住民の利用のピークは6～9時台の通勤・通学・通院・買物
- 通院や買物での利用は、他の航路に比べ少ない
- 10～16時台は、比較的利用が少ない

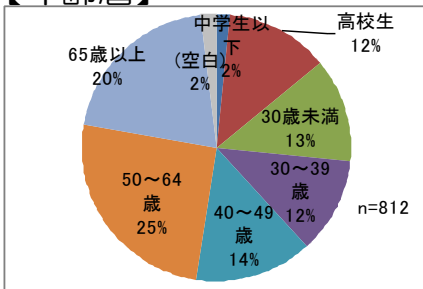
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

④小用～呉中央（フェリー）；調査結果（平日）

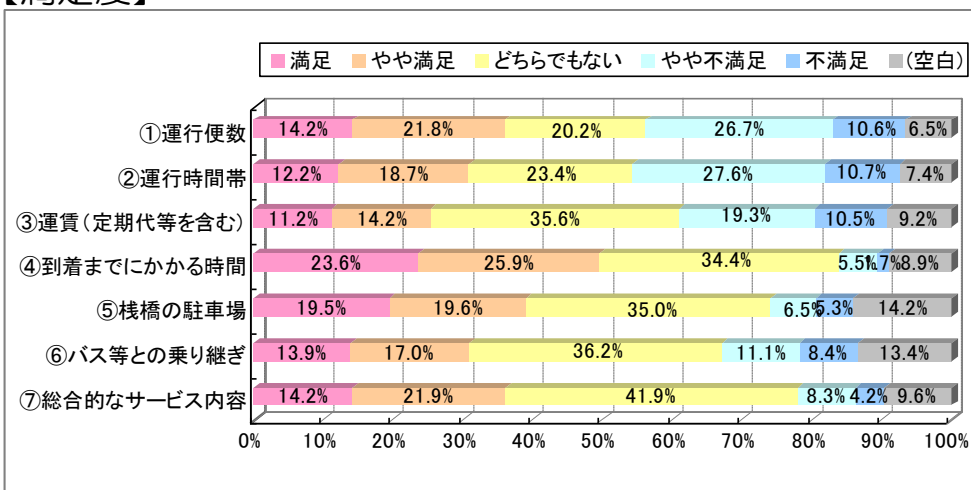
【性別】



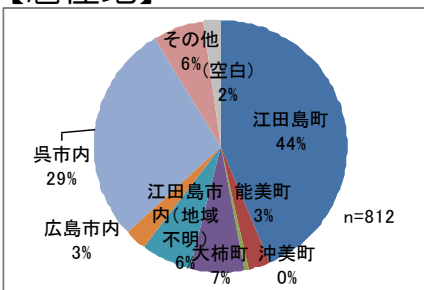
【年齢層】



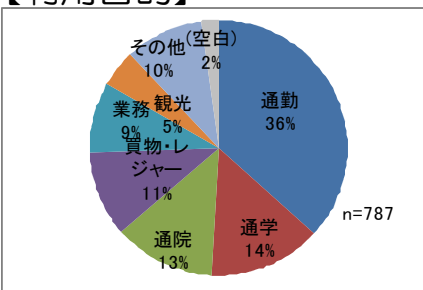
【満足度】



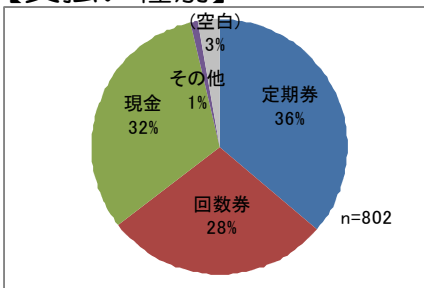
【居住地】



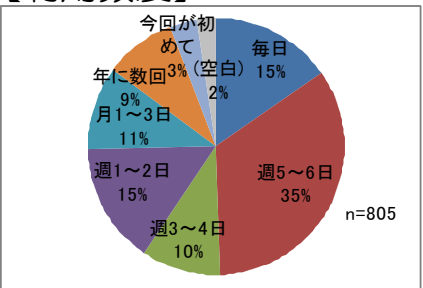
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

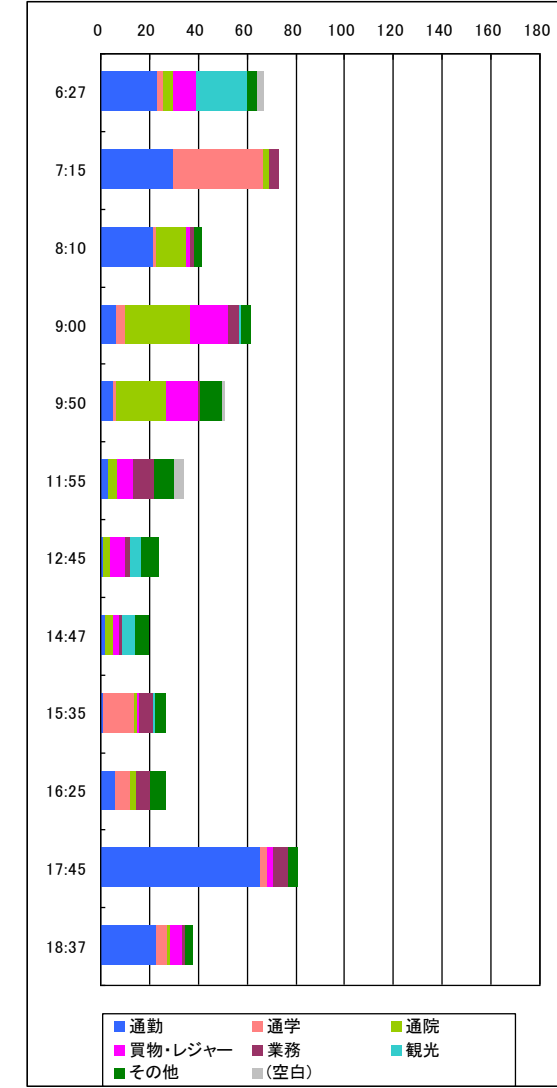


- 江田島地区の住民の他、呉市側の利用も多い
- 通勤・通学・通院・買物・レジャーの利用が多い
- 所要時間に関する満足度が比較的高く、運行便数や運行時間帯に関する満足度が比較的低い

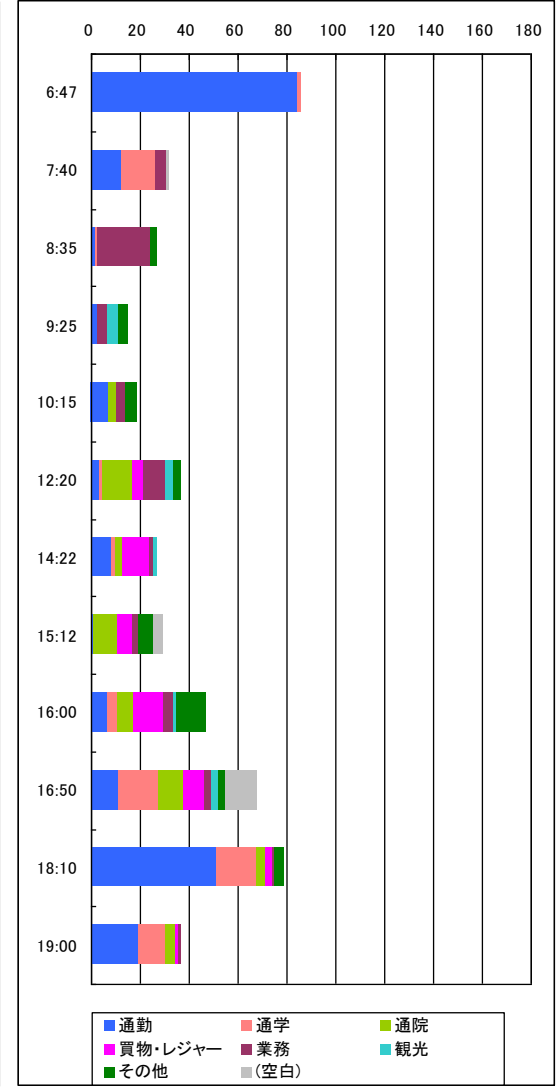
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

④小用～呉中央（フェリー）；調査結果（平日）

【小用→呉中央】



【呉中央→小用】

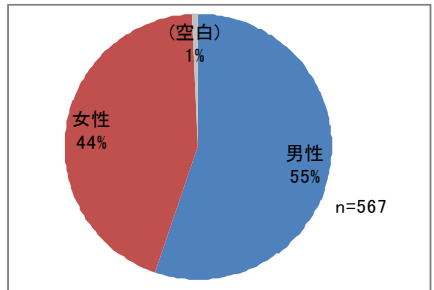


- 住民の利用のピークは6～9時台の通勤・通学・通院・買物・レジャー
- 午前中は、呉市側から江田島市側への通勤や業務利用も多い
- 8～9時台に通院利用が多い

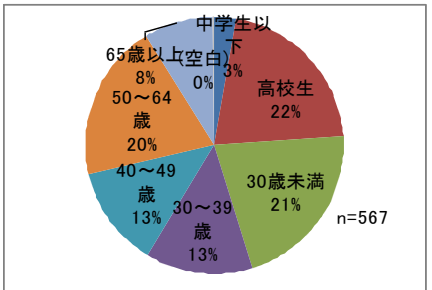
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑤小用～呉中央（高速船）；調査結果（平日）

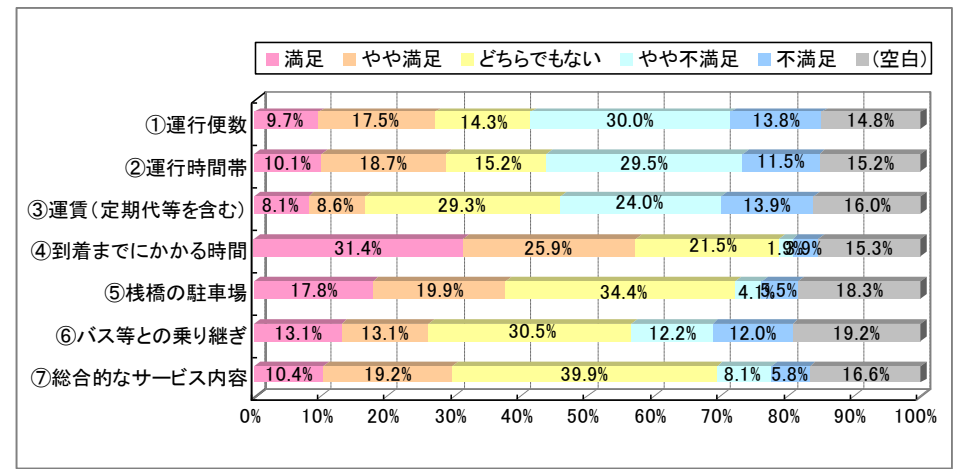
【性別】



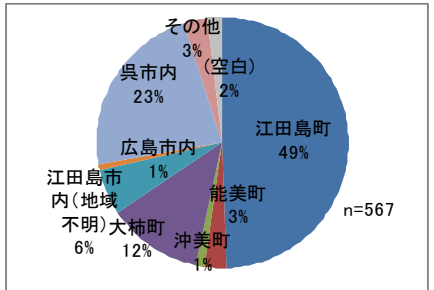
【年齢層】



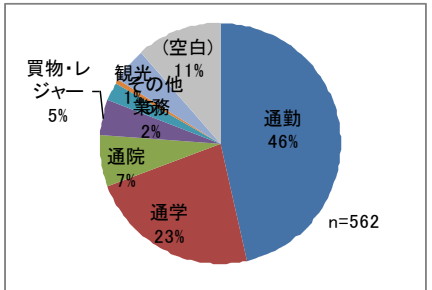
【満足度】



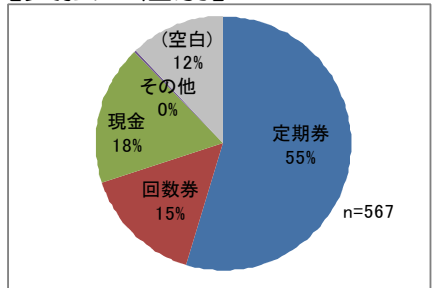
【居住地】



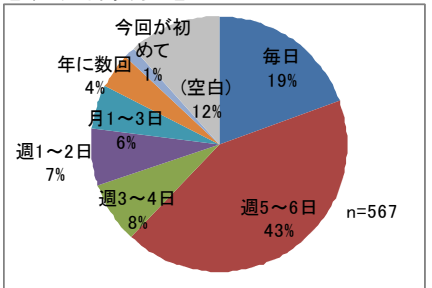
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

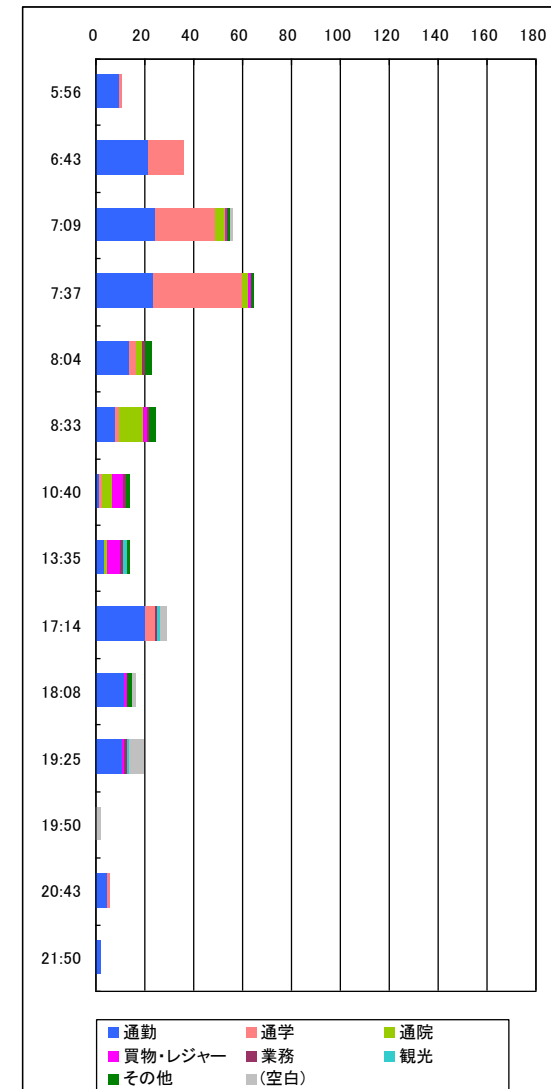


- 江田島地区の住民の他、呉市側の利用も多い
- 通勤・通学の利用が多い
- 所要時間に関する満足度が比較的高く、運賃や運行便数、運行時間帯に関する満足度が比較的低い

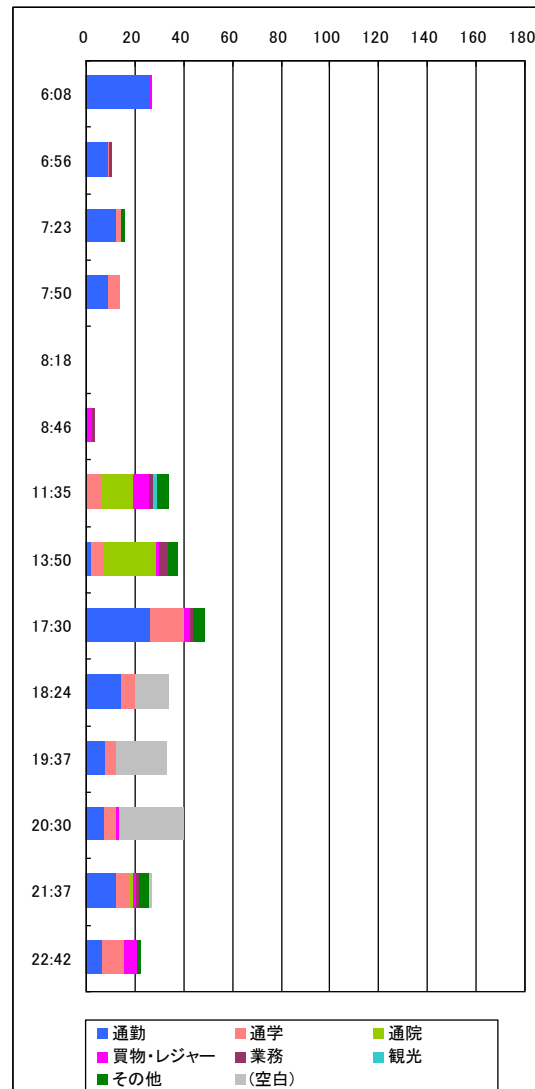
利用状況調査 -航路乗降調査-

⑤小用～呉中央（高速船）；調査結果（平日）

【小用→呉中央】



【呉中央→小用】

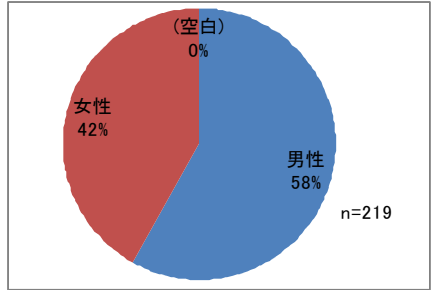


- 住民の利用のピークは6～7時台の通勤・通学
- 時間帯によっては極端に利用が少ない
- 午前中は、呉市側から江田島市側への通勤利用も多い

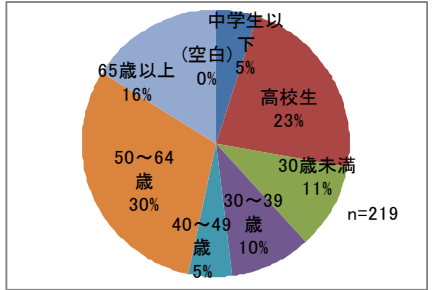
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑥秋月～呉中央（旅客船）；調査結果（平日）

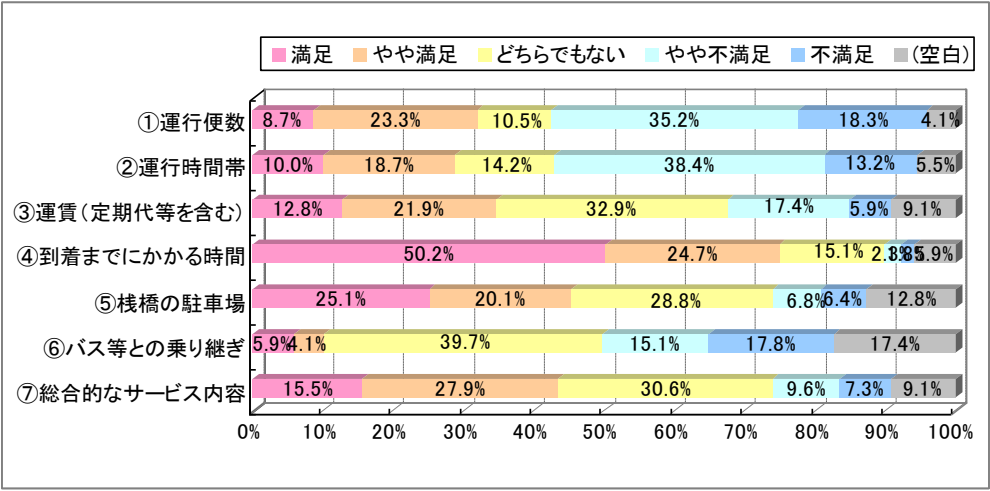
【性別】



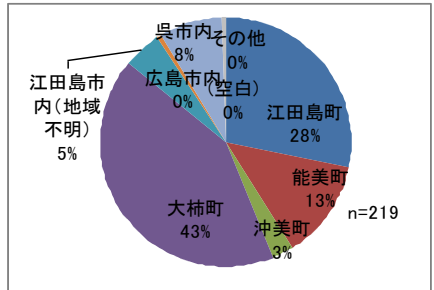
【年齢層】



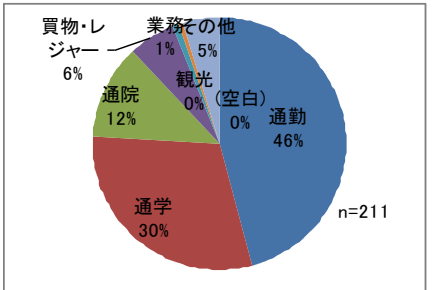
【満足度】



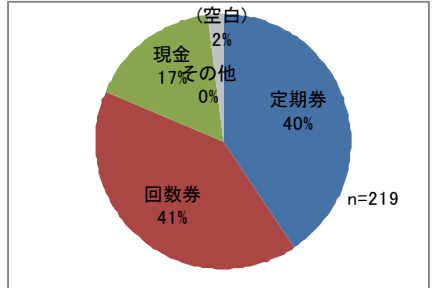
【居住地】



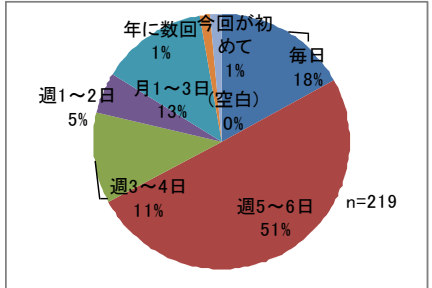
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

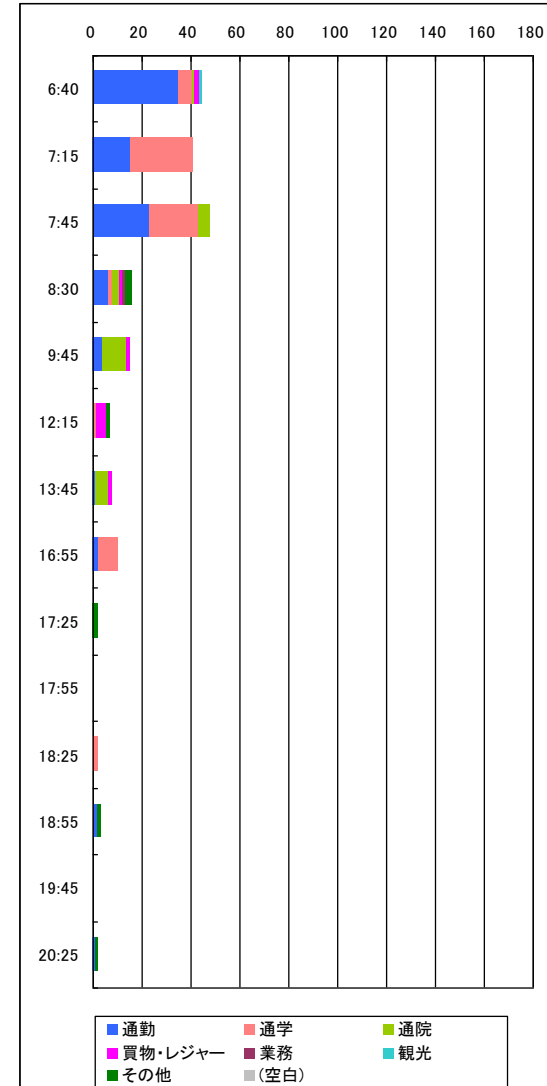


- 大柿地区の住民の他、江田島地区や能美地区の住民の利用も多い
- 通勤・通学・通院の利用が多い
- 所要時間に関する満足度が比較的高く、運行便数、運行時間帯、バス等との乗り継ぎに関する満足度が比較的低い

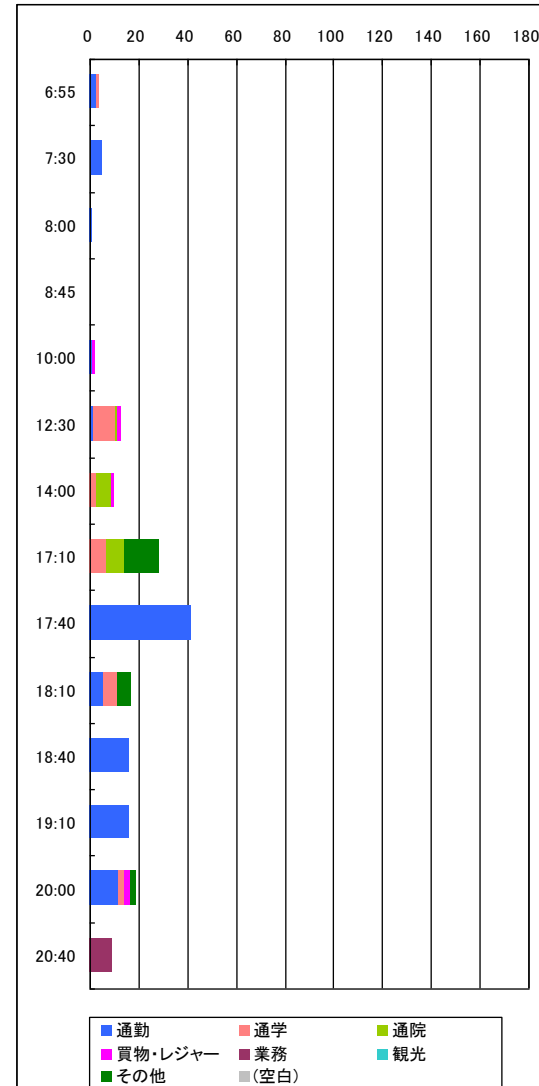
利用状況調査 -航路乗降調査-

⑥秋月～呉中央（旅客船）；調査結果（平日）

【秋月→呉中央】



【秋月→小用】

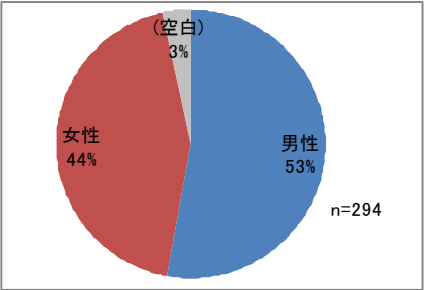


- 住民の利用のピークは6～7時台の通勤・通学
- 昼間は通院・買物での利用が中心
- 時間帯によっては極端に利用が少ない
- 呉市側からの利用が少ない

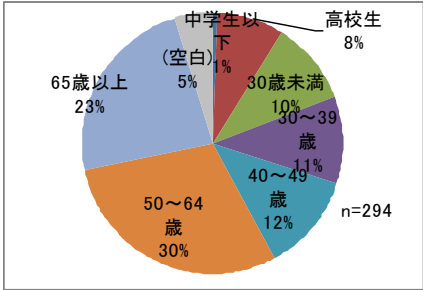
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑦中町・高田～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

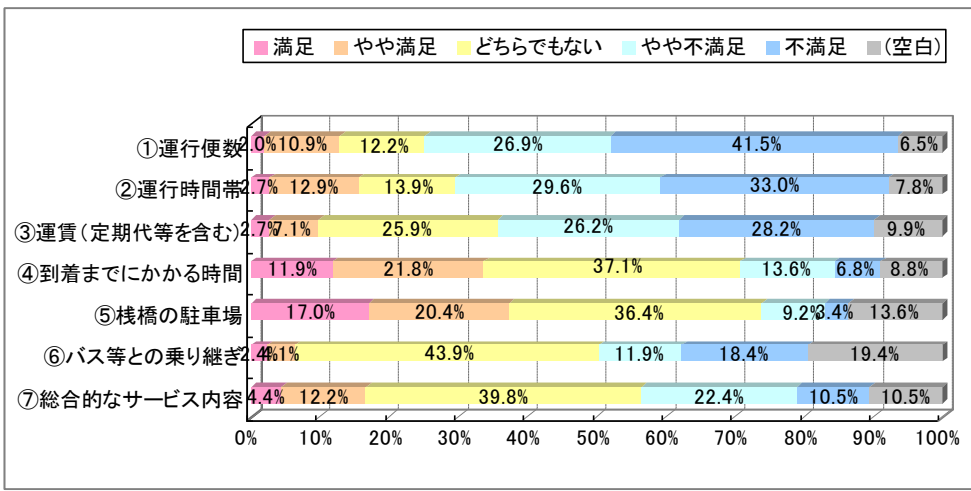
【性別】



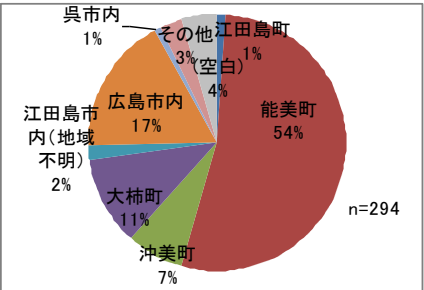
【年齢層】



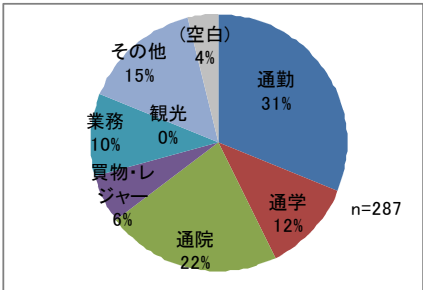
【満足度】



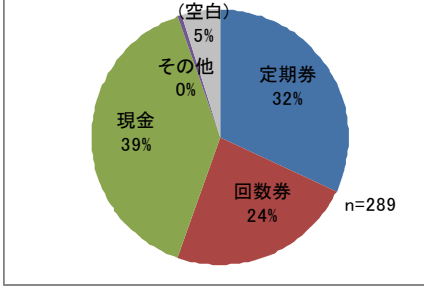
【居住地】



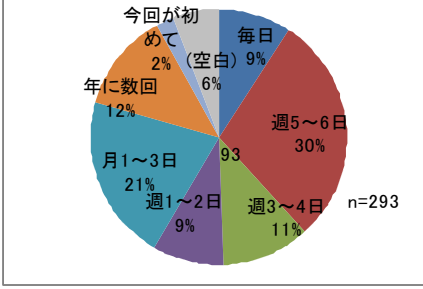
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

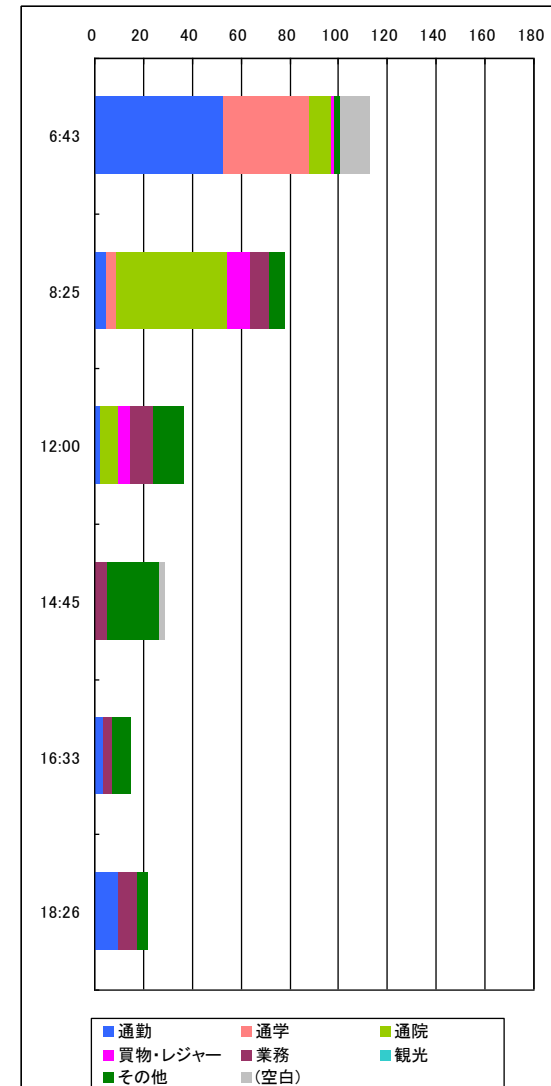


- 能美地区の住民の他、広島市内、大柿地区や沖美地区の住民も利用
- 通勤・通学・通院・業務利用が多い
- 運行便数、運行時間帯、運賃に関する満足度が特に低い他、バス等との乗り継ぎの満足度が低い

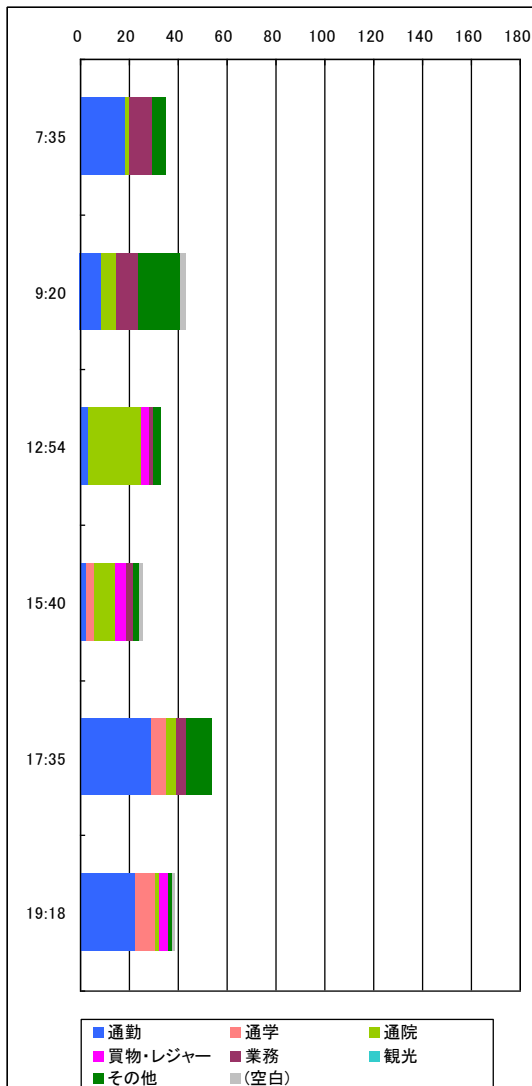
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑦中町・高田～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

【中町・高田→宇品】



【宇品→中町・高田】

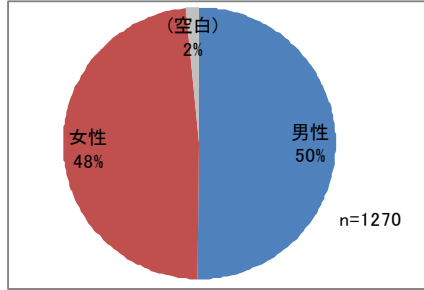


- 住民の利用のピークは6時台の通勤・通学
- 昼間は通院が中心
- 特に8時台の江田島市側から広島市側の便における通院利用が多い

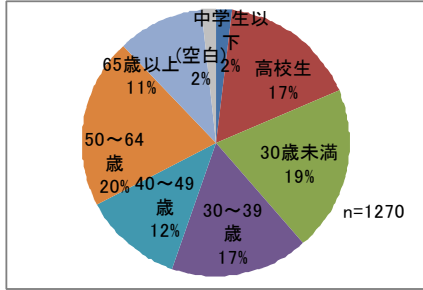
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑧中町・高田～宇品（高速船）；調査結果（平日）

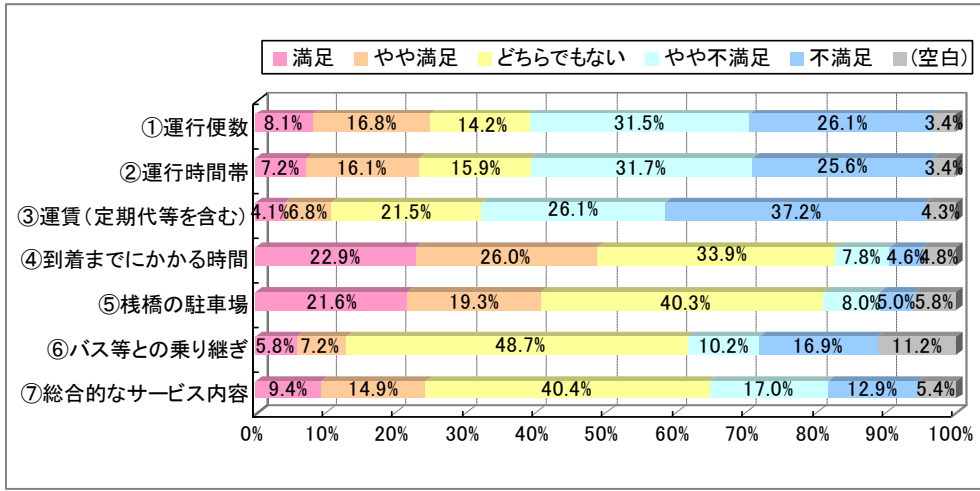
【性別】



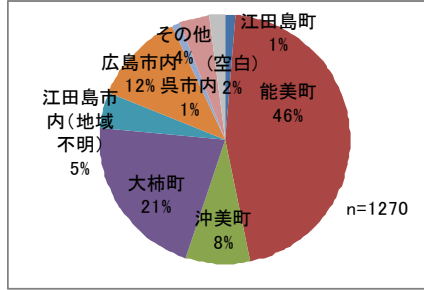
【年齢層】



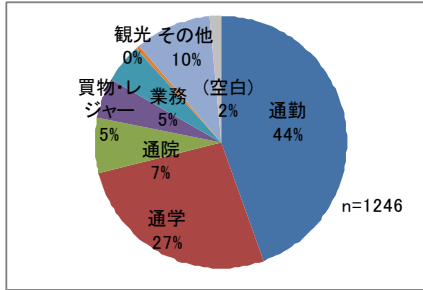
【満足度】



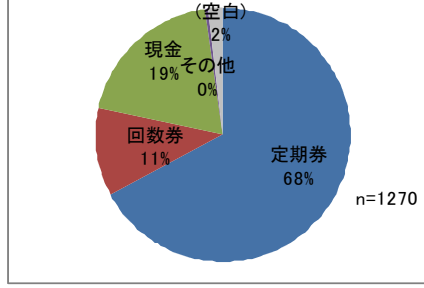
【居住地】



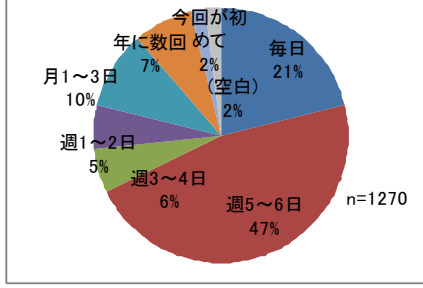
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

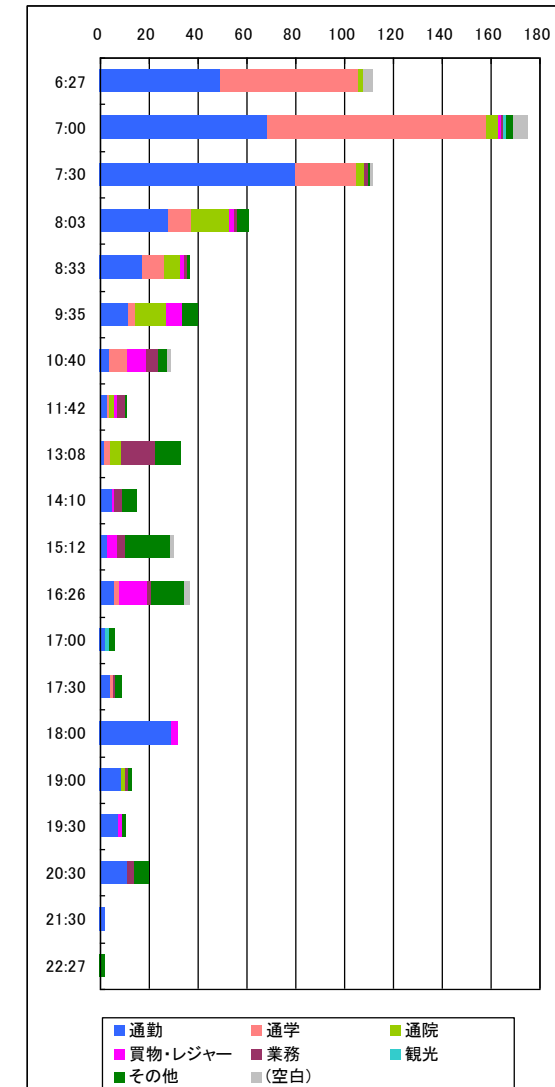


- 能美地区の住民の他、沖美地区や大柿地区の住民も利用
- 通勤及び通学利用が約70%を占める
- 運賃に関する満足度が特に低い他、運航便数や運行時間帯の満足度が低い

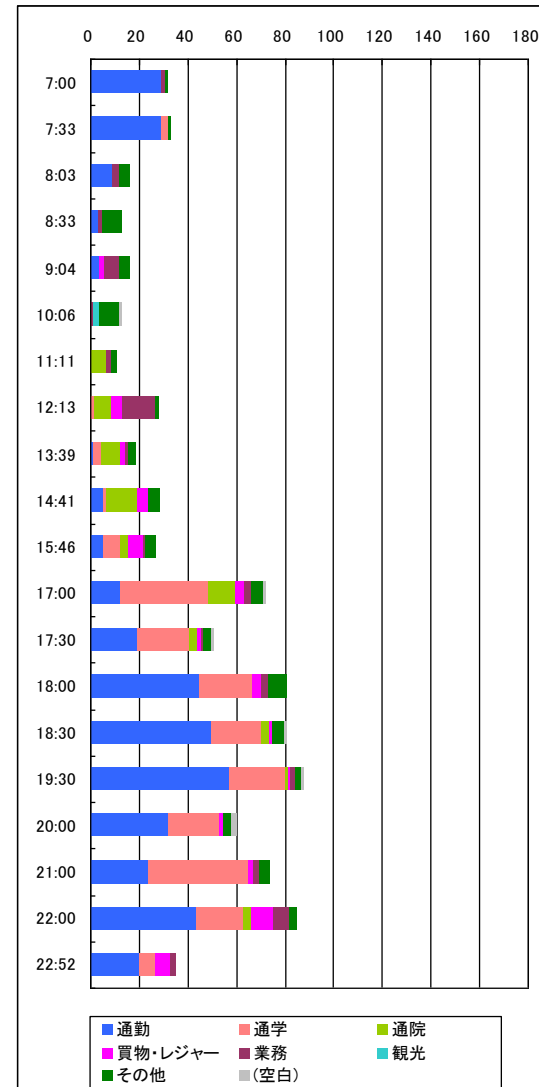
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑧中町・高田～宇品（高速船）；調査結果（平日）

【中町・高田→宇品】



【宇品→中町・高田】

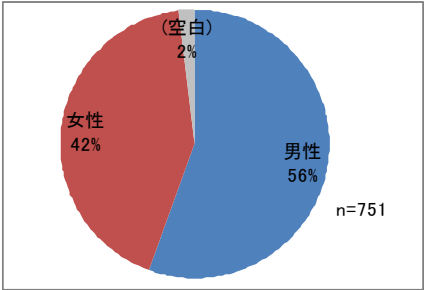


- 住民の利用のピークは6～7時台の通勤・通学
- 8～9時台は、通院・買物にシフト
- 通院・買物利用の帰宅便は11～17時台まで幅が広い
- 10～16時台は、比較的利用が少ない
- 17時台以降、通勤・通学者の帰宅で再度利用者が増加
- 最終便の前の便の利用者が特に多い

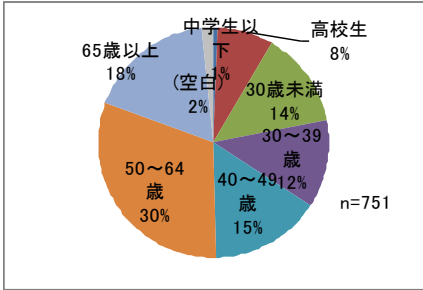
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑨三高・大須～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

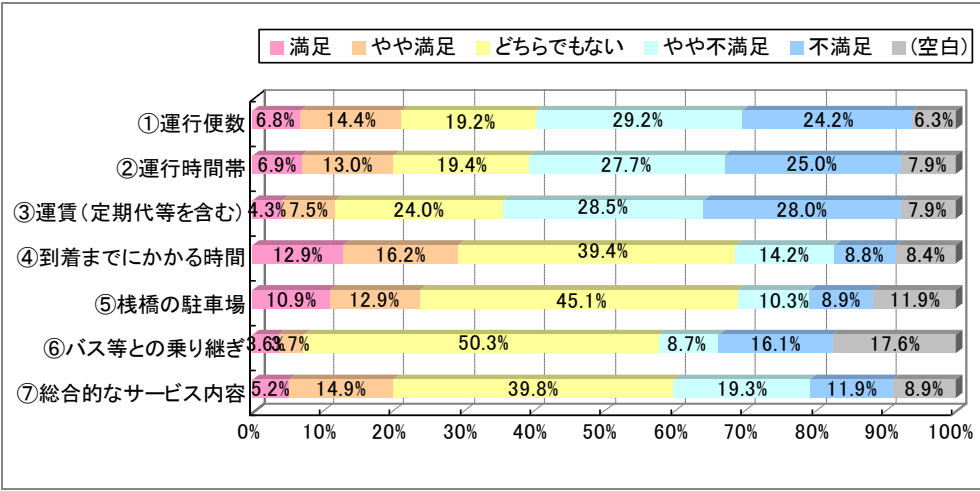
【性別】



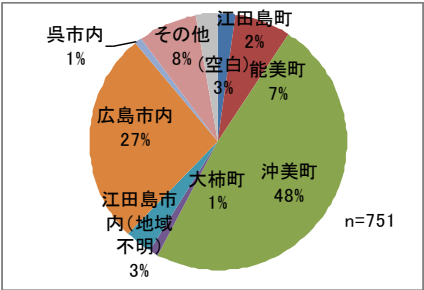
【年齢層】



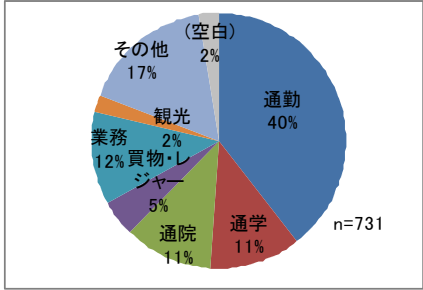
【満足度】



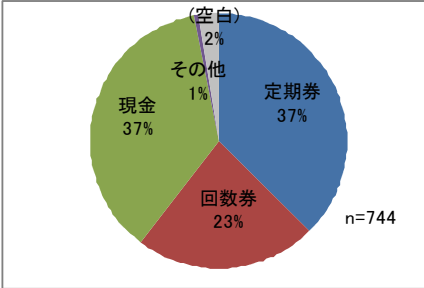
【居住地】



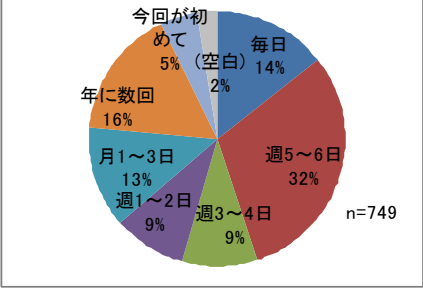
【利用目的】



【支払い種別】



【利用頻度】

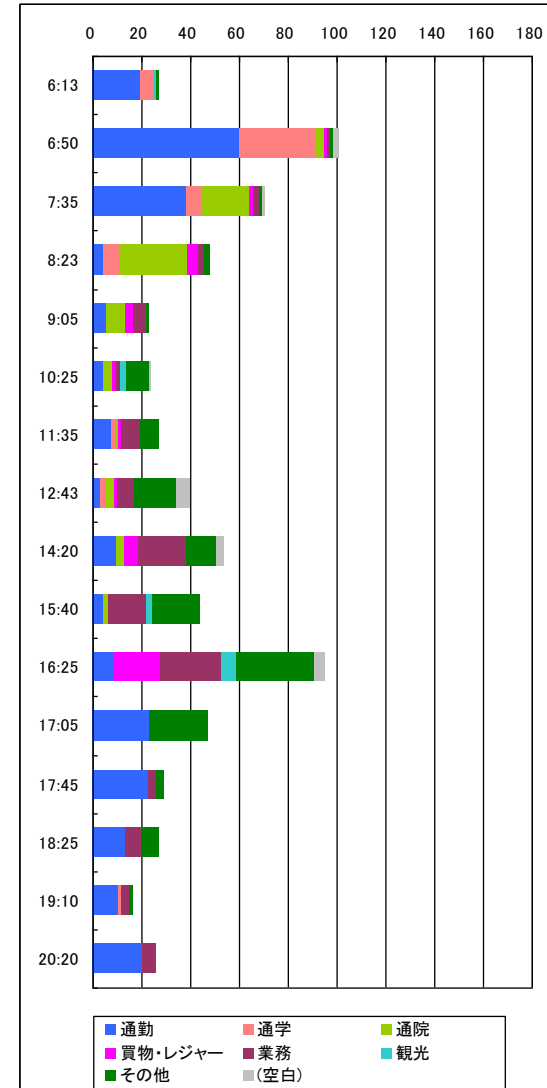


- 能美地区の住民の他、広島市内の住民も利用
- 通勤及び通学利用が約半数を占める
- 運賃、運行時間帯、運行便数に関する満足度が特に低い

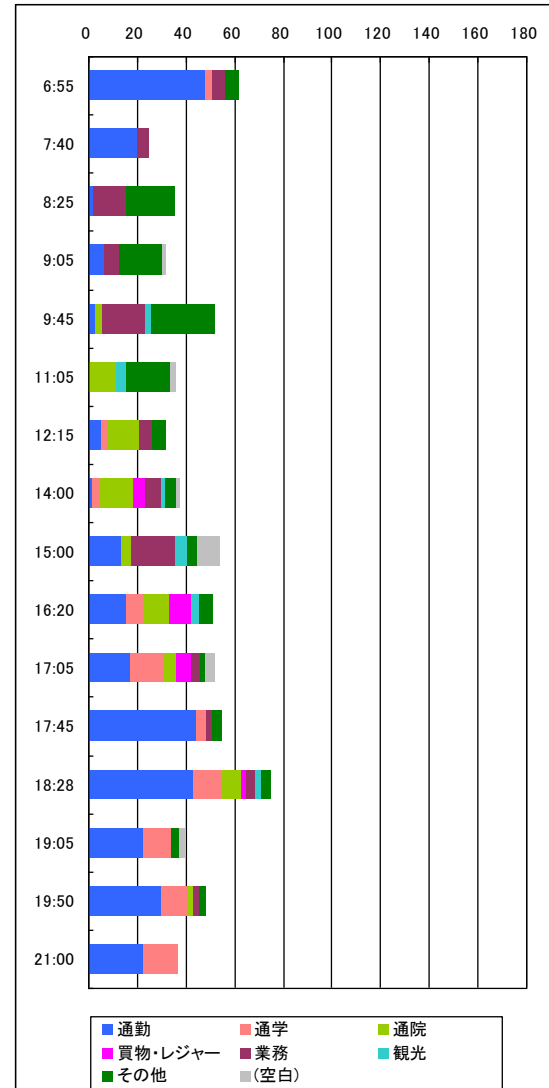
利用状況調査 - 航路乗降調査 -

⑨ 三高・大須～宇品（フェリー）；調査結果（平日）

【三高・大須→宇品】



【宇品→三高・大須】



- 住民の利用のピークは6～7時台で、通勤・通学が多い
- 7～8時台にかけて通院が増える
- 午前中は、広島市側から江田島市側への通勤や業務利用も多い

アンケート調査 -民生委員アンケート調査-

■調査概要

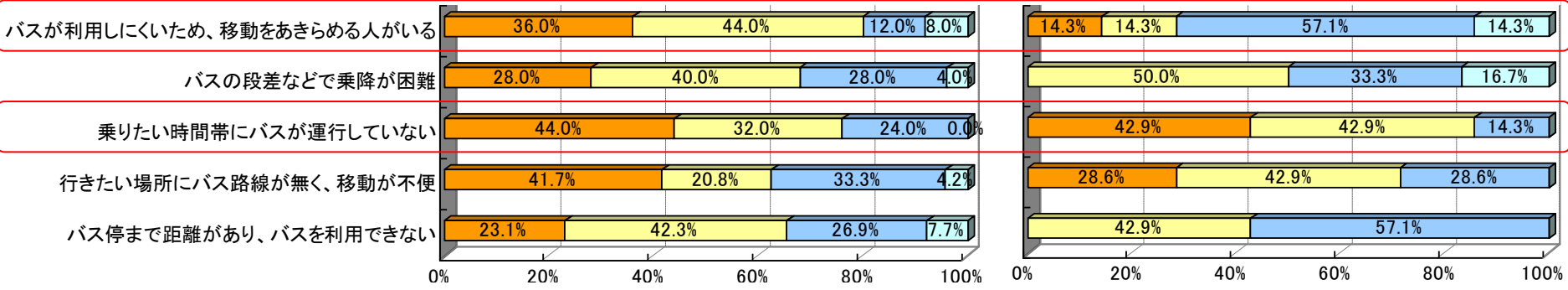
目的	<ul style="list-style-type: none">・江田島市内の各地区における高齢者等の移動の実態を把握・今後の公共交通サービスの改善に対する意向や暮らし全般に関するニーズ、課題等を把握						
調査対象	市内各地区の民生委員						
内容	<ul style="list-style-type: none">・地区名・受け持ち地区における移動困難者の状況・地区の住民が普段利用する医療機関、商業施設・受け持ち地区において移動に困っていること、不便に感じていること（自由記述）・公共交通や移動に関する要望・意見（自由記述）						
調査方法	各地区の民生委員に調査票を郵送配布・郵送回収						
配布回収状況	<table border="1"><thead><tr><th>配布数</th><th>回収数</th><th>回収率</th></tr></thead><tbody><tr><td>119</td><td>79</td><td>66.4%</td></tr></tbody></table>	配布数	回収数	回収率	119	79	66.4%
配布数	回収数	回収率					
119	79	66.4%					

アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■ 受持ち地区における移動困難者の状況

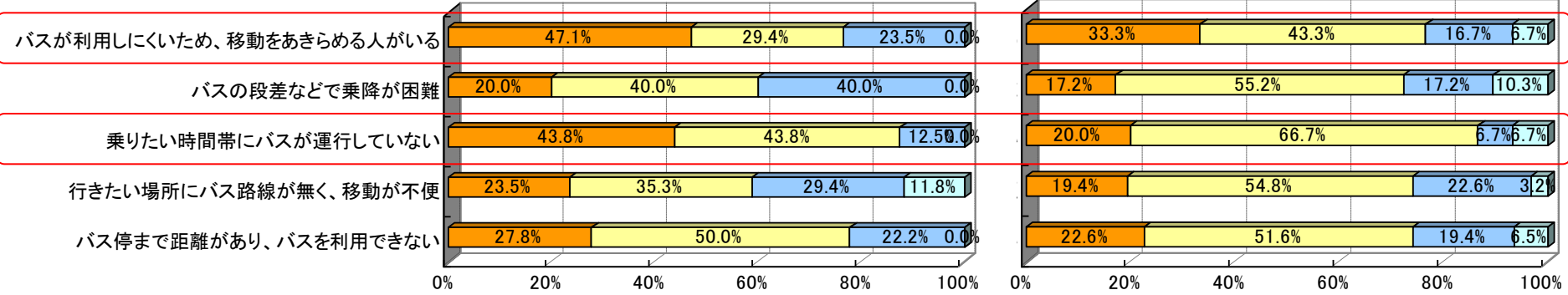
【江田島地区】

【沖美地区】



【能美地区】

【大柿地区】



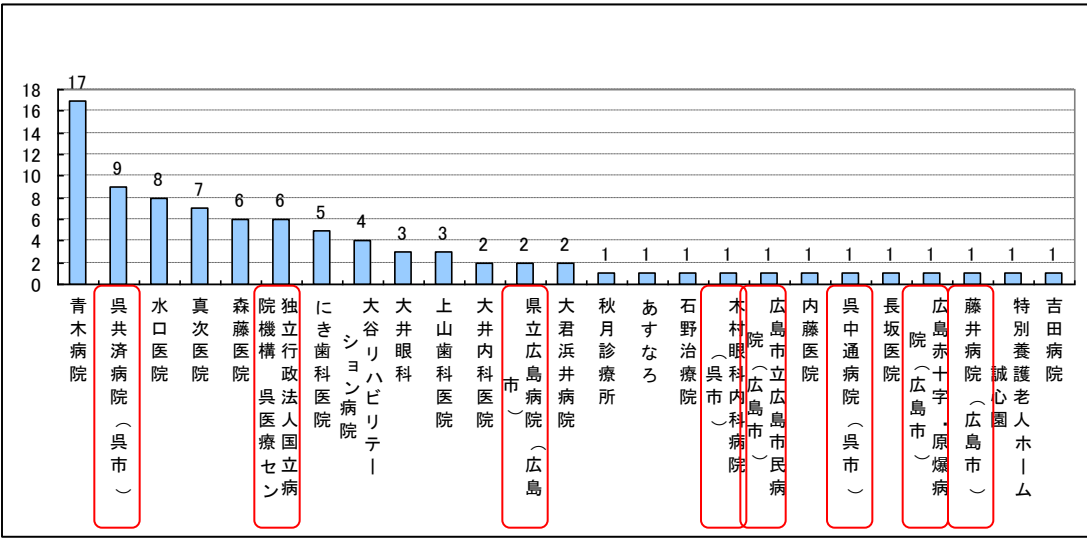
■ 非常に多い □ やや多い □ 少ない □ 非常に少ない

• どの地区においても、「バスが利用しにくいいため、移動をあきらめる人がいる」や「乗りたい時間帯にバスが運行していない」という回答が多い

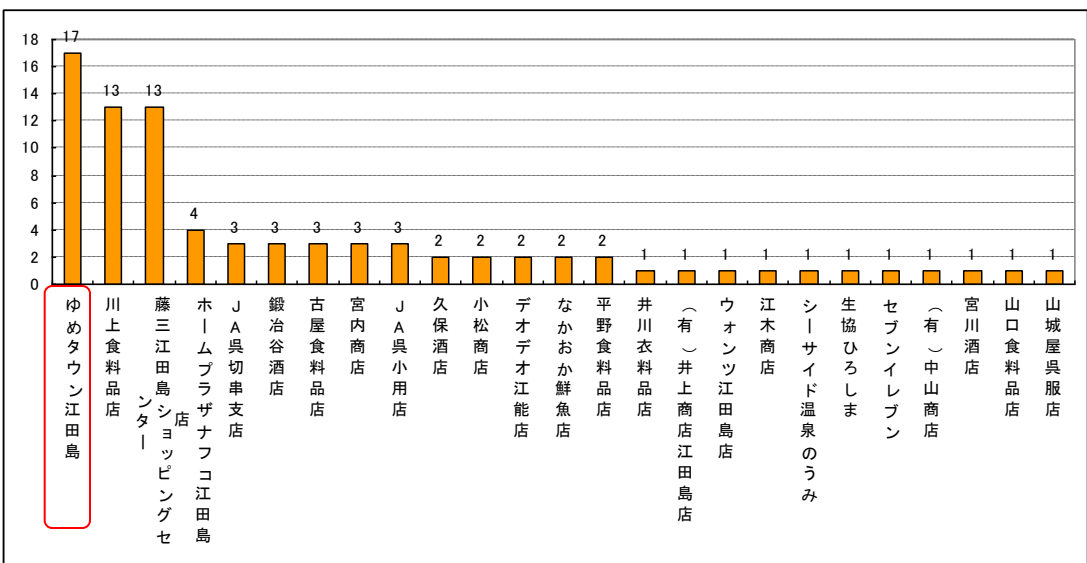
アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■地区の住民が普段利用する医療機関、商業施設

【江田島地区】



- 江田島市内の医療機関の他、栈橋に近い地区の住民は呉市や広島市の医療機関を利用
- 市外では、呉共済病院や国立病院呉医療センター（呉市）の利用が多い

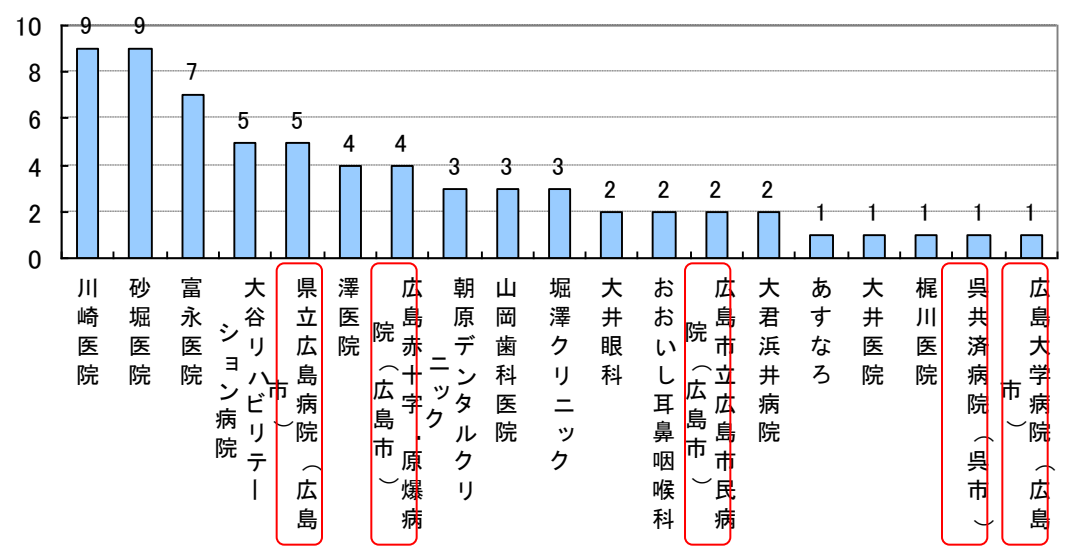


- 大柿町飛渡瀬周辺のゆめタウン江田島等の利用が多い
- その他、各地区の個人商店やJA等を利用

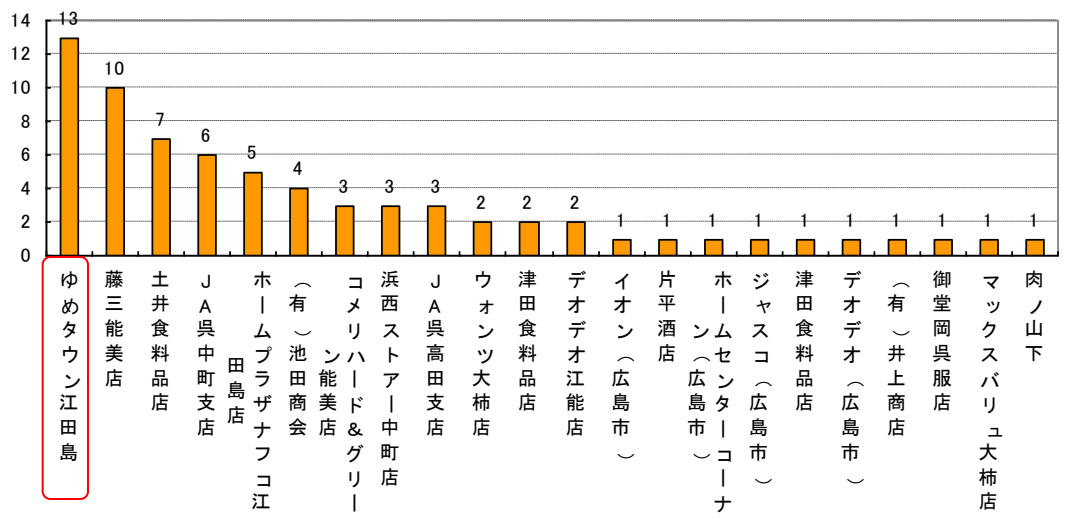
アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■地区の住民が普段利用する医療機関、商業施設

【能美地区】



- 江田島市内の医療機関の他、棧橋に近い地区の住民は広島市の医療機関を利用
- 市外では、県立広島病院や広島赤十字・原爆病院（広島市）の利用が多い

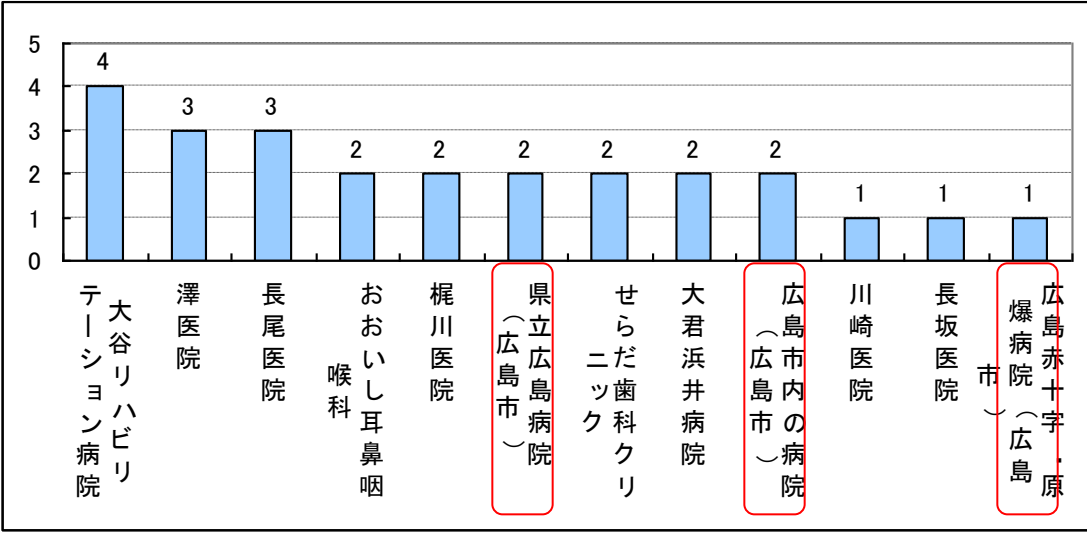


- 大柿町飛渡瀬周辺のゆめタウン江田島等の利用が多い
- その他、各地区の個人商店やJA等を利用

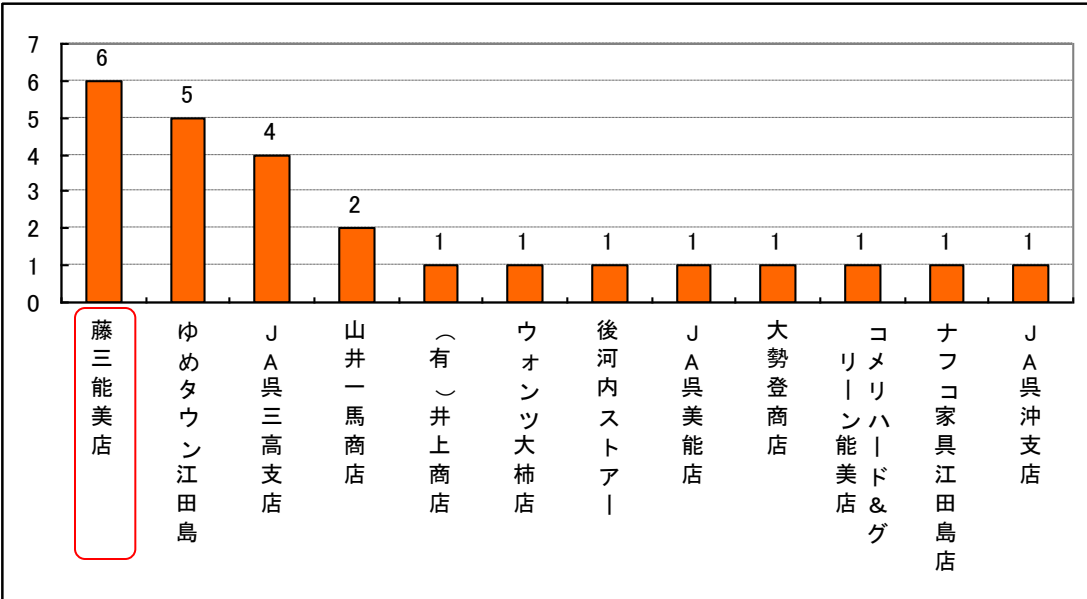
アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■地区の住民が普段利用する医療機関、商業施設

【沖美地区】



- 江田島市内の医療機関の他、棧橋に近い地区の住民は広島市の医療機関を利用
- 市外では、県立広島病院や広島赤十字・原爆病院（広島市）の利用が多い

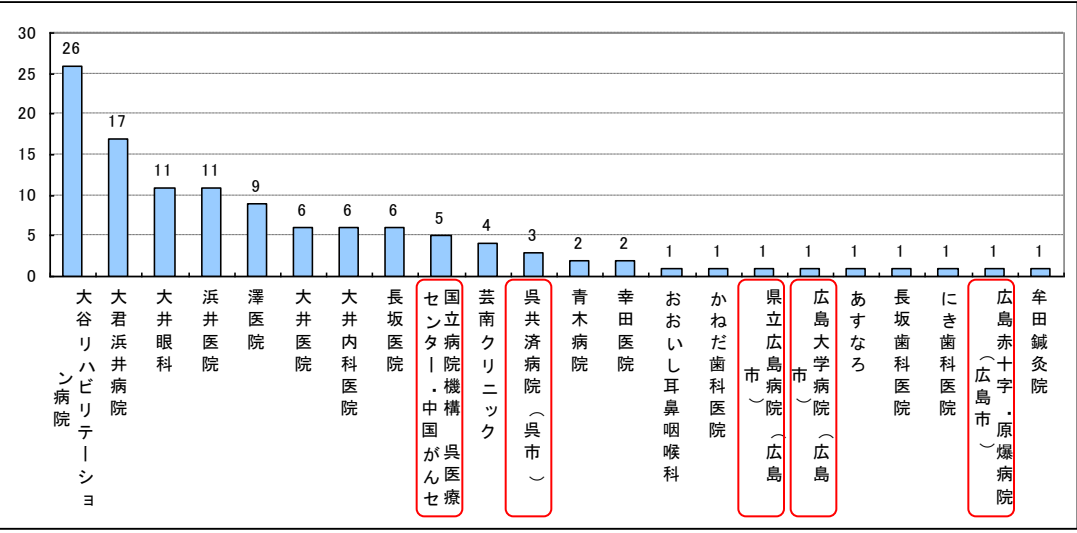


- 能美町鹿川周辺の藤三等の利用が多い
- その他、各地区の個人商店やJA等を利用

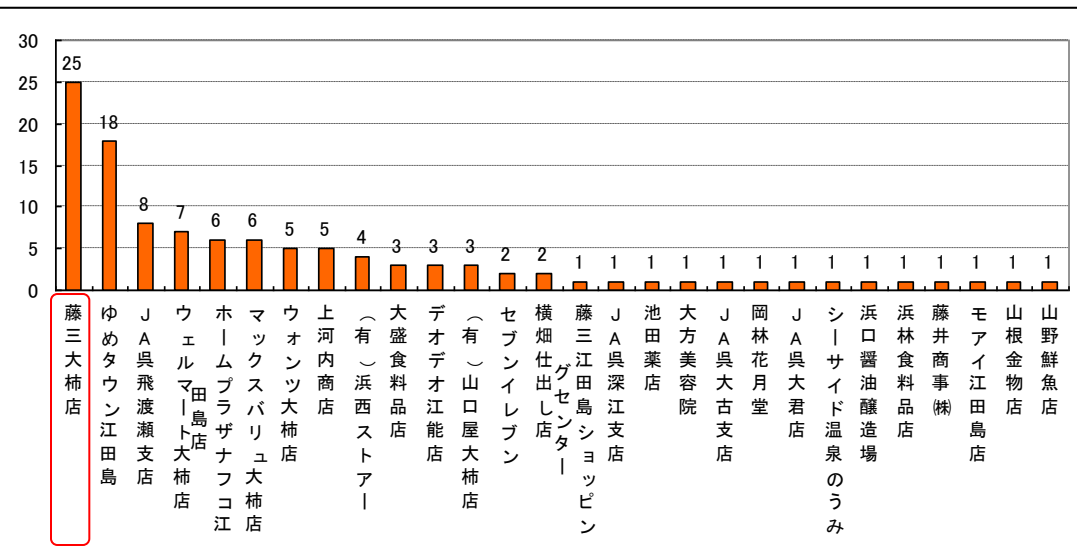
アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■地区の住民が普段利用する医療機関、商業施設

【大柿地区】



- 江田島市内の医療機関の他、栈橋に近い地区の住民は呉市や広島市の医療機関を利用
- 市外では、呉共済病院や国立病院呉医療センター（呉市）の利用が多い



- 大柿町大原周辺の藤三大柿店等の利用が多い
- その他、各地区の個人商店やJA等を利用

アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■ 移動に困っていること、不便に感じていること、意見・要望等

【江田島地区】

項目	数量
航路	
船便(フェリー)の回数が少ない	4
高速艇の料金が高い	2
バス路線	
本数が少ない(増やして欲しい)	15
バス停が遠い(バス停までの移動が困難)	14
バスの乗り降りが不自由(乗車位置が高いなど)	4
役場・病院・買い物の巡回バスの要望	3
病院経由の(巡回)バスが欲しい(乗り換えなし)	2
大型スーパーへの乗り合いバスが欲しい	2
バスに乗るために体力を使い疲れる(利用しない)	2
フリーバス(どこでも乗せてくれる)の検討	2
車両を小型化すべき	2
船とバス	
船との連携(ダイヤ調整)	11
その他	
タクシーを利用することになる(金銭的に困る)	9
福祉タクシー制度を充実させて欲しい	3
乗り合いタクシーの検討	2

- バス路線のサービスに関する内容（運行本数が少ない、バス停が遠い、バス停までの移動が困難など）が中心
- タクシーを利用することによる金銭的負担が多く挙げられている

【能美地区】

項目	数量
バス路線	
バス停が遠い	4
路線が少ない(増やして欲しい)	2
時間がかかる(遠回り・待ち時間が長い)	2
病院経由の(巡回)バスが欲しい(乗り換えなし)	2
乗り合いタクシーの検討	2
フリーバス(どこでも乗せてくれる)の検討	2
航路	
船便(フェリー)の回数が少ない	8
高速船の料金が高い	5
運賃が高い	2
船とバス	
船との連携(ダイヤ調整)	9
その他	
タクシーを利用することになる(金銭的に困る)	8
タクシー補助等を実施して欲しい	2

- 航路のサービスに関する内容（運行本数が少ない、運賃が高いなど）が中心
- 船とバスとの連絡に関する要望も多い
- タクシーを利用することによる金銭的負担が多く挙げられている

アンケート調査 - 民生委員アンケート調査 -

■移動に困っていること、不便に感じていること、意見・要望等

【沖美地区】

項目	数量
航路	
バス路線	
料金が高い	2
病院経由の(巡回)バスが欲しい(乗り換えなし)	5
本数が少ない(増やして欲しい)	3
車両を小型化すべき	2
船とバス	
船との連携(ダイヤ調整)	2
その他	
タクシーを利用することになる(金銭的に困る)	5
バスに乗るのが不自由なので結局歩く	2

【大柿地区】

項目	数量
航路	
船便(フェリー)の回数が少ない	6
高速船の料金が高い	6
呉行き航路が廃止になり困っている	2
バス路線	
バス停が遠い	14
本数が少ない(増やして欲しい)	6
病院経由のバスが欲しい(乗り換えなし)	5
バスの乗り降りが不自由(乗車位置が高い)	4
路線が少ない(増やして欲しい)	4
バス停の整備(増設・雨よけ・明確表示)	4
料金が高い	3
時間がかかる(遠回り・待ち時間が長い)	3
車両を小型化すべき	3
利用したい時間帯に運行していない	2
通学・通勤時間帯の考慮	2
大型スーパーへの乗り合いバスが欲しい	2
船とバス	
船との連携(ダイヤ調整)	13
その他	
タクシーを利用することになる(金銭的に困る)	15
歩道を整備して欲しい(自転車・シルバーカー等危険)	4
乗り合いタクシーの検討	3

- 病院等への目的地への直通サービスに関する要望が多い
- バスの運行便数の少なさに関する意見が多い
- タクシーを利用することによる金銭的負担が多く挙げられている

- バス路線のサービスに関する内容（運行本数が少ない、バス停が遠いなど）が中心
- 航路のサービスに関する内容（運行本数が少ない、運賃が高いなど）や、船とバスとの連絡に関する要望も多い
- タクシーを利用することによる金銭的負担が多く挙げられている

アンケート調査 -高校生アンケート調査-

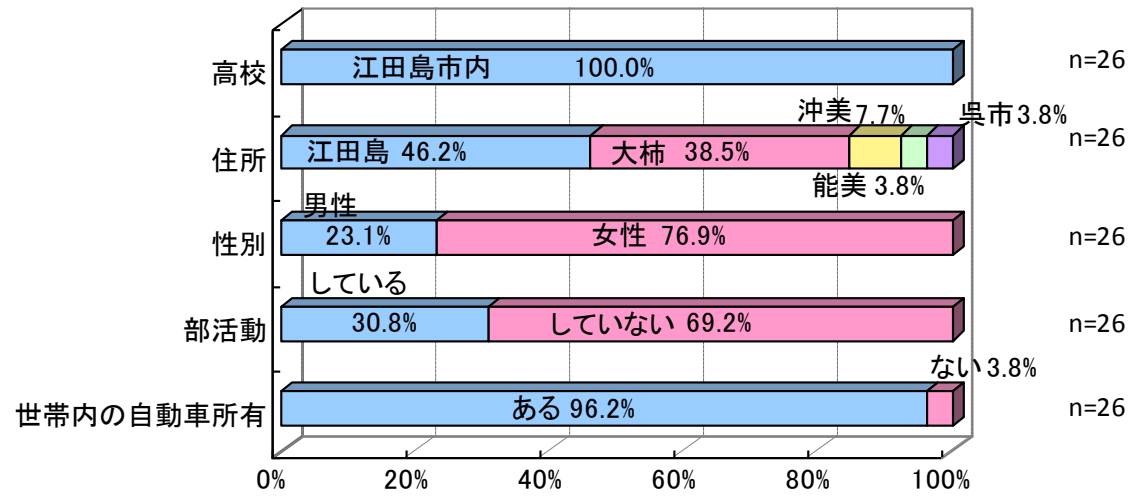
■調査概要

目的	・主に通学における移動ニーズ、課題等を把握する												
調査対象	・江田島市内の高校2年生 ・江田島市周辺の高校へ江田島市から通学する高校2年生												
内容	・個人属性（住所、部活動、帰宅時刻、世帯内の自動車保有、普段の通学手段） ・生徒の公共交通や移動に対する意向（バス・航路の改善点、通学以外の公共交通利用） ・保護者の公共交通や移動に対する意向（送迎の状況、バス・航路の改善点） ・自由意見												
調査方法	・事前調査にて対象となる生徒の数を、各高校ごとに把握し、調査票を郵送 ・各高校でアンケート調査票を配布・回収 ・各高校で回収された調査票を宅配便で事務局に返送												
配布回収状況	<table border="1"><thead><tr><th>高校区分</th><th>配布数</th><th>回収数</th><th>回収率</th></tr></thead><tbody><tr><td>江田島市内</td><td>128</td><td>75</td><td>58.6%</td></tr><tr><td>江田島市外</td><td>54</td><td>26</td><td>48.1%</td></tr></tbody></table>	高校区分	配布数	回収数	回収率	江田島市内	128	75	58.6%	江田島市外	54	26	48.1%
高校区分	配布数	回収数	回収率										
江田島市内	128	75	58.6%										
江田島市外	54	26	48.1%										

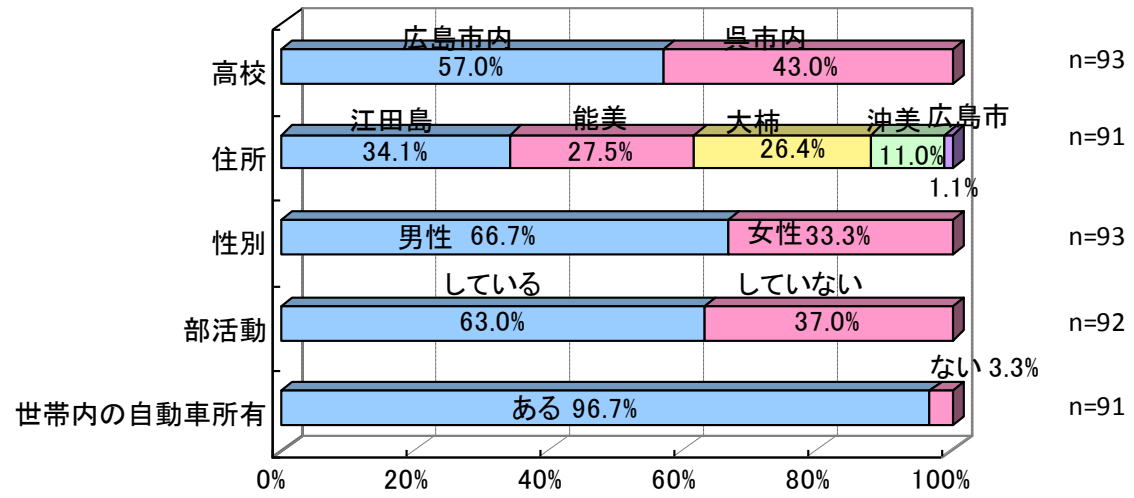
アンケート調査 -高校生アンケート調査-

■高校、住所、性別、部活動、世帯内の自動車の有無

【江田島市内の高校】



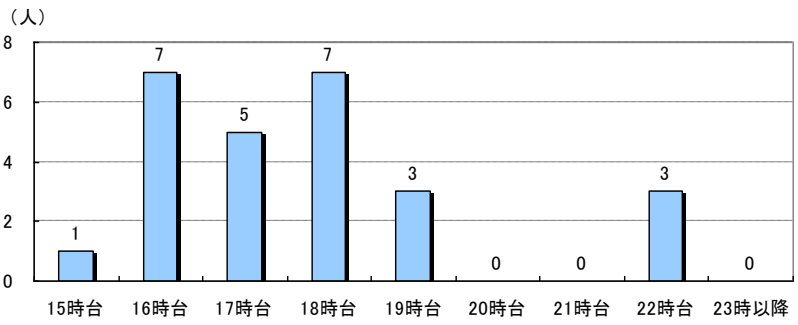
【江田島市外の高校】



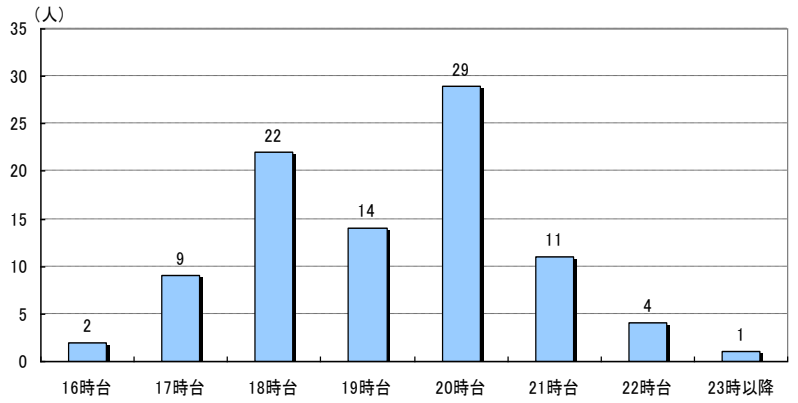
アンケート調査 -高校生アンケート調査-

■ 普段の帰宅時間

【江田島市内の高校】

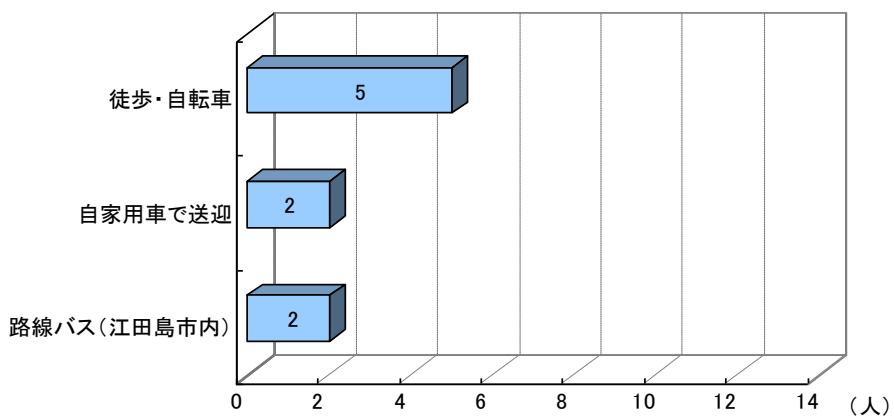


【江田島市外の高校】

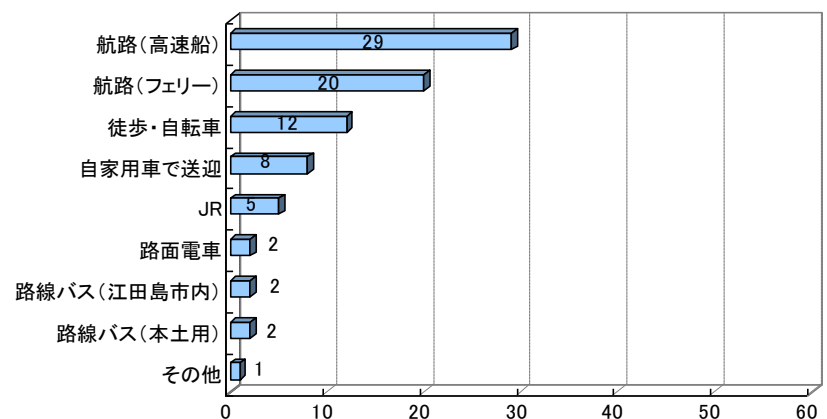


■ 通学時、最も利用する交通手段

【江田島市内の高校】



【江田島市外の高校】

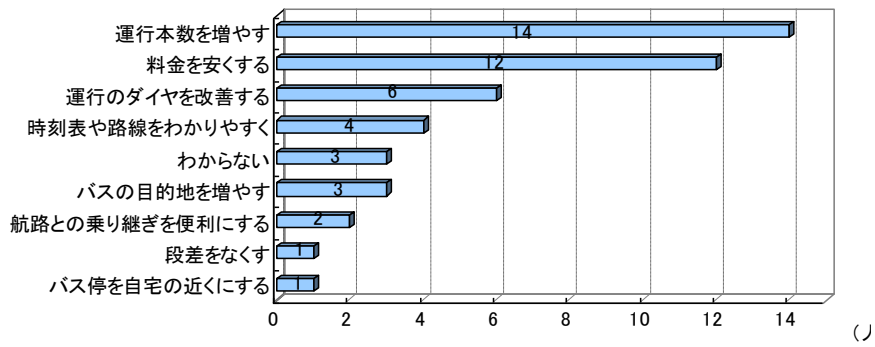


(人)

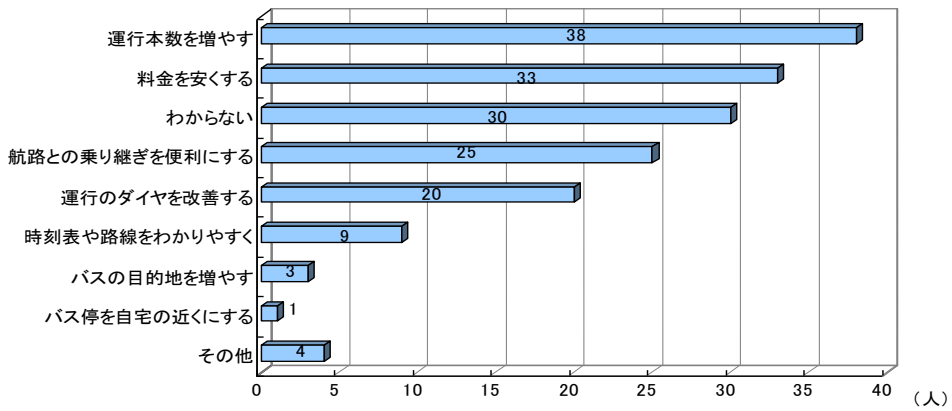
アンケート調査 -高校生アンケート調査-

■バスの改善点

【江田島市内の高校】

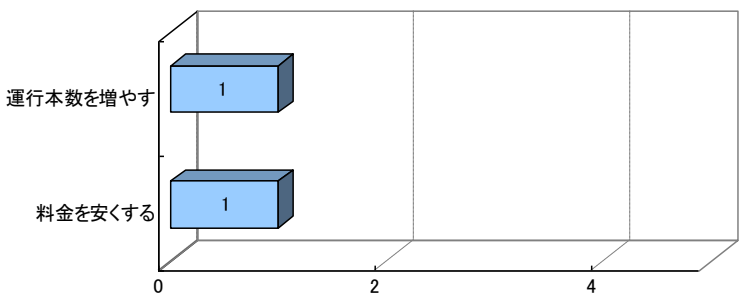


【江田島市外の高校】

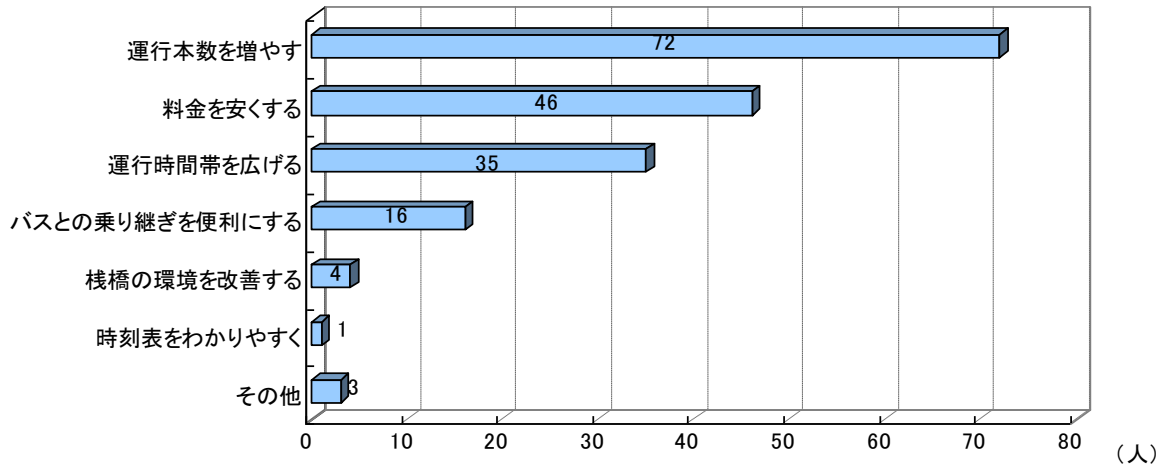


■航路の改善点

【江田島市内の高校】



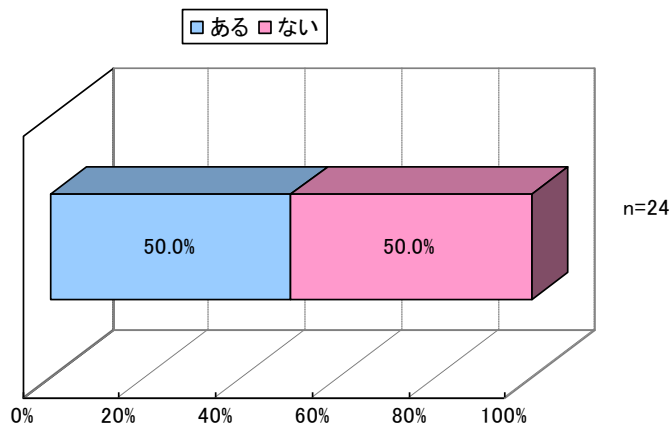
【江田島市外の高校】



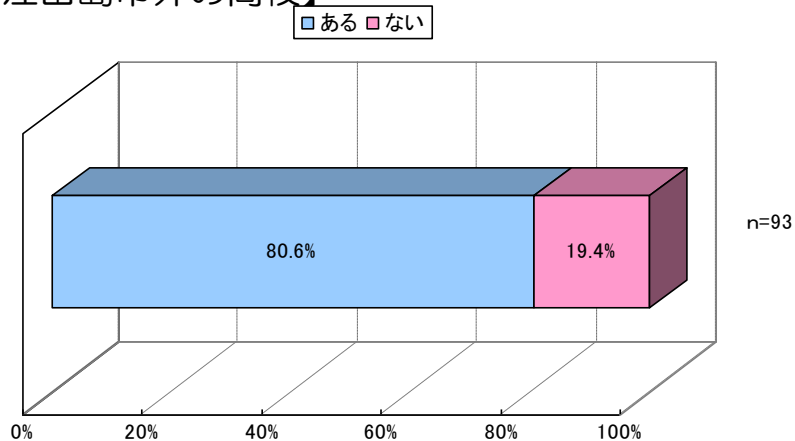
アンケート調査 -高校生アンケート調査-

■通学での送迎の有無

【江田島市内の高校】

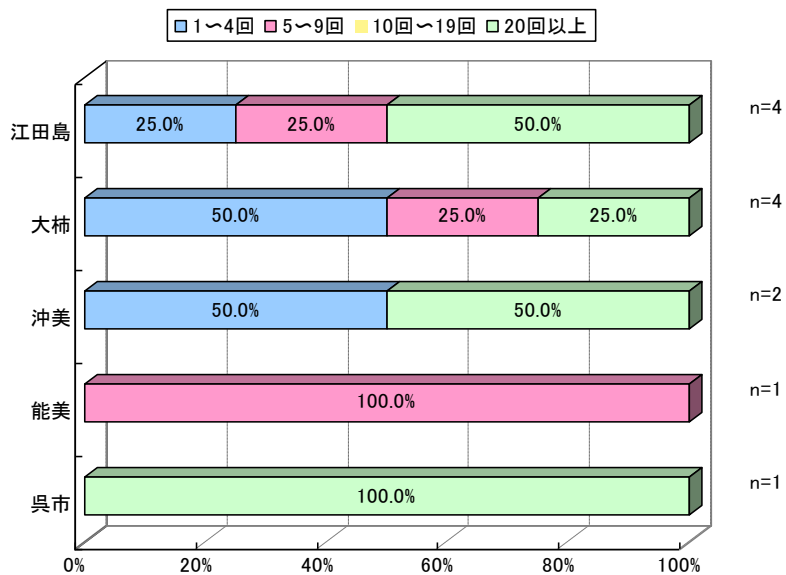


【江田島市外の高校】

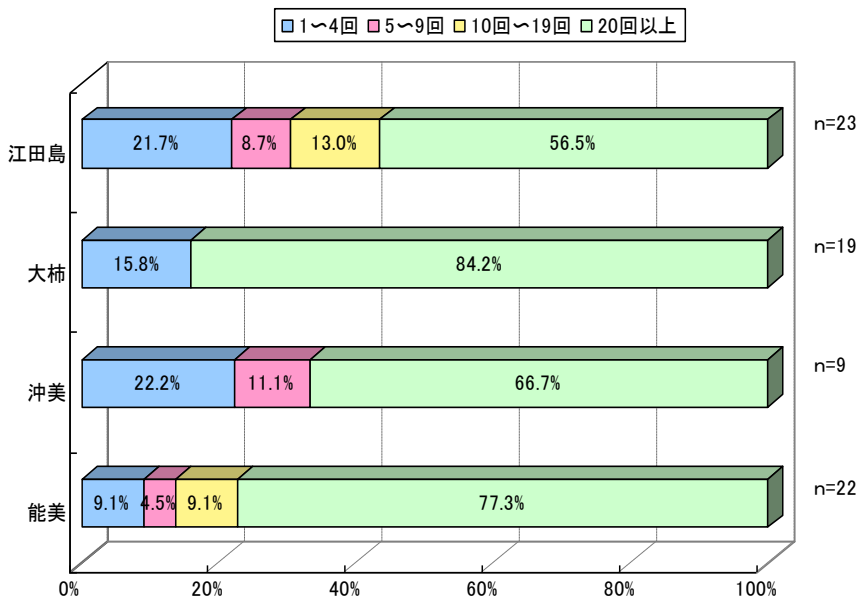


■「ある」の場合の1ヶ月の平均送迎回数

【江田島市内の高校】



【江田島市外の高校】



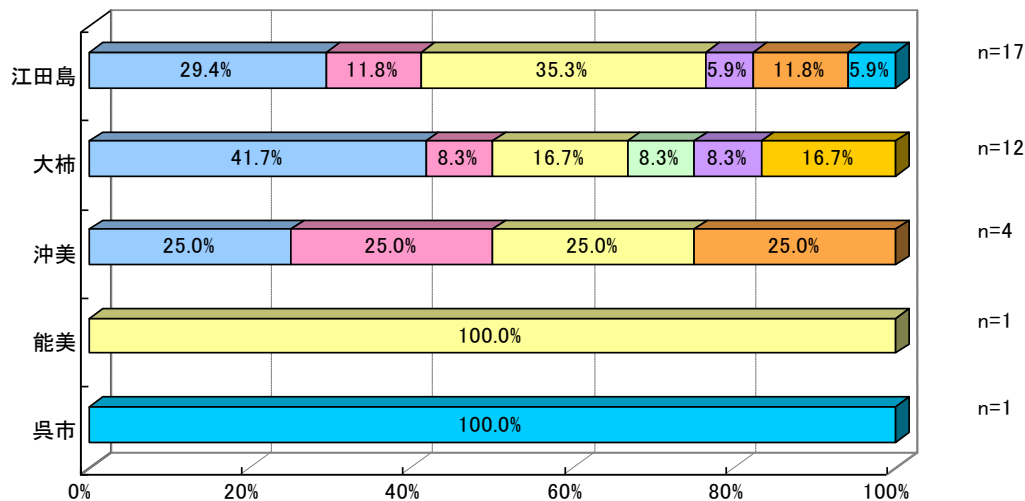
アンケート調査

-高校生アンケート調査-

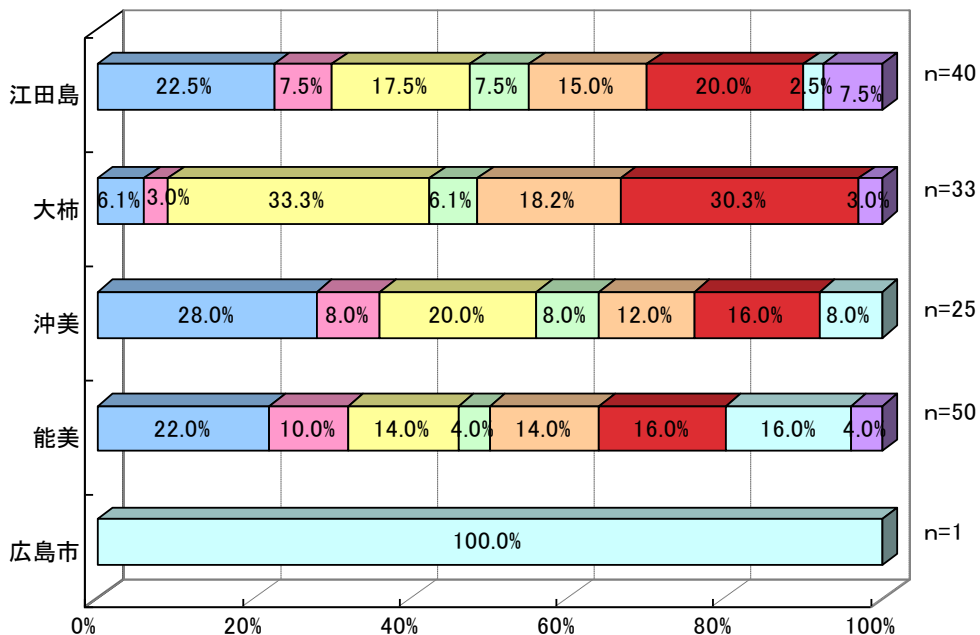
■送迎を行う理由



【江田島市内の高校】



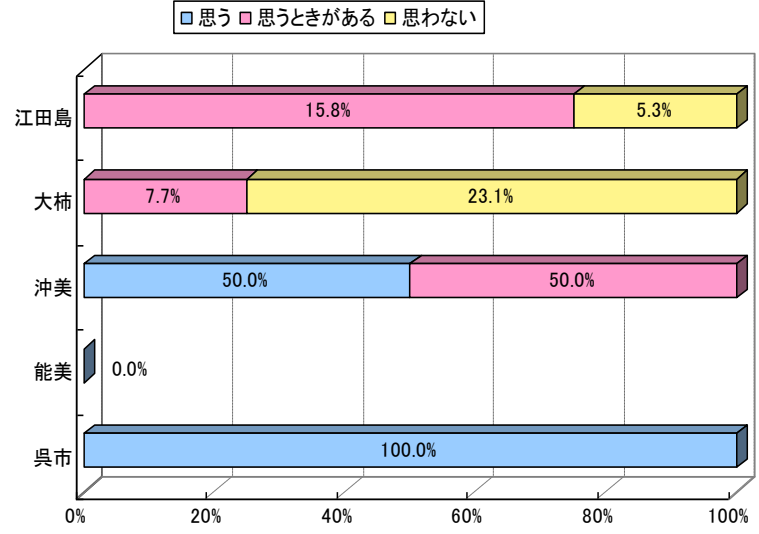
【江田島市外の高校】



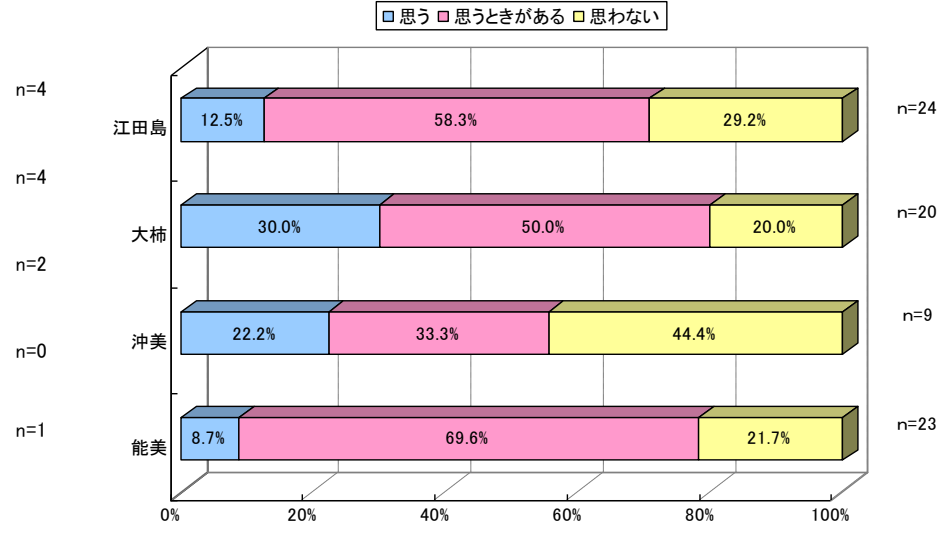
アンケート調査 -高校生アンケート調査-

■送迎の負担感

【江田島市内の高校】

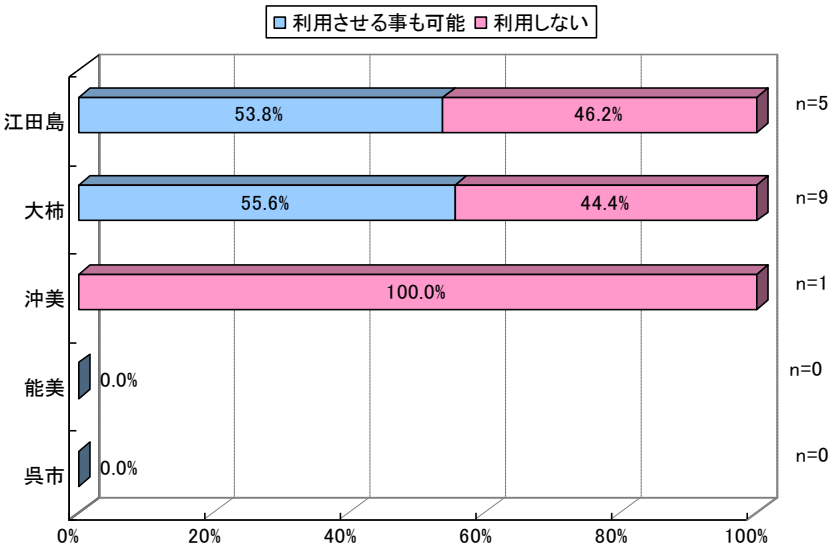


【江田島市外の高校】

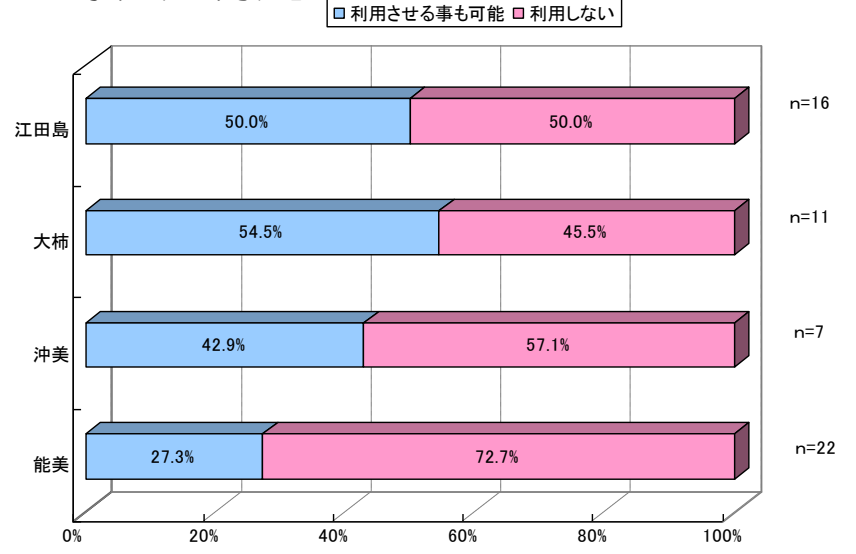


■公共交通の定期代等が安くなることによる転換の可否

【江田島市内の高校】



【江田島市外の高校】



アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

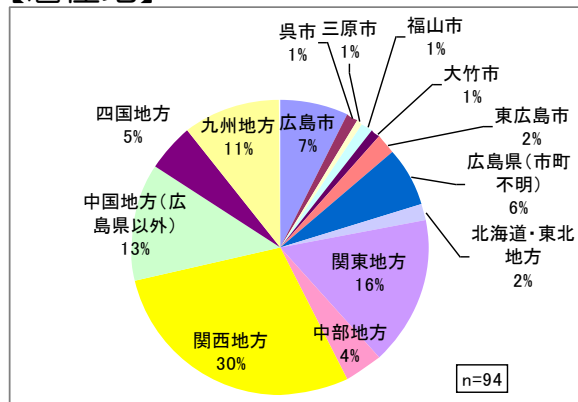
■調査概要

目的	江田島市の観光に関するニーズ、課題等を把握する																			
調査対象	江田島市の主要観光施設である、術科学校、シーサイド温泉のうみ、海辺の新鮮市場への来訪者																			
内容	<ul style="list-style-type: none">・個人属性（居住地、性別、年齢）・観光行動（日帰り・宿泊の別、宿泊場所、同行者の人数・種別、行程・移動手段、費用）・江田島市の観光の満足度・自由意見																			
調査方法	調査員によるインタビュー方式																			
実施状況	<table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">調査日</th><th colspan="3">データ取得数</th></tr><tr><th>術科学校</th><th>シーサイド温泉のうみ</th><th>海辺の新鮮市場</th></tr></thead><tbody><tr><td>9月19日(土)</td><td>36</td><td>65</td><td>15</td></tr><tr><td>9月20日(日)</td><td>59</td><td>62</td><td>14</td></tr><tr><td>計</td><td>95</td><td>127</td><td>29</td></tr></tbody></table>	調査日	データ取得数			術科学校	シーサイド温泉のうみ	海辺の新鮮市場	9月19日(土)	36	65	15	9月20日(日)	59	62	14	計	95	127	29
調査日	データ取得数																			
	術科学校	シーサイド温泉のうみ	海辺の新鮮市場																	
9月19日(土)	36	65	15																	
9月20日(日)	59	62	14																	
計	95	127	29																	

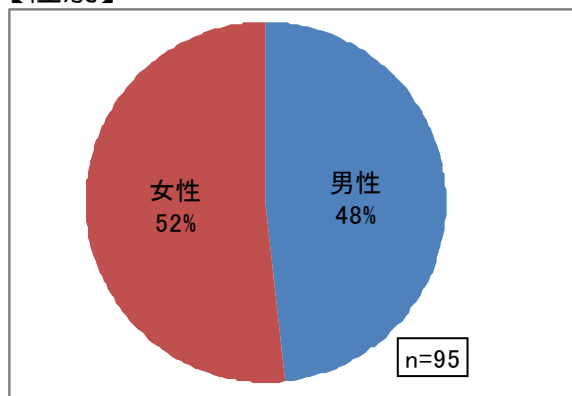
アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■術科学校

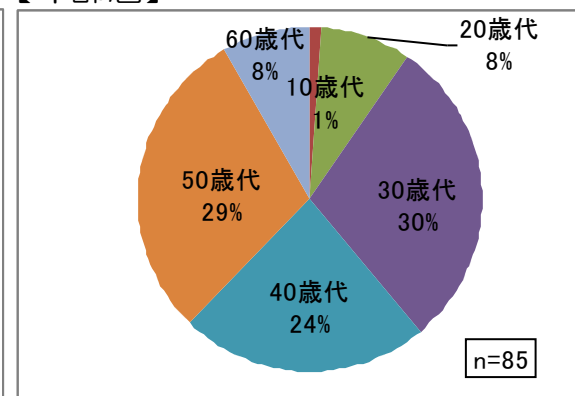
【居住地】



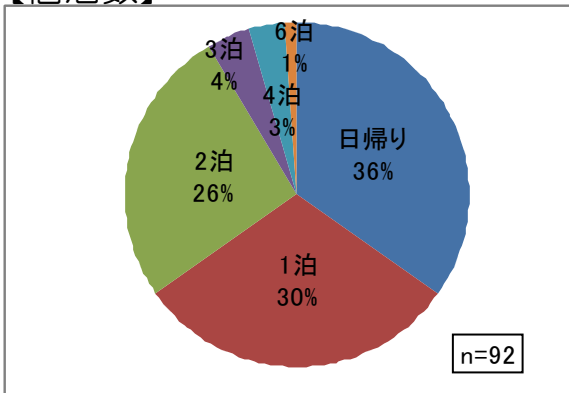
【性別】



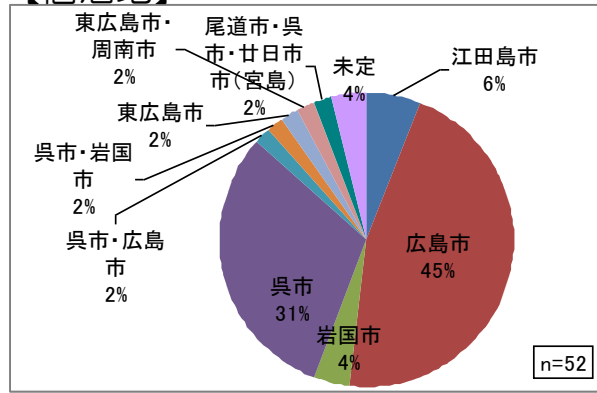
【年齢層】



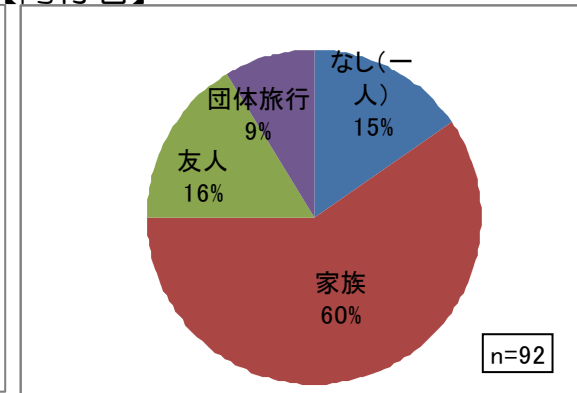
【宿泊数】



【宿泊地】



【同行者】

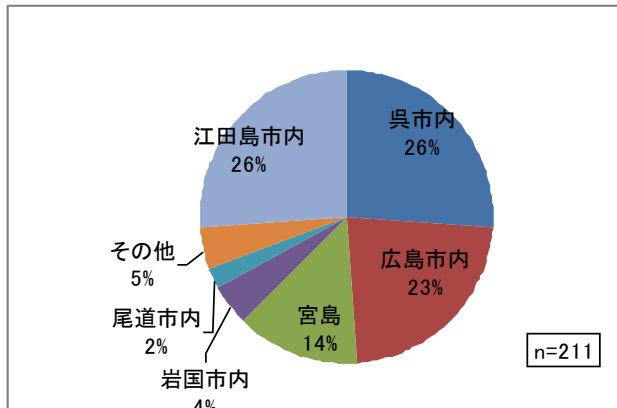


- 全国各地から来訪者がいる
- 宿泊旅行者は、全体の2/3程度で、大半は広島市や呉市といった近隣市町に宿泊

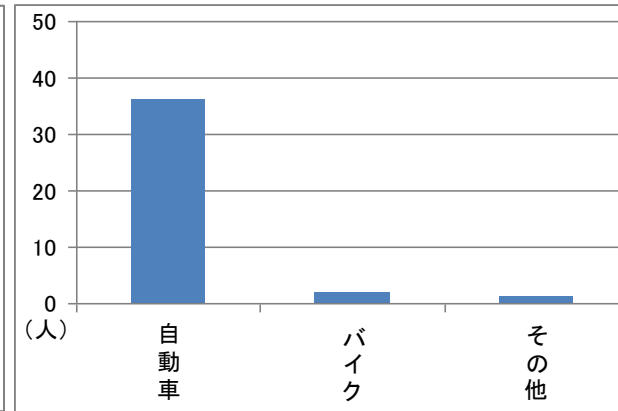
アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■術科学校

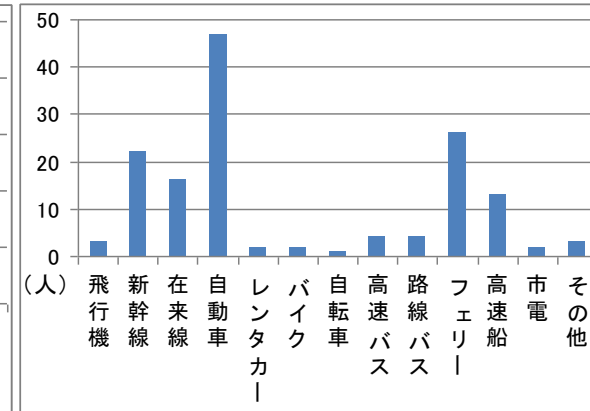
【その他の行程】



【江田島市内での移動手段】



【市外での移動手段】



【その他の行程の具体施設等】

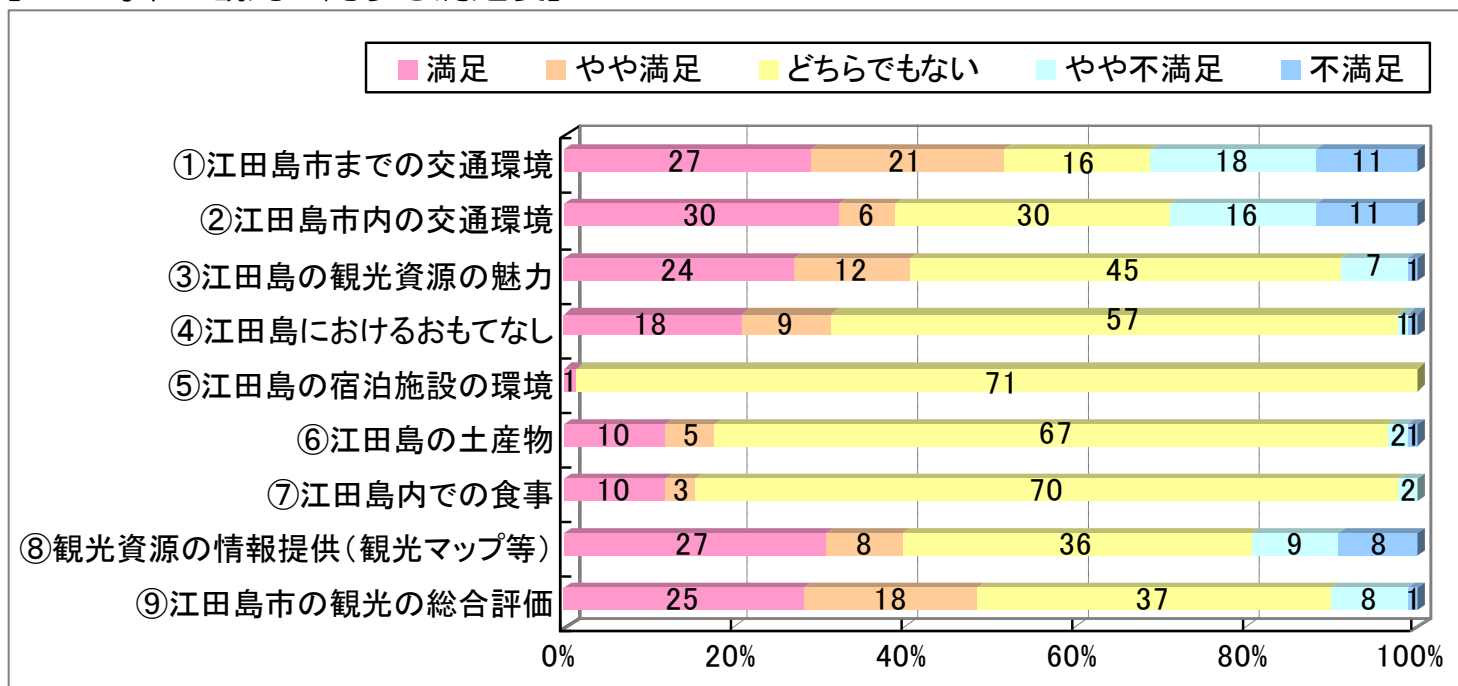
呉市内	大和ミュージアム、てつのくじら館、音戸の瀬戸など
広島市内	平和記念公園、原爆ドーム、縮景園など
岩国市内	錦帯橋など

- 呉市や広島市の中心部、宮島等の近隣の観光資源と組み合わせた行程が多い
- 市内の移動手段の大半は自動車である

アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■術科学校

【江田島市の観光に関する満足度】

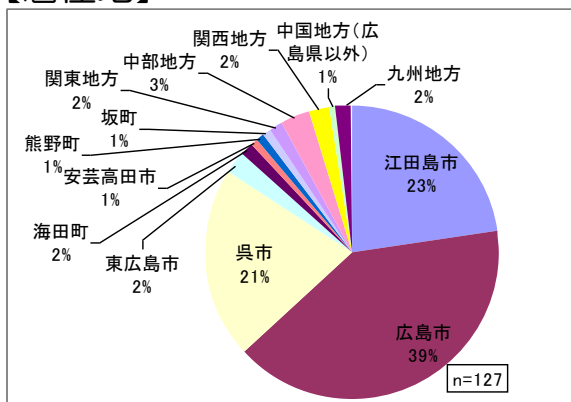


- 江田島市までの交通環境等に関する満足度は比較的高い
- 宿泊施設については、調べていない等により、よく把握していない人が多い

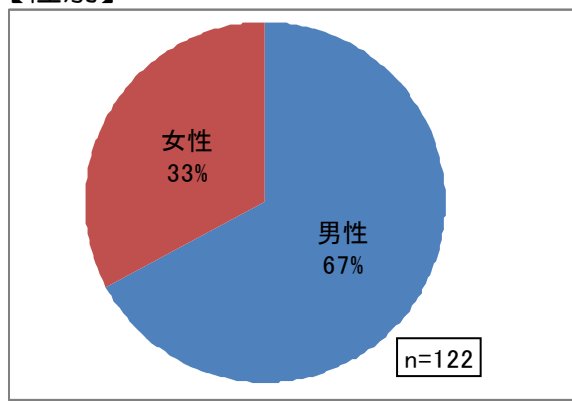
アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■シーサイド温泉のうみ

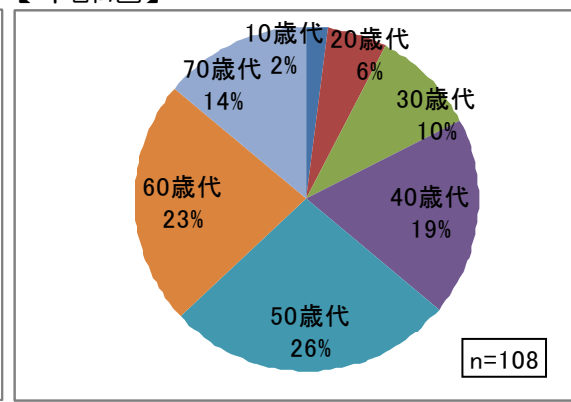
【居住地】



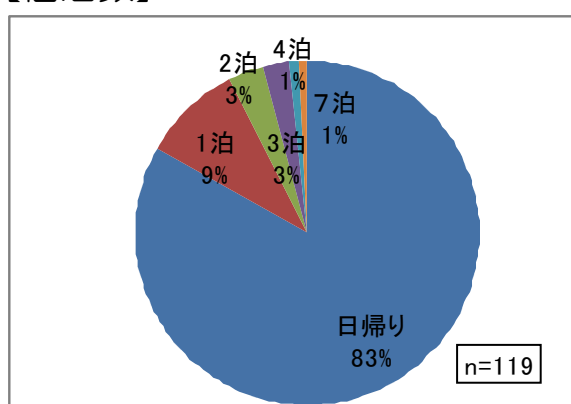
【性別】



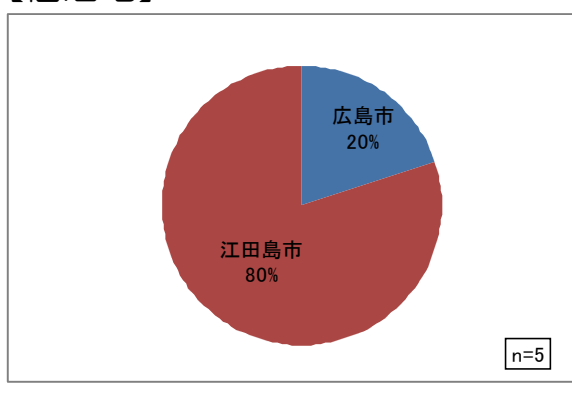
【年齢層】



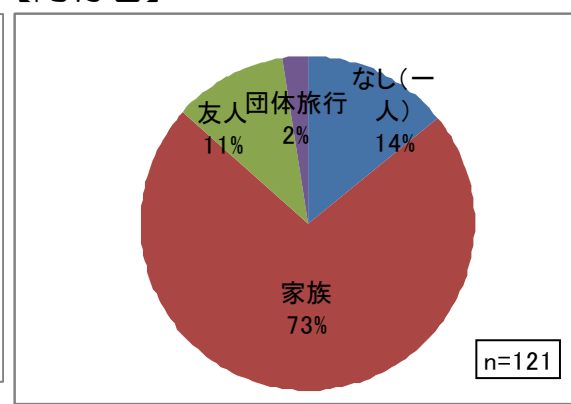
【宿泊数】



【宿泊地】



【同行者】

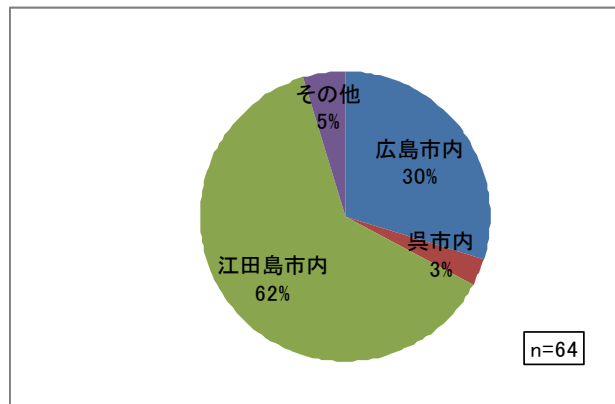


- 江田島市の住民の他、近隣の広島市や呉市からの来訪者が多い
- 約80%が日帰り客である
- 宿泊者の数は少ないが、宿泊者の大半は江田島市に宿泊する

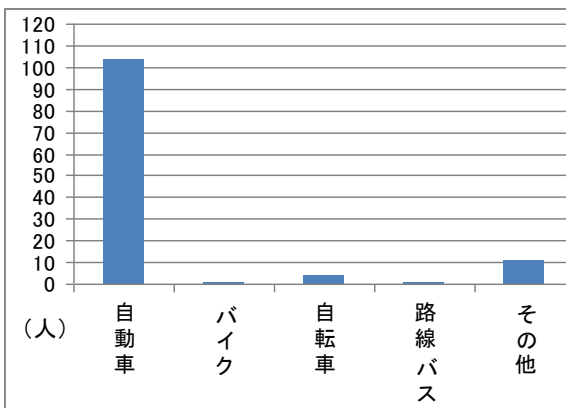
アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■シーサイド温泉のうみ

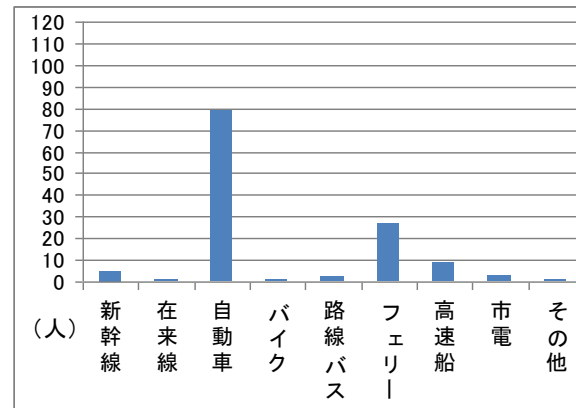
【その他の行程】



【江田島市内での移動手段】



【市外での移動手段】



【その他の行程の具体施設等】

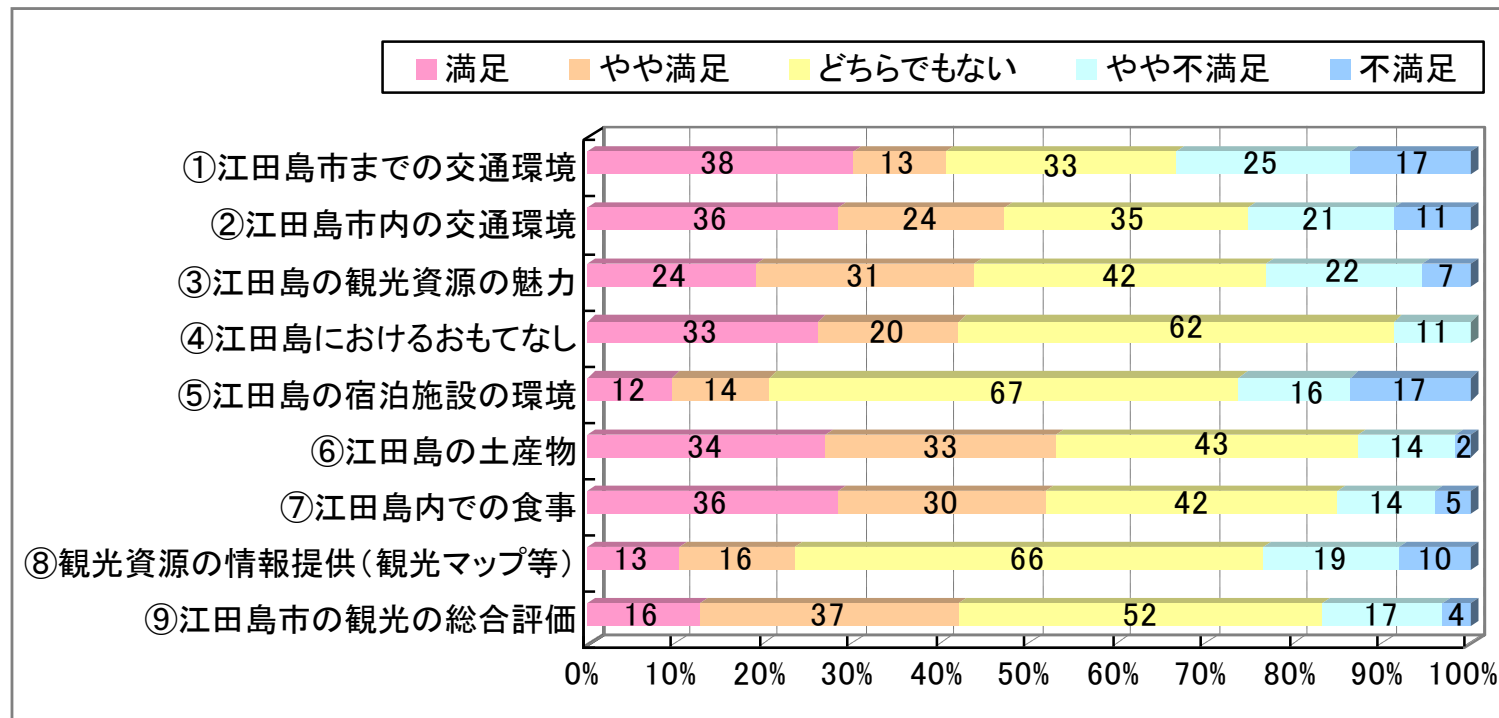
広島市内	広島港周辺など
呉市内	呉ポートピア、呉駅周辺など
江田島市内	かき出荷体験、卵ひろい体験、織物体験など

- 江田島市内の体験型の観光資源と組み合わせた行程が多い
- 江田島市までの交通環境や宿泊施設、観光資源の情報提供に関する満足度が比較的低い
- 市内の移動手段の大半は自動車である

アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■シーサイド温泉のうみ

【江田島市の観光に関する満足度】



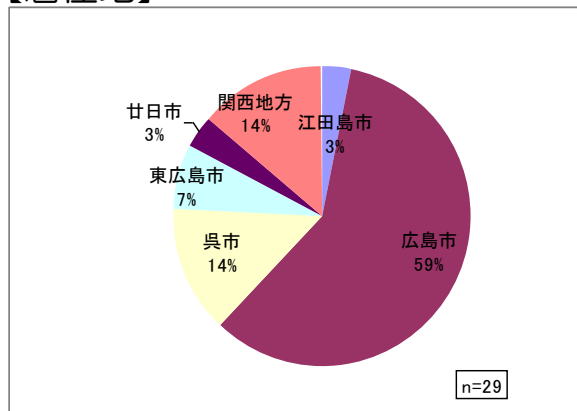
- 江田島市までの交通環境や宿泊施設、観光資源の情報提供に関する満足度が比較的低い

アンケート調査

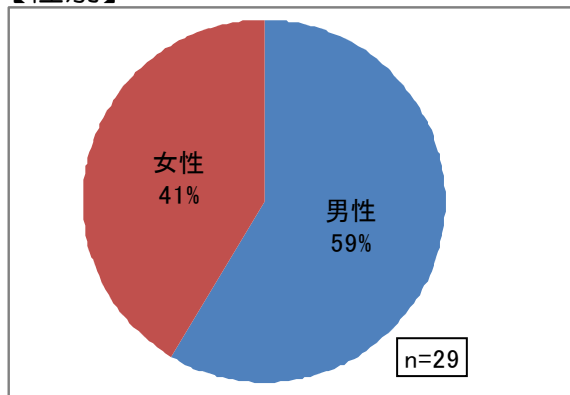
-観光施設インタビュー調査-

■海辺の新鮮市場

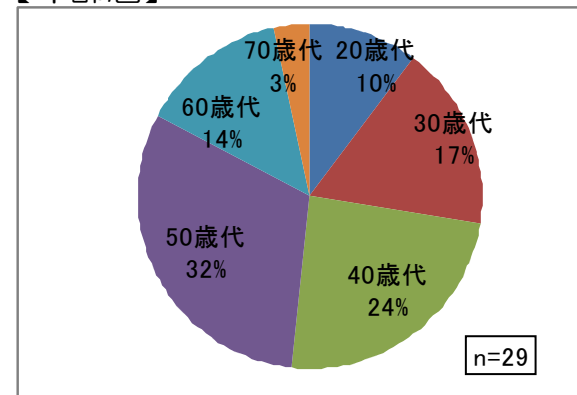
【居住地】



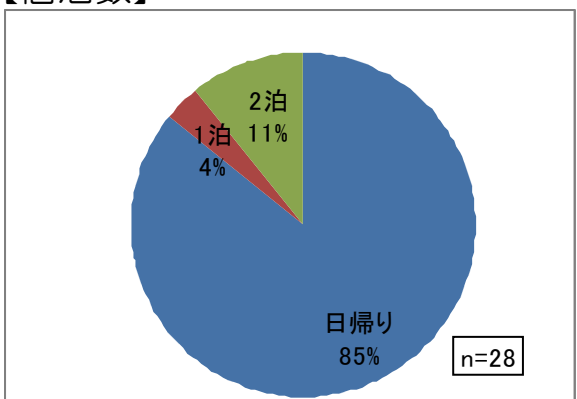
【性別】



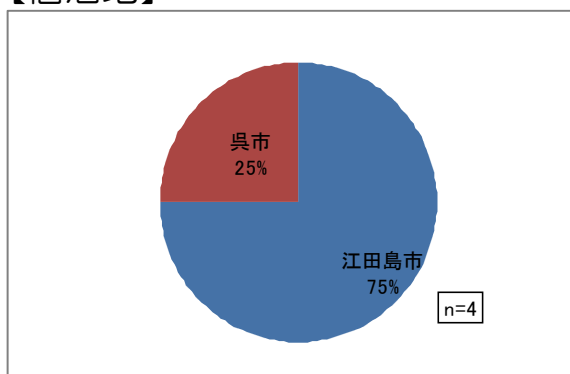
【年齢層】



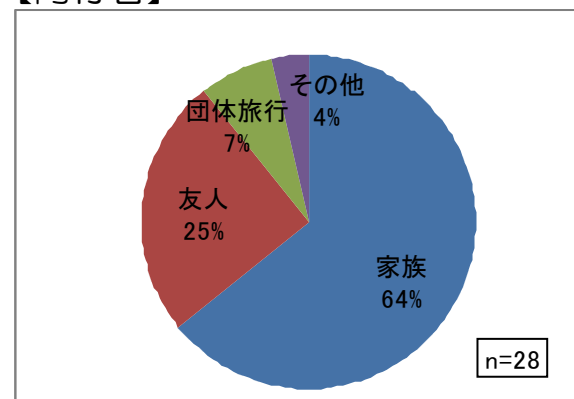
【宿泊数】



【宿泊地】



【同行者】

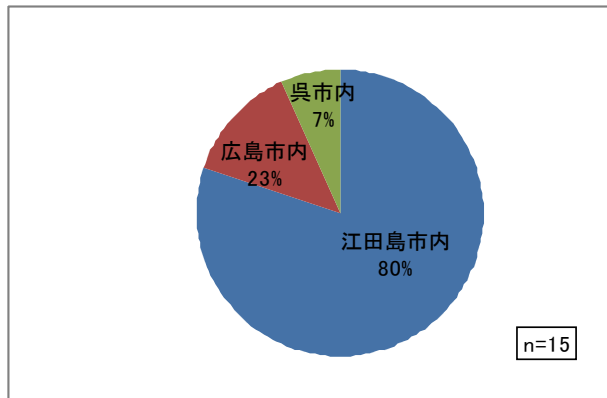


- 近隣の広島市や呉市からの来訪者が多い
- 約90%が日帰り客である
- 宿泊者の数は少ないが、宿泊者の大半は江田島市に宿泊する

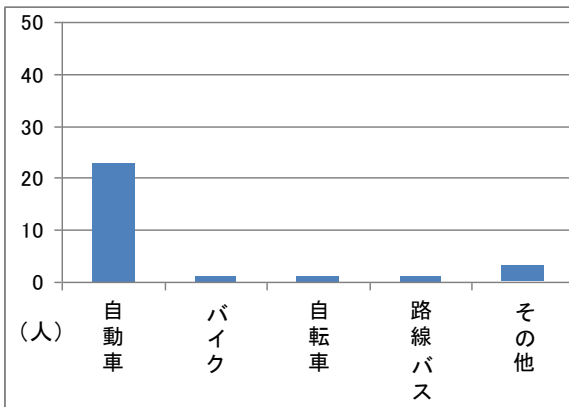
アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■海辺の新鮮市場

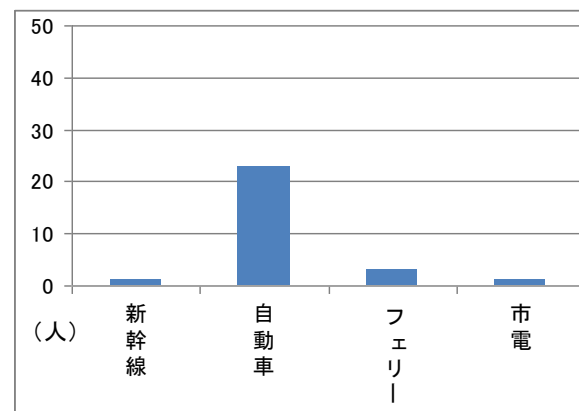
【その他の行程】



【江田島市内での移動手段】



【市外での移動手段】



【その他の行程の具体施設等】

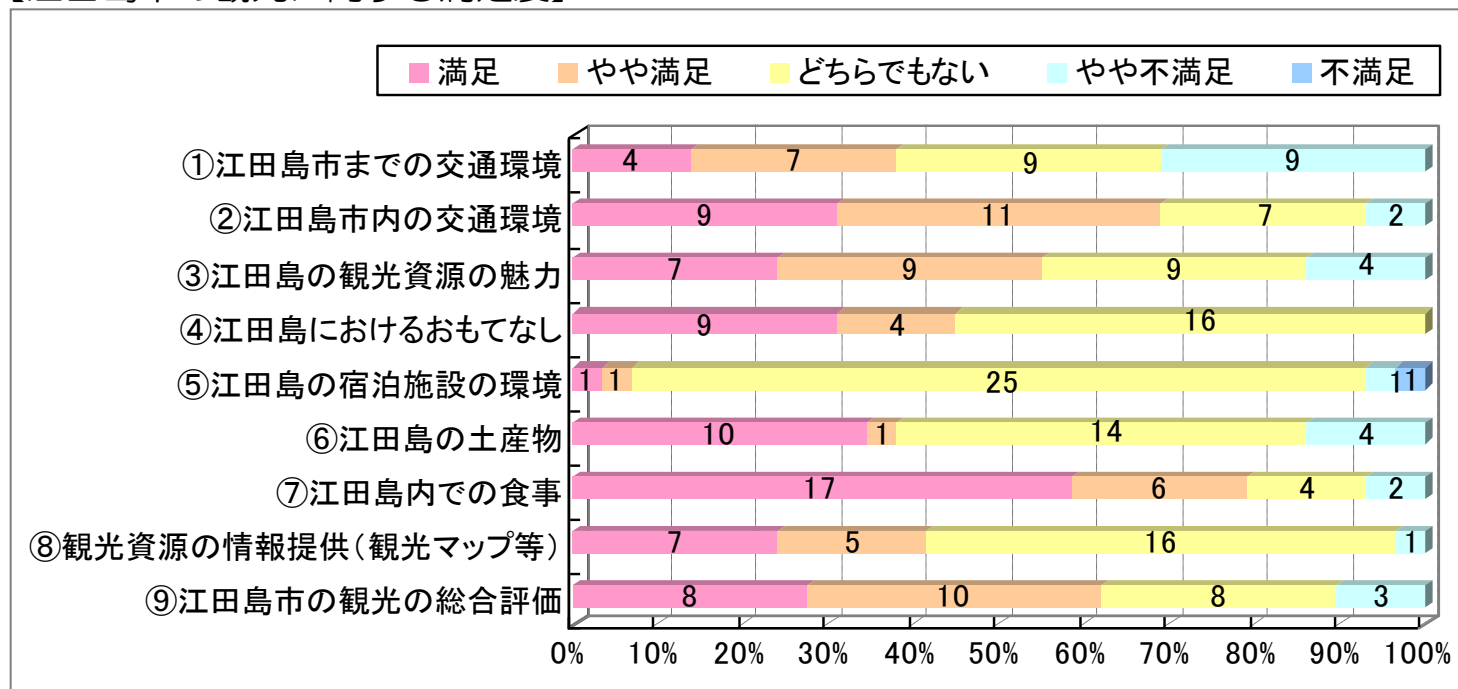
江田島市内	シーサイド温泉のうみ、卵ひろい体験、織物体験など
広島市内	広島駅、広島港周辺など
呉市内	呉ポートピア

- 江田島市内の温泉や体験型の観光資源と組み合わせた行程が多い
- 江田島市までの交通環境や宿泊施設の環境に関する満足度が比較的低い
- 市内の移動手段の大半は自動車である

アンケート調査 -観光施設インタビュー調査-

■海辺の新鮮市場

【江田島市の観光に関する満足度】



- 江田島市までの交通環境や宿泊施設的环境に関する満足度が比較的低い

利用状況調査 -バス乗降調査（H20年度）-

曜日	総数	利用者層					
		小学生	中学生	高校生	大学生	一般	高齢者
火曜日	1,684 (100.0)	270 (16.1)	36 (2.1)	127 (7.5)	10 (0.6)	965 (57.3)	276 (16.4)
日曜日	1,098 (100.0)	12 (1.1)	4 (0.4)	44 (4.0)	12 (1.1)	955 (87.0)	71 (6.5)



単位:人 ()内は割合

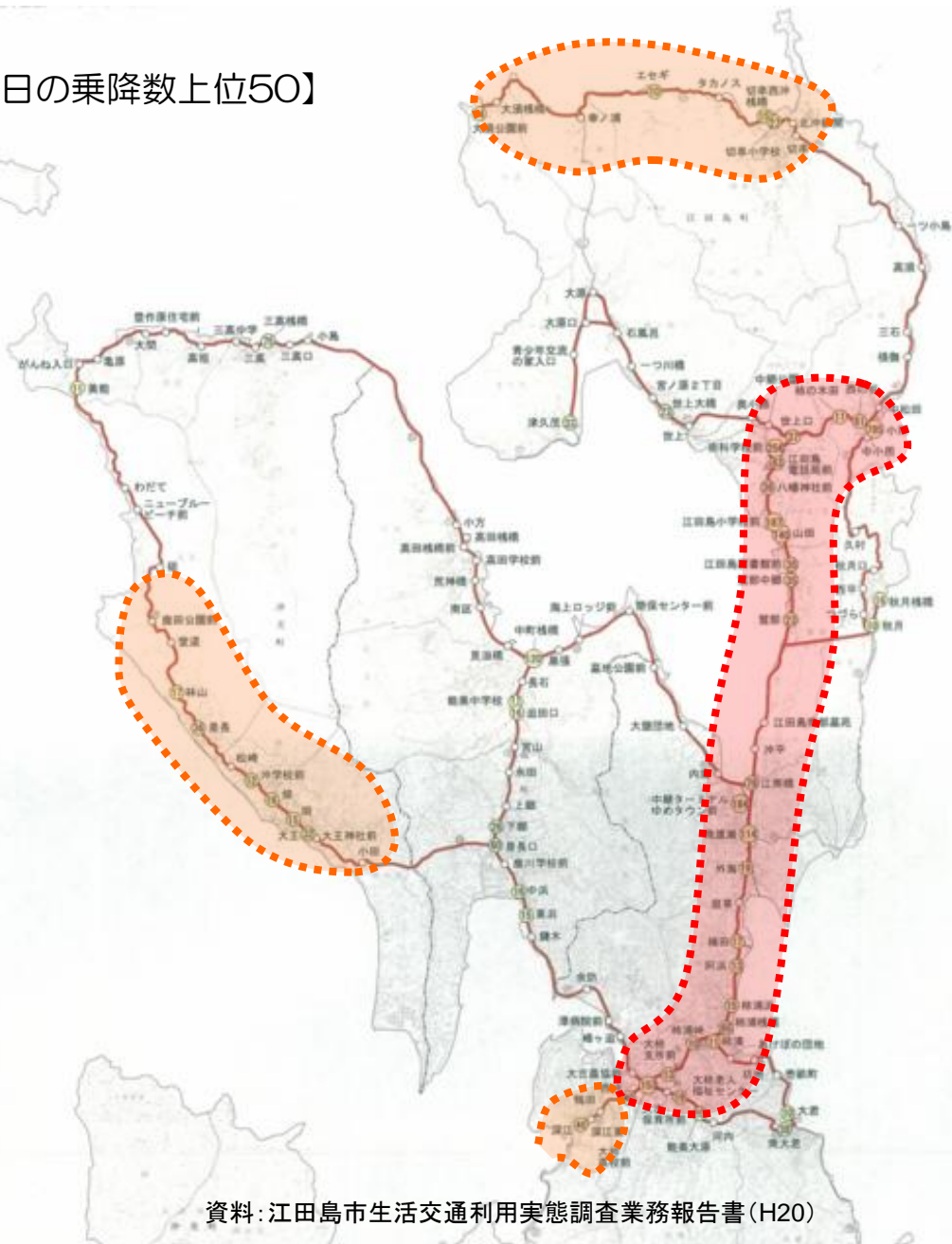
曜日	総数	利用目的								
		通勤	通学	通院	買い物・レジャー	金融機関	市役所等	観光	その他	不明
火曜日	1,684 (100.0)	434 (25.8)	335 (19.9)	226 (13.4)	274 (16.3)	2 (0.1)	5 (0.3)	9 (0.5)	147 (8.7)	252 (15.0)
日曜日	1,098 (100.0)	105 (9.6)	7 (0.6)	22 (2.0)	538 (49.0)	3 (0.3)	5 (0.5)	58 (5.3)	147 (13.4)	213 (19.3)

単位:人 ()内は割合

- 平日のバス利用者の半分以上は一般で、65歳以上の高齢者は16%程度
- 目的別では、平日は通勤・通学利用が全体の半数程度を占め、通院・買い物・レジャー等の利用は30%程度
- 路線バス通学をしている小中学生がいるため、平日の利用者の20%弱は小中学生が占める

利用状況調査 -バス乗降調査（H20年度）-

【平日の乗降数上位50】



- 運行便数の多い幹線（小用～ゆめタウン～大柿高校間）を中心に、乗降数が多い
- 切串、大須方面（江田島地区）や、是長、沖、岡大王方面（沖美地区）、深江方面（大柿地区）については、運行便数はさほど多く無いものの、通学利用等である程度の利用者が存在しているが、収支状況は厳しい状況にある

資料: 江田島市生活交通利用実態調査業務報告書 (H20)

課題の抽出

■ 交通体系に関する課題

【航路】

- 持続可能な運航体系構築に向けた合理化、効率化
- 代替関係にある航路間の連携強化（定期券の共通化等）
- 利便性の確保等、利用者ニーズへの対応

【バス路線】

- 公共交通空白不便地域の解消
- 活動にマッチしたダイヤの確保
- 効果的・効率的な路線体系の構築

【共通】

- 航路とバス路線の乗り継ぎ改善

【その他】

- バス等での対応が困難な地区への移動手段の確保

課題の抽出

■公共交通利用促進に関する課題

- 利用者の費用負担軽減策の検討
- わかりやすい公共交通情報提供施策の検討
- バス停等の基盤整備の推進

■観光振興に関する課題

- 近隣市町と連携した観光振興策の検討
- 市内の観光資源を結ぶ公共交通体系の検討

■協働に関する課題

- 地域による移動手段確保の仕組みづくりの検討
- 地域の声を公平に、効率よく集約する仕組みづくりの検討